

第八十一回帝國議會 藥事法案外二件委員會會議錄(速記)第六回

昭和十八年二月二十二日(月曜日)午前十時 十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清水留三郎君

理事小泉 純也君 理事竹内 俊吉君

理事渡邊 健君

赤間 德壽君 逢澤 寛君

伊藤東一郎君 今牧 嘉雄君

上田 孝吉君 星 一君

大島 寅吉君 岸田 正記君

菅又 薫君 杉山元治郎君

谷原 公君 中井 一夫君

西尾 末廣君 深澤豊太郎君

藤生安太郎君 藤本 捨助君

松本治一郎君 正木 清君

三宅 正一君 深澤 吉平君

山田 順策君 山崎 常吉君

出席國務大臣左ノ如シ 厚生大臣 親彦君

出席政府委員左ノ如シ 厚生次官 武井 群嗣君

厚生省衛生局長 灘尾 弘吉君

厚生省保險局長 平井 章君

厚生書記官 青柳 一郎君

厚生書記官 木村忠二郎君

軍事保護院書記官 杉山 俊郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

藥事法案(政府提出、貴族院送付)

○清水委員長 是ヨリ開會致シマス、藥事

法案外二件ノ委員會ノ質疑ヲ繼續致シマス

——谷原君

○谷原委員 私ハ藥事法案ノ根本ニ關スル 直接ノ問題ニ付テニ、三大臣ニ御伺ヒ致シ

タイノデアリマス、其ノ一ツハ所謂醫藥分

業ノ問題デアリマス、此ノ問題ハ多年檢討

論究セラレタ問題デアリマシテ、恐ラクハ

醫藥制度ノ調査等ニ付キマシテ、十分御檢

討御論究セラレタ問題ダト思フノデアリマ

ス、然ルニ本法案ノ規定ヲ見マスルト、現

在ノ藥劑師法ノ規定ノ字句ト何等變ル所ガ

ナイ定メ方ニ相成ツテ居ルノデアリ

マス、單ニ此ノ點カラ見マス、未解

決ノ儘ニ見送ラレテ居ルガ如クニ感ズ

ルノデアリマス、併シナガラ先日厚生大

臣カラ醫藥國營問題ニ付テ反對ノ御高見

ヲ拜聽シタノデアリマスルガ、其ノ理由

ハ洵ニ人情ノ機微ニ徹シタ確乎タル信念ノ

下ニ立タレタ御論說デアリマシテ、私ハ非

常ニ感服シタヤウナ次第デアリマス、世間

往々ニ致シマシテ肉體ヲ單ニ物質の方面カ

ラノミ觀察致シマスル結果ト致シマシテ、

色々醫藥分業論等モ立テラレテ居ル人モア

ルノデアリマスルガ、併シ健康ト云フモノ

ハドウシテモ單ニ科學一本デ割切レナイ所

ガアルト思フノデアリマス、今更病氣ト云

フ語源ノ穿鑿トカ、或ハ古クカラ言ヒ習ハ

サレテ居リマス所ノ病ヒハ氣カラト云フヤ

ウナコトハ、是ハ姑ク措クト致シマシテモ、

精神ガ肉體ヲ支配スル關係ハ、モウ國民ノ

常識ト致シマシテ、殆ド疑ヒノナイ所ト思

フノデアリマス、隨テ同ジ患者ニ藥ヲ與ヘ

ルト致シマシテモ、此ノ患者ガ信賴致シテ

居リマスル人カラ受ケル場合ト、然ラザル

場合ニ於キマシテハ、治癒率ノ上ニ於キマ

シテ、非常ニ大キナ違ヒガアルト思フノデ

アリマス、是ニ於キマシテ吾々ハヤハリ醫

者ニ自分ガ診斷致シマシタ患者ニ對シマシ

テハ、ソレニ必要ナル所ノ調劑投藥ヲナサ

シメル、サウシマシテ患者ハ、信ズル醫者

カラ貰ツタ、病氣ノ本當ニ治ル藥ダト信ジ

テ之ヲ服用シ、醫者ハ又自分ノ與ヘタ藥ニ

依ツテ其ノ病氣ガ如何ニ變化シテ行クカト

云フ經過ヲ見ル、斯ウ云フヤウナコトニ依

リマシテ、本當ニ國民醫藥ノ適正ヲ期スル

コトガ出來ルノデアラウト思フノデアリマ

ス、然ルニ世間ニ於キマシテハ、尙ホ極端ナ

ル醫藥分業論モアルノデアリマスルガ、政

府ガ昨年ハ所謂國民醫藥ノ適正ヲ期スル爲

ニ、國民醫藥法ヲ作り、今回又藥事衛生ノ

適正ヲ期スル爲ニ、茲ニ藥事法ノ成立ヲ圖

ツテ居ルノデアリマスルガ、斯様ニ劃期的

ニ此ノ醫藥ノ法制整備ガ出來マスル時ニ、

所謂一ツノ指導精神トモナルベキ醫藥分業

斯ウ云フヤウ根本ノ問題ニ付テ大臣カラ

ラ率直ナ、斷乎タル御意見ノ御發表ガアリ

マシタナラバ、茲ニ從來爭ヒトナツテ居リ

マスル其ノ素因ヲ排除致シマシテ、抜本塞

源のナ一ツノ指導精神ガ生レテ來ルノデア

ラウト思ヒマスルノデ、之ニ對スル御所見

ヲ拜聽致シタイノデアリマス

○小泉國務大臣 御説ノ通り醫藥分業ノ問

題ハ多年ニ互ツテ論議セラレ、又研究モセラ

レタモノデゴザイマスガ、今日政府ト致シ

マシテハ是ハ從前通りト云フ考ヘデ進ンデ

居ル次第デアリマス、而シテ今ノ御話ノ中

ニアリマシタ通り、今日此ノ戰爭ヲ行ツテ

居ル、此ノ決戰期トモ云フベキ今日ニ於テ、

斯クノ如キコトヲ取上ゲルト云フノデナク、

眞ニ從前通り各ノ職域ニ於テ邁進スル、而

モソレガ保健ノ萬全ヲ期スルト云フ今日ノ

至上目的ニ最モ相應ハシキモノナリ、斯ウ

考ヘマシテ、今日ハ從前通りト、斯ウ決メ

テ居リマス

○谷原委員 次ニ御伺ヒ致シタイノハ、藥

事衛生ヲ推進致シテ行キマスル中核體トモ

ナルベキ人的構成ノ問題ニ付テ御伺ヒ致シ

タイノデアリマス、吾々ハ此ノ法案ヲ素直

ニ讀ミマシテ、又之ヲ曩ニ成立致シテ居リ

マスル國民醫藥法ノ明文ト對照致シマシテ、

藥事衛生ヲ推進致シテ行キマスル所ノ中核

體デアアル人的構成ハ、所謂藥劑師ト云フモ

ノヲ中心ト致シテ居ルモノト一應諒解スル

コトガ出來ルノデアリマス、併シナガラ過

般來政府ノ御説明ヲ聞イテ居リマスルト、

何ダカ此ノ外ニ所謂醫藥品製造業者ノ方面

モヤハリ此ノ中核體トシテ推進スベキ機關

ニナツテ居ルヤニモ迷フ點ガアルノデアリ

マス、是ニ於キマシテ、私ハ大臣カラ率直

ニ御説明ヲ承リタイト思フノデアリマスル

ガ、將來藥事衛生ノ適正ヲ期スル爲ニハ、

付託議案 藥事法案(政府提出、貴族院送付) (第六三號) 船員保險法中改正法律案(政府提出、貴族院送付) (第六四號) 軍事扶助法中改正法律案(政府提出、貴族院送付) (第六五號)

ドウシテモソレガ指導者トナリ、又色々資材ノ關係ヲ統制モ必要デアリマセウガ、左様ナ統制機關トモナリマシテ、自治的ニ國民體力ノ向上ヲ推進シテ行ク中核體ト云フモノガ自ラ出來テモ參リマセウシ、又サウ云フヤウナモノヲ育成發達セシメナケレバナラスト思フデアリマスガ、サウ云フヤウナ場合ニ、所謂藥劑師ト云フモノヲ一本建デ中核體トスル御所存デアルカ、或ハ又藥劑師ノ外ニ所謂醫藥品ノ製造業者ト云フヤウナモノモ、ヤハリ一ツノ中核體トシテ二本建デ進メシムルト云フヤウナ御考ヘデアリマスルカ、若シ又二本建デ醫藥品ノ製造業者モ中核體トシテ推進隊ナラシムルト云フ御意見デアルト致シマスルナラバ、其ノ團體ヲ公認スルト云フヤウナ制度ヲドウシテ御執リニナラナイノデアルカ、斯様ナ點ヲ伺ヒタイノデアリマス、此ノ際一言附加致シマスルガ、沿革のニ見マスルト、藥劑師制度ノ出來マスルマテハ所謂製藥業者トカ、藥種商トカ云フヤウナモノハ實質的ニハ、所謂是ガ藥劑師デアツタデアラウト思フノデアリマスルガ、然ルニ世ノ進運ニ伴ヒ、殊ニ藥事衛生ノ向上發達ノ爲ニ、特殊ノ知識ト技能ヲ必要トスルニ至リマシテ、ソコデ藥種商トカ、若シクハ製藥業者トカ云フヤウナモノノ中デ、知識技能ノ優秀ナ人々ガ所謂脫皮致シマシテ、茲ニ藥劑師ト云フモノガ生レテ來タ、斯ウ見テ宜カラウト思フノデアリマス、即チ今日ニ於キマシテモ、將來ニ於キマシテモ醫藥品ノ製造業者ト、藥劑師ト云フモノハ決シテ他人デハナイ、藥劑師ト云フモノハ藍ヨリ出デテ藍ヨリ濃シト云フヤウナ關係ニ立ツテ居ルノデアリマシテ、色々資本關係、雇傭關係等カラ致

シマシテ、藥劑師ガ製藥業者ノ下ニ立ツヤウナ關係ニナルコトモアリマセウケレドモ、併シナガラ所謂藥事衛生、其ノモノニ付キマシテハ、藥劑師ト云フモノガ第一ノ權威者デアリ、指導者デアラネバナラスト思フノデアリマス、サウシマシテ假ニ醫藥品ノ製造業者ヲ中核體ニ加ヘルト致シマシテ、二本建ニシテ行クト云フコトニナリマスレバ、其ノ團體ト、所謂製藥業者ノ團體ヲ公認致シマシテ、ソコニ規律節制アル所ノ團體行動ヲナサシメナケレバ、所謂推進隊トシテノ機敏ナル働キハ出來ナイ、藥事衛生ノ適正ヲ期シテ行クト云フコトニ付テ、甚ダ不便ヲ來スコトニナルノデアリカト思フノデアリマス、官公吏、其ノ他公務員ノ如キハ特別ナル服務規律ニ服シマスカラ、總テノ力ヲ一點ニ集中スルコトガ出來ルノデアリマスケレドモ、然ラザルモノハ如何ニ其ノ職務ガ公益的色彩ヲ持ツテ居ルト致シマシテモ、所謂規律節制アル團體ヲ作ツテ統制シテ行カケレバ、其ノ線ニ沿ハスコトハ出來ナカラウト思フノデアリマス、此ノ法案ヲ見マスルト、左様ナ御用意ガ少シモナイノデアリマス、隨テ藥劑師、或ハ藥種商、醫藥品ノ製造業者、斯ウ云フヤウナモノヲ二本建ノ中堅トシテ行キマス場合ニ於キマシテハ、將來ニ於キマシテ甚ダ不便ガ生ジハシナイカト思ヒマスルノデ、以上ノ點ニ付テ御伺ヒマスルヤウナ次第デアリマス

○小泉國務大臣 藥事衛生ノ進運ヲ圖リマシテ、國民ノ保健、又適正ナル醫藥藥品ノ配給ヲ所期致シマスル爲ニハ、特殊ノ知識又技術ヲ持ツテ居ラルル藥劑師又藥劑師會ガ國策ノ協力機關トシテ、中核のニ其ノ活動ヲ期待致シテ居ル次第デアリマス、而シテ製造販賣業者ハ、其ノ製造販賣過程ニ於キマシテ同ジク國策ニ協力スル意味ヲ以テノ熱意ハ吾々非常ニ期待スル次第デアリマスガ、藥事衛生ノコトタルドウシテモ將來ニ於テハ特殊ノ知識又特殊ノ技術ガ必要ナル、ソコニ初メテ眞ノ進展ガアリ、進歩ガアル、斯ウ考ヘテ居リマス次第デ、今日ノ製造販賣業者ニ於カレテモ逐次サウ云フ方面ヘノ學識等ヲ涵養セラレ、終ヒニハ所謂大中核ノ藥劑師ト云フ所ニ全部集結スルコトニナルコトヲ期待シテ居ル次第デゴザイマス

○谷原委員 次ニ第三ノ問題ト致シマシテ、本法案ノ成立ニ依リマシテ人の構成、或ハ取締ト云ツタ面ニ於キマシテハ完備スルト思ハレマスガ、併シナガラ國家ガ積極的ニ藥事衛生ニ付テ十分ノ施策ヲ施ス所ノ用意ハ本案ニ於テ缺ケテ居ルノデアリカト云フ疑念ガアリマスノデ、一應御伺ヒテ致シタイノデアリマス、政府ニ於テハ國民體力ノ向上ヲ期スル爲ノ一翼トシテ、國民醫務法ヲ彙ニ御制定ニナリ、之ニハ特ニ一章ヲ設ケテ日本醫藥團ノ設立ヲ認メマシテ、政府ハ一億圓ノ出資ガ義務付ケラレ、更ニ醫療債券ノ發行ニ付テハ、大體五億圓ノ範圍ニ於キマシテ其ノ元利金ノ支拂保證モ出來ルト云フコトマデ仕組マレテ居ルノデアリマス、斯様ニシテ初メテ所謂國民醫務ノ適正ヲ期スル爲ニ、政府ハ有效適切ナル作用施策ガ出來ルト思ヒマス、然ルニ此ノ法案ニハ左様ナコトノナイノミナラズ、類似シタ點モ見當ラナイノデアリマス、固ヨリ病人ト云フモノハ醫者ニ對シテ大キナ信頼ヲ持チ、大キナ期待ヲ持ツテ居ルコトハ事實デ

アリマス、併シナガラ其ノ信頼、期待ト云フモノハ單ニ醫者ノ技倆、手腕バカリデハアリマセヌ、醫者ガ病氣ノ治ル藥ヲ呉レルト云フ所ニ大半ノ期待ヲ懸ケテ居ルト思ヒマス、如何ナル手術、或ハ注射ニシテモ、醫藥品ヲ缺ク時ニハ醫療ハ殆ド成立タヌト思ハレルノデアリマス、現ニ先日モ此ノ委員會ニ於テ大島委員、菅又委員カラ事實ヲ指摘シテ問題ヲ提供サレタノデアリマス、大島委員ハ御承知ノ如ク藥事衛生ノ擔當者デアリ、菅又委員ハ國民醫務ノ擔當者デアリマシテ、一人ハ北海道ニ於テ、一人ハ東北ニ於テ平常熱心ニ職域奉公ラサレマシテ、多クノ人ニ接シテ居ル權威者デアリマスカラ、左様ナ人カラ出サレマシタ資料ハ吾々素人ノ無關係者カラ出シタ資料ト違ヒ、非常ニ權威ガアル譯デアリマスガ、其ノ資料ニ依ルト「ヂフレリヤ」ガ相當澤山發生シタガ、之ヲ治療ス血清ガ少クテ、方々尋ネタト云フコトデアリマシタ、恐ラク現在重要國策ト致シテ居リマス人口増殖ヲ裏切ル現象ガ段々アツタノデアリカト私ハ心配スルノデアリマス

〔委員長退席、渡邊委員長代理着席〕

而モ左様ニ製造、若シクハ配給ノ不圓滑ニナツテ居リマス現狀ヲ厚生省ニ於テ直チニ熟知スルコトガ出來ナイ程、茲ニ行政上ノ缺陷ガアルノデアリマス、サウ云フコトヲ考ヘテ見マスルト、唯藥事法ガ出來マシテモ政府ガ積極的ニモウ少シ大キナ施策ヲ考ヘナケレバ所謂藥事衛生ノ適正ヲ期シ、國民體力ノ向上ヲ圖ルコトハ出來ナイノデハナイカ、注射藥等ニ付キマシテモ戰爭前ニ於キマシテハ、此ノ化膿性内傷疾患ニ、非常ニ能ク效ク藥ガ現ニアツタガ、併シナガ

ラ外國ノ特許權ニ妨ゲラレシテ、之ヲ内地ニ於テ一般ニ用ヒルニハ餘リニモ價格ガ高價デアツタ、所謂特殊階級ノ人ダケハ其ノ藥ノ恩惠ニ預カルコトガ出來ルケレドモ、資力ノ少イ庶民階級ハ、其ノ注射ニ依ツテ命ヲ救フコトガ出來ルニ拘ハラズ、遂ニ其ノ恩惠ニ預ルコトガ出來ナカツタト云フヤウナ話モ吾々ハ色々聞イテ居リマスガ、現在所謂新藥トシテ内服用ニ用ヒテ居ル、左様ナモノモアルト聞キマスガ、果シテ以前ダケノ效果ガアルカドウカ知りマセスガ、今日マデニモ左様ナ死期ニ迫リマシテ、人命救助ガ阻マレテ居ツタト云フヤウナ實例モアル、將來之ニ類似スルヤウナ現象モ起キルト思ヒマス、或ハ又研究ノ面ニ於キマシテモ例ヘバ天刑病ノ如キハ、其ノ病源トカ病理トカハ分ツテ居ルノデアリマセウガ、其ノ適正ヲ期スル藥品ノ發見ガアリマセス爲ニ、不幸ニ泣イテ居ル者ガ幾十トアルダラウト思ヒマス、要スルニ日本醫藥團ノ設立ハ洵ニ結構デアリマスケレドモ、之ノミニ依リマシテ醫者ノナイ地域ヲ解消スルト云フコトガ直チニ企圖セラルベキデハナイ、隨テ藥事衛生ノ方面ニ於キマシテモ、略、同様に構想ノ下ニソレレ、施策ヲ講ジラレマシテ、或ハ未ダ發見セラレテ居ナイ適正ナ製藥ノ研究、或ハ又製藥資材ノ調節、或ハ製藥機關ノ新設買収、經營ノ合理化ヲ政府ノ力ニ依ツテ、若シクハ政府ガ大キナ力ヲ貸スコトニ依ツテ之ヲ斷行致シマシテ、適正製藥品ヲ豊富且ツ廉價ニ配給スルコトニ依ツテ、茲ニ國民大衆ヲ對象トスル本當ノ藥事衛生ノ適正ヲ期スルコトガ出來ルノデハナイカ、左様ニシテ兩法ノ働キニ依ツテ國民體力ノ向上ヲ圖ルコトガ出來ルノデ

ハナイカト思ヒマスガ、是等ニ對スル政府ノ御所見ヲ拜聽致シタイノデアリマス

○小泉國務大臣 醫藥ノ普及及併置シテ藥事衛生ノ完璧ヲ期セテケレバナラヌト云フ御意見ハ全く御同感デゴザイマス、而シテ今日マデノ所ニ於テ配給上ニ不圓滑ナ點モアツタコトハ是ハ否定出來ナイ事實デアルト存ジマス、併シ資材ノ關係等カラシテ製造上ノ統制機關ヲ設置シ、又配給ヲ圓滑ナラシムル爲ノ配給統制機關ヲ設置シテ進メテハ居ルノデアリマスガ、只今御話ノヤウナ必要ナ所ニ其ノ時ニ藥ガナイ、又アツテモ價格ノ點ガ使用ニ間ニ合ハナイト云フヤウナ、幾多ノ改善スベキ點ノ尙ホ多々アルコトハ、政府トシテモ能ク承知致シテ居リマス、是ガ爲ニ今後本法案ガ成立致シマシテ、藥事衛生ノ整備カラ出來マシタ場合ニ於キマシテハ、只今御話ノヤウニ此ノ製藥資材ノ取得ト云フヤウナコトニハ特ニ力ヲ入レテ行キタイト思ヒマス、殊ニ製藥事業ト云フモノハ非常ナ經驗ヲ要スル事業デアリマスノデ、曾テノ經驗ヲ十分ニ活カシマシテ、此ノ研究ト兩々相俟チマシテ製藥事業ノ合理化ヲ圖リ、豊富廉價ニ國民ノ醫藥ノ一ツノ大キナ力ニナリマス醫藥品ノ配給ヲ適正ニシタイ、斯ウ云フコトニ萬全ヲ期スル所存デ居リマス

○谷原委員 最後ニ私ハ關聯事項ヲ一ツ大

臣ニ伺ヒタイノデアリマス、本法案ノ第一條ニ示サレテアリマス目的ハ、國民ノ體力向上ヲ企圖スルト云フコトデアリマスガ、

向ニ是ハ當然ナコトデアリマシテ、政府ガ時局多端ノ折柄ニモ拘ラズ、是ガ爲ニ特ニ法案ヲ提出致サレテ居ルノデアリマス、隨テ法ノ改正ヲ俟ツマデモナク、實行ノ出來

得ル所謂體力増強ノ方法ガアリト致シマスルナラバ、是ハ直チニ實行シナケレバナラ

又問題ト思フノデアリマス、所ガ最モ體力ノ向上ヲ必要ト致シマスル勞働者ノ或ル方面ニ於キマシテ、食糧ノ配給ニ付テ甚ダ失當デアリマスガ爲ニ、左様ナ部類ノ者ノ體力向上ヲ著シク妨ゲテ居リマス事實ガアルト思フノデアリマス、固ヨリ物資ガナイ場合ニ之ヲ配給スルト云フコトハ、是ハ出來ナイノデアリマスガ、アル物資ヲ施策宜シキヲ得ナイ爲ニ體力向上ヲ妨ゲテ居ルト云フヤウナ問題ガアリト致シマシタナラバ、

是ハ直チニ是正ヲシナケレバナラヌ問題ダト思フノデアリマス、私ガ實例ヲ申上ゲマスノハ、山間部ニ於キマシテ集團的デナク

散在的ニ、或ハ木材ノ伐採、或ハ其ノ製造、或ハ左様ナ山産物ノ搬出、或ハ木炭ノ製造、斯様ナ方面ニ働イテ居リマス自由勞働者ノ食糧問題デアリマス、山間部デ散在的ニ自由勞働ニ從事致シテ居リマス、只今例ヲ擧

ゲマシタヤウナ人々ハ、是ハ海カラ遠ク離レテ居リマスシ、或ハ又耕地ニモ恵マレナイ、交通運輸ハ只今申上、ゲル如ク甚ダ不便ナ所デアル、斯ウ云フヤウナ關係デ、戰爭ノアルトナイトニ拘リマセズ、平生ニ於キマシテモ十日ニ一回一匹ノ鹽魚ヲ用ヒルト云フコトガ先ツ結構ナ方、或ハ又三日ニ一回

者ヲ副食物ヲ用ヒルコトガ出來レバ、ソレハマダ宜イ方ト云フヤウナ工合ニ、此ノ副食物ニハ頗ル恵マレナイデ、味噌トカ、漬物トカ云フヤウナモノヲ副食物トシテ、左様ナ方面ニ於キマシテハ甚ダ榮養價值ノ少イ粗末ナ生活ヲ致シテ居ルノデアリマスル

ガ、併シ其ノ代リニ主食物タル米ニ於キマシテハ、是ハ配給制度ニナリマスノデ實績

ヲ見マスルト、朝五時頃起キテ二合ノ飯ヲ食ベ、或ハ十時頃ニ第一回ノ晝食ヲナシ、

或ハ二時頃ニ第二回ノ晝食ヲナシ、或ハ五時、六時ニ夕食ト云フヤウナ工合ニ致シマシテ、大體一回二合、一日八合位米食ヲ致スコトニ依リマシテ、健康ノ保持、所謂體力ノ維持ト云フコトガ出來テ來テ居ツタノデアリマス、隨テ産業戦土トシテソコニ十分ナル能率ヲ擧ゲテ居ツタノデアリマス、

隨分山間部ニ於キマシテ過激ナ勞働ニ從事シ、「カローリ」ノ消費量ハ高イデアリマセウケレドモ、ソレニ耐ヘテ來テ居ツタノデアリマスガ、今日ニ於キマシテハ所謂配給制度ガ徹底致シマシテ、殆ド食事ニ付キマシテハ、マア籠ノ中ニ飼ハレテ居リマスル鳥ノヤウナ工合ニ、中々自由ニ食事ヲ他カラ攝ルト云フコトハ山間部ノ人ハ出來ナイ、

是ハ市街地ノ人ト餘程違フ、山間部ニ於テハ料理店ガアルト云フノデナク、飲食店ガアルト云フノデナク、固定配給ノ外ニ何等

食事ガ得ラレナイノデアリマス、サウシマシテ副食物ノ方ハ前々ト餘リ變ラナイケレドモ、主食物タル米ノ配給ニ付キマシテハ、御承知ノ如ク著シク量ガ減ツテ居ル、是ハ勞働者ナルガ故ニ特別ノ配給ガアル、或ハ干麵等ヲ以テ若干補充致シマシテモ、連モ從來ノ實績ニ較ベマシテ、比較ニ足りナイ

數字デアリマスコトハ私ガ多ク申上ゲルマデモナイ、然ルニ一面今日市街地方面ヲ見ルト、ドウデアリマセウカ、家庭ニ於キマシテ當リ前ノ配給ヲ受ケ、而モ勤メ先ニ於キマシテ、若シクハ其ノ歸リ途ニ於テ所謂飲食店、料理店ヲ通シマシテ、晝食或ハ夕食ヲ自由ニ攝ルコトガ出來ル、中ニハ飲ミ過ギ、食ベ過ギマシテ、汽車、電車ノ中デ見苦シイ狀

態ヲ呈シ、自分ノ飲食ヒ致シタモノヲアノ公衆ノ利用スル車ノ中ニ吐キ出シテ、傍ノ者ニモ甚ダシク迷惑ヲ掛ケテ居リマスコトハ、毎日ノヤウニ存スル事實デアリマス、左様ナコトハ所謂業務用方面ニ對スル配給ノ無統制、殊ニ無統制不堅實ノヤリ方デアリマシテ、ソコニ山間部ノ労働者ニ全ク理解ノナイ配給ト言ハナケレバナラヌノデアリマス、單ニ配給ノ面カラ申セバ農林省カ、商工省トカノ所管カ知レマセヌ、或ハ均シカラザルヲ患ヘルト言ヘバ、内務省所管カ知レマセヌガ、所謂新様ナ方面ノ労働者ノ體力保持、體位ノ向上ト云フヤウナ方面カラ考ヘマス場合ニ、是ハ厚生省ノ方ニ於キマシテ、ヤハリ相當ノ發言權ヲ持つテ、國民體力ノ向上ニ御心配ヲ願ハナケレバナラヌ問題ト思ヒマスノデ、特ニ大臣ノ御所見ヲ拜聽シタイノデアリマス

〔渡邊委員長代理退席、竹内委員長代理着席〕

○小泉國務大臣 現下ノ食糧事情カラ致シマシテ、只今御指摘ノゴザイマシタヤウナ山間部等ノ人々、其ノ他各方面ニ於キマシテ食糧ノ配給ガ適正デナイ、尙ホ甚ダシク缺乏シテ居ルト云フヤウナコトヲ能ク承知シマシテ、殊ニ今日木炭ノ増産、又木材ノ増産ノ最モ緊急ナ問題ニナツテ居ル時ニ當リマシテ、此ノ方面ニ當然食糧ノ配給量ノ増配、増配ノ必要ノアルコトハ申スマデモナイコトデアリマシテ、此ノ點ニ對シマシテハ常ニ工業面、或ハ鑛山ノ面、或ハ特殊ノ産業ニ對シマシテハ國民ノ體力ヲ何處マデモ十分ニ持つテ行クト云フコトガ、即チ生産増強ノ根本デアルト云フ點カラ、十分ニ此ノ關係當局ト緊密ナ連絡ヲ以テマシテ、

其ノ増配ヲ要求致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、炭燒等ノ時ニモ大キナ増配ヲ致シ、或ハ又其ノ他ノ作業用資材等モ増配ヲ致スヤウニ致シマシタガ、只今御話ノヤウニ團體ノデナク、山間部ニ於テ少シツツノ人ガヤツテ居ラレルト云フヤウナ所ニマデハ手ガ届イテ居ナイ所ガゴザイマシテ、而モソレガ林産物ノ増産ノ上ニ大キナ影響ヲシテ居ルト云フヤウナ面デアリマスルナラバ、一層サウ云フ所ニモ手ノ及ブヤウニ私共モ力ヲ盡シテ行カナケレバナラナイト考ヘテ居リマス、又サウシナケレバナラナイト存ジテ居リマス、更ニ是ト呼應致シマシテ、都會生活者ノ一部分ニ、洵ニ此ノ事情ト對照シテ苦々シイコト等ノゴザイマスヤウナ面ニ對シマシテハ、大イニ都會人ノ此ノ際ニ於ケル生活ノ簡素、質實、剛健ナモノヲラシムルト云フコトノ爲ニモ亦厚生省トシテハ萬全ヲ期シテ行カナケレバナラナイト存ジマシテ、最近關係當局ト此ノ方面ニ對シマシテモ十全ヲ期シテ協議ヲ進メテ居ル次第デアリマス

○谷原委員 私人質問ハ終リマシタ

○竹内委員長代理 通告順ハ菅又君デアリマスガ、本日缺席デアリマスノデ、之ヲ留保致シマシテ——渡邊健君

○渡邊(健)委員 私人質問ニ付テノミ此ノ際質問致サウト思ツタノデアリマスガ、谷原君カラ日本ノ醫療行政、醫療制度ト云フヤウナ根本問題ニ付テ先刻御話ガアツタヤウデアリマスガ、ソレニ關聯シテ私ノ考ヘヲ申上ガテ大臣ノ御所見ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

能ク謂フ醫ハ仁術ナリ、其ノ仁術ヲ地デ行ツタノデアリマスガ、最近西歐文明ガ入リ、所謂物質文明ガ入ツテ來ルト同時ニ、此ノ醫療制度モ影ヲ薄メテ來、又醫學ノ進歩ニ依ツテ色々ノ大キナ手術ヲスルトカ、藥品ガ高價ニナツテ來タト云フヤウナ關係カラ、又サウシタ仁術ノミニ依ツテヤツテ行クト云フヤウナ譯ニハ行カナクナツテ來タノデアリマス、ソレデ段々貧困ナ者ハ醫者ニ掛カレナイ、段々醫療ガ普遍的ウナコトカラ是デハイカヌト云フノデ、所謂健康保險ガ生レテ來、ソレカラ又最近三箇年間ノ間ニ、全國民ガ其ノ制度ノ下ニ包括サレル國民保險ノ制度ガ布カレテ來タノデアリマス、先程厚生大臣ハ現在ノ制度ガ一番宜イト信ジテ此ノ方法デ行クト云フ御話デアリマシタガ、ヤハリソレガ一番宜イト私モ考ヘテ居リマス、唯茲ニ考ヘナケレバナラヌコトハ國民保險ガ出來マシテ、全國民ガ誰モ醫者ニ掛カルコトガ出來ナイモノハナイヤウニスルト云フコトノミニ急デアツタ爲ニ、元ノ開業醫ノ美點デアツタ所ノ醫ハ仁術ナリト云フ、其ノ點ガ或ハ閉却サレテ居ルノデハナイカト云フヤウナ憂ヒヲ私ハ持つテ居ルノデアリマス、先日此ノ委員會大臣ハ醫療國營ハ絕對ニヤラナイ、醫療國營ハ「ロシヤ」デヤツテ失敗シテ居ル、ダカラ日本デハ醫療國營ト云フヤウナコトハヤラナイト云フコトヲ言明サレマシタガ、併シ現在ノ保險制度ト云フモノハ、是ハ國營デハナイケレドモ、半分ハ國營デアツテ、半分ハ民營デアル、マア半官半民ノ形デアルト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、サウスルト其ノ中ニハ缺點トシテハヤハリ醫療國營的

ノ缺點ガ生レテ來ルト思フノデアリマス、又美點トシテハ醫療國營制度ノ下ニ誰モガ掛カレルト云フ美點ガ生レテ來ルト思フノデアリマス、サウ致シマスルト、現在マデ何年カ——十年位ヤラレテ來テ居ル健康保險制度ノ、現在吾々ガ憂ヘテ居ル精神の方面ヲ没却シテ、全ク機械的ニ醫療ガ行ハレテ來テ居ルノデハナイカト云フヤウナ處ガナイトハ言ヘナイト思ヒマス、私共ガ新聞ノ投書欄ナドヲ見マシテモ、健康保險醫ト云フモノハ頗ル不親切ダト云フコトガ盛シニ出テ居リマス、同時ニ又醫師側カラ言ハセルト、健康保險組合員ト云フモノハ頗ル亂暴デ、禮儀ヲ知ラヌ、怪シカラヌト云フヤウナ聲ヲヨク聽クノデアリマス、是ハ何故カト申シマス、醫者ノ方デハ普通ノ患者ヨリ安ク取扱ツテヤツテ居ルノダ、特別扱ヒニシテヤツテ居ルノダ、同時ニ又金ハ會社カ、組合カラ來ルノデ、直接本人カラ來ルノデハナイ、ソレカラ又患者カラ言ハセレバ俺ハ醫者ニ掛カル權利ガアルノダ、此處ヲ治シデ呉レ、アソコヲ治シテ呉レト、マルデ時計カ「ラジオ」ノ修繕ミタイニ、醫者ノ所ニ來ルノデハナイカト思フノデアリマス、サウ致シマス、國民保健ガココ三箇年ノ間ニ全國ニ布カレルト云フコトニナリマス、其ノ點ヲ餘程考慮シテ考ヘテ實施シテ行カナクテハ、又色々ト失敗ヲ繰返スヤウニナルト私ハ考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ關シテ大臣ハドンナ御考ヘヲ持つテ居ラレルカ、御感想ヲ承リタイト思ヒマス

○小泉國務大臣 今回政府ハ只今御話ノヤウニ國民皆保險ト云フコトヲ目途トシテ進今御話ノヤウナ機械的診療ニ墮シテシマフ

ト云フヤウナコトニナツタナラバ、寧ろ口醫
療ノ普及デナク洵ニ國民ノ不幸デアルト云
フ、サウ云フ點ニ對スル御心配カラノ御尋
ト承知致シマシタ、私共モ全ク同ジ氣持デ
心配ヲ致シテ居ルノデアリマス、是等從來
言ハレマシタヤウニ、保險醫ガ洵ニ不親切
ダ、機械的ニ診療ヲスル、又事實サウ云フ
例モナイデハナイコトモ承知致シテ居リマ
スルノデ、若シ斯クノ如キコトニナリマシ
タナラバ、只今仰セノ通りノ大ナル弊害ヲ
醸シテ、日本ノ醫療ハ寧ろ低下スルト云フ
コトニナル次第デアラウト存ジマス、是ニ
於キマシテ今回更生サレマシタ醫師會ト云
フモノニ、先ヅ以テ其ノ根本ノ仕事トシテ
醫道ノ昂揚ト云フコトヲ掲ゲテ居ル次第
デアリマシテ、醫師全部ガ此ノ國民皆保險
ト云フコトノ本旨ヲ能ク理解ヲシテ、而モ
醫師ハ此ノ國家ノ要請ニ對シテ挺身奉公ス
ルモノナリト云フ所ヨリ、眞ニ醫ハ仁術ナ
リト云フ所ノ心構ヘニ基キマシテ、醫學的
良心ニ恥ヂナイ治療ヲ何處マデモ徹底シテ
貰フ、是ガ國民皆保險ノ姿デアルト云フヤ
ウニ行ツテ貰ハナケレバナラヌト存ジマシ
テ、今回ノ更生致シマシタ醫師會ニ此ノ點
大ナル期待ガ懸ケラレテ居ル次第デアリマ
ス、又醫師會モ先以テ此ノ點ニ手ヲ着ケテ
居ラレルモノト承知致シテ居ル次第デアリ
マス、機械的診療、又不親切ト云フコトガ
全ク起ラナイ爲ニハ、政府トシテ、又色々
醫師ノ經濟的問題、其ノ他ノ色々ナ施設等
ニ於テモ考慮スベキ點ガ勿論アルノデゴザ
イマシテ、之ニ對シテハ唯醫師ニ之ヲ求ム
ルノミナラズ、サウ云フコトノ出來ルヤウ
ニシテ行カナケレバナラヌ、斯ウ云フ積リ
デ、段々處置ヲシテ居リマス

○渡邊(健)委員 大臣ノ御決心ノ程ヲ承リ
マシテ、殊ニサウ出來ルヤウナ醫者ノ立場
ニシテヤラウト云フヤウナ大臣ノ御話ヲ承
リマシテ、私共非常ナ期待ヲ持ツテ居リマ
ス、先程モ申シマシタヤウニ、今ノ保險制
度ノヤリ方ト云フノハ、考ヘテ見マス、
横ノ廣サダケヲ考ヘテ、深サ——詰リ精神
的ナ方面ト云フヤウナコトハ全ク閉却サレ
テ居タノデアリマス、モウ誰モ掛リ得ルヤ
ウニスル、併シ醫者ガ良心的ニ治療ガ出來
ルヤウナ方面ニ對シテハ、全ク閉却サレテ
居タ憾ガアルト思ヒマス、之ヲヤリタイト
思ツテモ、制限サレテ出來ナイ、此ノ藥ヲ使
ヒタイト思ツテモ、制限サレテ使ヘナイト
云フヤウナ風ニ、良心的治療ガ非常ニヤリ
ニクカツタト云フ、非常ナ缺點ガアツタト
思ヒマス、又精神の方面ハ同様常ニ吾々常
ニ遺憾ナ點ヲ度々聞イテ居ルノデアリマス
ガ、此ノ際餘程其ノ方面ニ力ヲ入レテ戴キ
タイト云フコトヲ御願ヒ致スノデアリマ
ス、健康保險、其ノ他ノ問題ハ此ノ次ノ機
會ニ讓リマシテ、私ハ今度ハ藥ニ關係シタ
コトノミ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、是ハ
醫者トシテ見タ藥品ト云フヤウナ點ガ多分
ニアルノデアリマシテ、或ハ偏見ガアルカ
モ知レマセヌシ、又問題ガ小サイノデ、他
ノ委員諸君ニハ甚ダ御迷惑カトモ存ジマス
ガ、併シ先程モ谷原君ガ言ハレタヤウニ、藥ノ
目的ハ結局醫療ニアルノデアアル、醫者ガ如
何ニ之ヲ用フルカ、之ヲ巧ク用ヒルカ、用
ヒナイカト云フコトニ其ノ效果ガ非常ニ左
右サレル所ガ多イノデアリマス、私共其ノ
點カラ醫者ノ見タ藥品ト云フヤウナコトモ
非常ニ重大ナ問題デアハナイト考ヘルノデ、
敢テ皆サンノ御迷惑ヲ願ミズ、茲ニ御伺ヒ

スル次第デアリマス
一體統制藥品、ソレカラ又統制藥品モ府
縣ニ依ツテ切符制度ニスルトカ、ソレカラ
縣ノ縣デハ切符制度ニシナイトカ云フコト
モアリマス、又一方ニハ自由ニ販賣出來ル
ヤウナ藥品モアルノデアリマスガ、ドシナ
理由ニ依ツテ斯ウシタ區別ヲ付ケテ居ルノ
カ、御伺ヒ致シタイト思ヒマス
〔竹内委員長代理退席、委員長着席〕
○灘尾政府委員 御答ヘ申上ゲマス、醫藥
品ノ生産並ニ配給ニ付キマシテ、御承知ノ
通り段々ト統制シテ參ツテ居ル譯デアリマ
シテ、現在モ尙ホ統制ニ付テノ各種ノ施策ノ過
程ニアルモノト御考ヘテ願ヒタイト思ヒマス、
漸次品目ヲ増加致シマシテ、統制ヲ致シテ
居ルヤウナ次第デアリマス、現在マデニ着
手致シテ居ルノハ、是モ御承知ノコトト存
ジマスガ、緊要ナル醫藥品ニ付テノ統制カ
ラ漸次着手シテ居ルヤウナ狀況デアリマ
ス、今後モ尙ホ必要ニ應ジテ統制品目ヲ増
加シ得ルコトト考ヘテ居ル次第デアリマ
ス、只今マデノ所ハ左様ナコトニ相成ツテ
居リマス、尙ホ總テノ醫藥品ニ付テノ配給
統制ト云フコトニナリマス、中々困難ナ
問題ガゴザイマスルガ、是等ノ點ニ付キマ
シテモ、一面ニ於キマシテハ、先日來色々
御論議ニナリマシタ如ク、不要不急ノ醫藥
品ニ付テハ今後成ベク整理シテ參リマシ
テ、適正ナル醫藥品ヲ殘シテ、之ヲ適正
ニ配給スルト云フ建前デ進ミタイト存ジテ
居ルヤウナ次第デアリマス、現在ト致シマ
シテハ全般的ニ醫藥品ノ總テニ付テ統制ヲ
致シテ參ルト云フ所マデ行キ兼ねテ居ル狀
況デゴザイマス、此ノ點御諒承願ヒタイト

思ヒマス
○渡邊(健)委員 藥品ニハ所謂公定價格ガ
出來テ居リマスガ、ソレハドシナ風ナ根據
デ御決メニナルノカ、其ノ邊ヲ御伺ヒシタ
イ
○灘尾政府委員 醫藥品ノ價格ニ付キマシ
テハ、現狀ニ付キマシテハ御承知ノ通りノ
狀況デゴザイマス、重要ナル醫藥品ニ付キ
マシテハ、漸次公定價格ヲ設定シテ參リマ
シテ、之ニ依ツテ處理ヲ致シテ居ル次第
デアリマス、一般ノ醫藥品ニ付キマシテハ、
マダソコマデハ參ツテ居ラナイヤウナ狀況
デゴザイマス、中々公定價格ト云フ風ナモ
ノヲ設定スルトコトニ可ナリ困難ガゴザイマ
スノデ、十分ナ施策ガ屆キ兼ねテ居ルヤウ
ナ狀況デゴザイマス、私共ト致シマシテハ、
此ノ重要醫藥品ノ價格ヲ決定スルニ付キマ
シテモ、成ベク原價計算ト云フモノヲ徹底
致シマシテ、之ニ依ツテ適正ナル價格ヲ決
定スルヤウニ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リ
マシテ、業者ノ方々トモ連絡ヲ執リマシテ、
指導致シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス
○渡邊(健)委員 他ノ物價ニ比較シテ藥
價ノ昂騰率ト云フモノハ甚ダシト私ハ思
フノデアリマス、一寸二、三ノ例ヲ申上ゲ
マス、昭和十二年ニ「アルコール」ガ一圓
一錢ノモノガ、昭和十八年ノ二月現在デハ
三圓十五錢ト云フ相場ガ出テ居リマス、重
曹ガ五百「グラム」ガ十二年ニ十錢ノガ二十
七錢、苦味丁幾八十一錢ノガ三圓十錢、「ア
ミノピリン」六圓四十錢ノガ十五圓六十錢、
「カルモチン」六十四錢ノガ一圓二十錢ト云
フヤウニ、大體倍乃至三倍ノ昂騰ニナツテ
居リマス、是ハ所謂丸公トシテ吾々ニ賣ラ
レテ居ルノデアリマス、一體斯ウシタ藥品

ヲドレダケ拵ヘタラ宜イカト云フ計畫、又藥品ノ價格決定ト云フコトニ對シテハ、私ハ醫師會ニ重大ナ發言權ガアルト思フノデアリマス、併シ現在ノ所、醫師會ニ何ニモ相談シタト云フ話ヲ私聞イテ居リマセヌ、殊ニ價格決定ト云フヤウナ點カラ考ヘテ見マスト、今マデ健康保險デ一點十八錢以上二十錢デヤレ、今度全國のナサウシタ國民健康保險ニナツテ行クト、ヤハリ一點二十錢デヤレト云フコトニナレバ、サウシタ藥ノ値段ヲ決メルト云フコトニ對シテハ、サウシタ方面ヲ十分考慮シテ、藥ノ値段ヲ決メテ戴カナケレバ、醫者ノ經濟的負擔ハ逆モヤリ切レスト思ヒマス、後デ又申上ゲマスガ、大島君モ現在醫者ハ聞買ヲヤツテ、買溜ヲヤツテ居ルト云フコトヲ言ハレマシタガ、是ハ實際ニヤツテ居ル人ガアルト思ヒマス、併シソレハ決シテ私利私欲カラヤツテ居ルノデヤアリマセヌ、一ツノ治療方針ヲ立テテ、二箇月ナリ、三箇月ナリ同ジ藥デズト其ノ患者ヲ治療シテ行カウトスルノニ、途中デ藥ガ切レテシマフト云フト、ソレデモウ其ノ治療方針ト云フモノハ滅茶苦茶ニサレル虞ガアルノデアリマス、サウ云フ願慮ヲスルト、ヤハリ或ル程度ノ買溜ヲヤツテ行クト云フノハ已ムヲ得ナイコトデハナイカ、サウ云フ點カラ言ヒマシテ、藥ノ價格決定ト生産量ヲ決メルト云フヤウナ點デハ、是ハ醫師會ニ重大ナ發言權ヲ與ヘナクチャナラスト思フノデアリマスガ、之ニ對シテドナ御考ヘヲ持ツテ居ラレマスカ

○小泉國務大臣 藥品ノ値段ガ適正デナイト云フコトガ醫療ノ内容ヲ低下セシメ、又普及ヲ十分ニスルコトガ出來ナイト云フ觀

點カラ致シマシテ、從來ハドウ云フ種類ノ藥品ガドウデアラウカト云フヤウナコトヲ、實ハ醫師會ノ方ノ力ガマダ本當ニ、從來ハ國策協力機關トシテノ體制ガ整ツテ居リマセヌノデ致シテ居リマセヌ、今回ノ更生致シマシタ醫師會及ビ日本醫療團ト云フモノハ、全ク表裏一體的ニ活動シテ戴クコトニナツテ居リマス、此ノ價格、又必要藥品、今日如何ナルモノガ保健上最モ必要デアアルカト云フヤウナコトニ付キマシテハ、政府ト一體的ニ協議ヲ進メマシテ、漸次速カニサウ云フ拙カツタ點ヲ是正シテヤル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ措置ヲ致シテ居リマス

○渡邊(健)委員 是ハモウ谷原君モ其ノ前ノ委員モ言ハレタコトデアリマスガ、現在不急藥品ト思ハレルヤウナ品ガ澤山市場ニ氾濫シテ居リマス、例ヘバ「クレオソール」丸トカ、「クレゾール」石鹼液、苦味丁幾、阿片丁幾、消毒用昇汞、杏仁水、「マグネシヤ」「アンチヘブリン」——醫者ナンカデ「アンチヘブリン」ナンカ配給サレテ持餘シテ居ル人ガ澤山アルト思ヒマス、元ハ「アンチヘブリン」ナシテ能ク使ハレタノデアリマスガ、現在「アンチヘブリン」ノヤウナ中毒シヤスイ、反應ノ強イ藥ヲ使フヤウナ醫者ハ殆ドナイト思ヒマス、コンナノヲ澤山買ハセラレテ居ルノデス、サウカト云ツテ、モウ後ハ必要ナ藥品ガ全ク手ニ入ラヌデ困ツテ居リマス、地方ノ醫者デ都會ノ地ニ、十日ニ一回カ二週間ニ一回藥ヲ買出シニ來ナイ醫者ハ、私ハ一人モナイト思ヒマス、是ハ配給サレタ藥デハ全ク足りナイ、藥種屋ニ行ケバドウニカ手ニ入ルノデス、是ハモウ非常ナ配給上ノ不備ガアルト思フノデアリマス、ソレカラ又藥品製造ノ方カラ言ツテモ、斯ウシ

タ氾濫シテ居ル藥ヲ見マスト、製造工程ガ簡單デアリ、又利潤ノ多イ藥ガ氾濫シテ居ル、製造工程ノヤウコシイ利潤ノ少イ藥ハ市場ニナイト云フヤウナ現状ダト思ヒマス、コンナ點ニ對シテ政府ハ何カ御監督ノ方法ヲ執ツテ居ラレルノカドウカ、此ノ點ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○灘尾政府委員 御答ヘ申上ゲマス、地方ニ對スル醫藥品ノ配給ニ付キマシテハ、從來カラモ醫師會等トモ十分連絡ヲ執リマシテ、ソレニ即應致シマシテ計畫ヲ致シテ、地方ニ配給致シテ居ル狀況デアリマス、唯實際問題トナリマスルト、或ハ御示シノヤウナ場合モアルカト思フノデアリマス、左様ナ面ニ付キマシテハ今後一層府縣廳ナリ關係團體トモ連絡ヲ執リマシテ、成ベク齟齬ヲ來サナイヤウニ致シタイト存ジテ居リマス、尙ホ不要不急ノ藥ノ方ガ氾濫シテ、必要ナ醫藥品ガ少イト云フヤウナ御話デアリマシテ、此ノ問題ニ付キマシテハ私共ト致シマシテハ、左様ナコトノナイヤウニ極力努力致シテ居ル積リデアリマス、今後トモ一層氣ヲ付ケマシテ、重要醫藥品ノ配給ニ重點ヲ置キマシテ、總テノ點ニ付テ施策ヲ運ラシテ參リタイト思ヒマス

○渡邊(健)委員 過日厚生次官ハ、配給制度ニ付テハ考慮スル、考ヘテ見ルト云フヤウナ御答辯ヲ或ル委員ガ得タノデアリマスガ、此ノ配給制度ヲ整備スルコトハ此ノ際最モ必要デハナイカト思フノデアリマス、此ノ間戴イタ資料ヲ拜見致シマス、各府縣ニ依ツテ醫療用ニ配給サレル藥ノ割合ト、一般用ニ配給サレル藥ノ割合トガ非常ナ差ガアルノデアリマス、或ル所デハ八對二、或ル所デハ七對三、或ル所デハソレノ反對

ニ醫療用ガ少クナツテ來ル、コンナ風ナ差ガ何處カラ出テ來ルカト云フト、私ハ何ダカ非常ニヲカシナ感ジヲ持ツノデアリマス、先程モ申上ゲマシタヤウニ、店頭用、或ハ調劑用ト云フヤウニ、藥劑師ガ自由ニ使ヘルト云フヤウナ藥ガ横流レノ虞ガアルノデアリカト思フノデアリマス、ソコニ又聞ガ起ツテ來ルノデナイカ、例ヘバ沃度加里一「ボンド」元ハ五圓カ、六圓買ヘタモノガ、現在聞デハ八十圓、九十圓、百圓以上モスルト云フ話ヲ聞イテ居リマス、斯ウ云フ状態デアリマスガ、戰爭下藥ノ足ラナイト云フコトハ、是ハ當然已ムヲ得ナイコトダト思ヒマス、醫者ガ使フ、患者ガ使フ最小限度ノ藥ヲ製造スルト云フノデアアルカラ、是ハ偏在スルコトニナリ、少イト云フコトモ已ムヲ得ナイト思ヒマスガ、併シ生活必需品ノ藥ガ闇流サレル、闇デナクチャ買ヘスト云フコトナラバ、是ハ先程モ出マシタガ、國民健康保險ノ全部ガ會員トナリ、全部ガソレニ依ツテ治療ヲ受ケネバナラスト云フコトニナツタ場合ニ、餘程配給制度ト云フモノヲ考ヘテ戴カナケレバナラスト私ハ考ヘルノデアリマス、私見ヲ申上ゲテ見マシレバ、今度新シク力強ク大日本醫師會デ生レタ、私ハ醫者ノ使フ醫療用藥品ト云フモノハ、全部醫師會ニ一時任カスベキモノダト考ヘルノデアリマス、サウ云フト藥劑師ノ方ハ憤ルカモ知レマセヌガ、藥劑師ノ方ハ現在藥ガ足ラナクナツテ來タ、物ガ足ラナクナツテ來タト云フコトニナツテ、大抵藥ガケテ醫者ニ賣ツテ生活ヲ立テテ居ル人ハナイノデハナイカト思ヒマス、大抵調劑ト醫者ニ分ケテヤル藥ノ外ニ、雜貨商ヲ營ムトカ、化粧品ヲ賣ルト云フコトヲヤ

ツテ居ラレ方々多イノデアリマス、コ
ンナコトヲヤンテ居ルソレ自身ガ横流レノ
虞ガアルノデナイカト思ヒマス、現在藥、
化粧品ノ製造量ガ少イノデ、調劑用或ハ店
頭用ノ藥ガ化粧品ノ方ヘ流レテ行クト云フ
コトガアリ得ルコトデヤナイカト思フ、此
ノ間モ新聞ニ出テ居リマシタガ、アルコー
ル一本ヲ九圓ニ料理屋ニ賣ツタト云フ、
サウ云フコトカラ考ヘテ見マスルト、是ハ
ヤハリ醫師ノ使フ藥ノ大體ノ計算ガ出來タ
ラ、ヤハリ醫師會ニ全部任カシテ貰フ、サ
ウシテ醫師會デ配給スル、各府縣ノ醫師會
ニ藥ヲ或ル程度配給サセル、其ノ末端配給
ハ、是ハ藥劑師或ハ藥種商ノ方ト本當ニ協
力シテ圓滑ニ配給ラシテ貰フト云フコトハ
宜イデアリマセウ、ソレハ協力シテ貰ハナ
クチヤナラヌト思ヒマスガ、併シ本當ノ大
元ハ日本醫師會ガ握ツテ居ナクチヤイカヌ
ト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ關シテ大
臣ハドウ云フ御考ヘテ持ツテ居リマスカ

○小泉國務大臣 配給ヲ適正ニシナケレバ
醫療ノ内容ノ向上ヲ所期スルコトハ出來マ
セヌノデ、之ニ對シテハ今日日本醫師會ガ
生レ、日本醫療團ガ強力ナル歩ミノ第一歩
ヲ踏出スト云フ今日ニ於キマシテハ、是等
ノ總テノ知識ヲ能ク計畫ノ上ニ參畫セシメ
マシテ、配給ノ根本ヲ誤リノナイヤウニシ
テ行カナケレバナナイ、斯ウ云フ考ヘテ
持ツテ居ル次第デアリマス、而シテ其ノ配
給機關ヲ如何ニスベキカト云フ問題ニ對シ
マシテハ、今日統制ノ配給機關アリ、色々
又アルモノデ、是等ニ對シマシテハ能ク考
ヘマシテ、日本國民醫療法、今回ノ藥事法
ガ、兩翼トナツテ、國民體力ノ保持増強ノ
上ニ資スルヤウニ配給制度ヲ能ク考ヘテ行

キタイ、只今ノ御話ノヤウナコトモ、是ハ
一應御尤モニ存ズル次第デアリマス、能ク
篤ト考ヘマシテ萬全ヲ期シタイ、斯ウ考ヘ
テ居リマス

○渡邊健委員 現在ノ藥ノ状態、又配給
ノ状態カラ考ヘテ見マス、藥劑師ノ方モ
非常ニ御困リデハナイカト思フノデアリマ
ス、私ハ精確ナ數字ハ分ツテ居リマセヌガ、
東京市内ノ藥劑師ノ數カラ考ヘ、又其ノ配
給サレル數量カラ見テ、三千万圓位ノ藥ガ
東京市内ニ配給サレル、サウシテ二千六百
人位ノ藥劑師ノ方ガ其ノ藥ヲ取扱フト云フ
コトニナルト、一軒當リノ収益率カラ考ヘ
マシテ、是ハヤツテ行ケナイト思ヒマス、
立派ナ店舗ヲ東京市内ノ一流ノ所ニ張ツ
テ、現在ノヤウナコトデハ藥劑師ノ方モド
ウモ氣ノ毒ダト思ヒマス、之ヲドウニカシテ
日本ノ醫事衛生ノ爲ニ協力シテ行ツテ貰フト
云フノニハ、ヤハリ厚生省モ考ヘテヤラナ
クテハナラヌト思ヒマス、先程モ藥局ノ整
理統合ノ話ガ出テ居リマシタケレドモ、ヤ
ハリ整理統合ヲシテ藥ノ配給方面ニハ醫師
會ト本當ニ手ヲ携ヘテ行ツテ戴カナクテハ、
旨イ工合ニ行カヌノデハナイカト思ヒマス、
コンナ所ヲ能ク御考慮ナスツテ戴キタイト
思ヒマス、又藥ノ配給ノ中間利潤ノ問題デ
アリマスガ、現在ノ所生産者カラ消費者ニ
至ル——製藥會社カラ醫者ノ所ニ至ルマデ
ノ藥ノ値段ノ中間利潤ヲ考ヘテ見マス、
統制前ト比ベテ非常ニ澤山ノ利潤ヲ取ツテ
居ルヤウデアリマス、是ハサウジナケレバ
食ヘナクナツテ來タカラ、結局組合デサウ
シタノダト思ヒマスガ、昭和十二年當時ト、
昭和十四年以後統制ヲ見テカラ今日ニ至
ルマデノ卸小賣ノ比較ラシテ見マス、從

來卸業者ノ利益ト云フモノハ大體二分カ四
分位ダツタサウデアリマス、平均三分位、
一圓デ賣ツテ三錢位ノ利益ガ普通ダツタサ
ウデス、所ガ統制後ハ、一割八分ノ利益ハ
當然取ツテモ宜イト云フコトニナツタ、ダ
カラ業者側カラ言ハセテモ、是ハ常識ヲ外
レテ、意外ダト云フヤウナ感ジヲ持ツテ居
ル人サヘアルノデアリマス、又從來醫者ノ
所ニ賣ル時ニハ、小賣ニスルヨリモ藥種屋
デ拵ヘル定價カラ大體一割力、一割五分位
引イテ與レタ、所ガ現在ハソナ引クナド
云フコトハ絕對ニアリマセヌ、一割三分ノ
利益ハ當然之ヲ認メルト云フコトニナツテ居
リマス、サウナリマス、今マデ一割力、
一割五分安ク賣ツテ居ツタノニ、今度ハ一
割三分ナリ、一割五分ナリノ利益ハ當然得
ラレルト云フコトニナルト、昭和十四年ノ
統制組合ガ出來ル以前ト、出來タ後デハ、
醫者ハ三割五分乃至三割ノ値段ノ高イ藥ヲ買
ツテ居ルト云フコトニナルノデアリマス、
是ハナゼカト云フト、競争者ガナイコトト、
ソレカラ品物ガ不足ノ爲ニ斯ウ云フ値段ガ
出テ居ルノダト思ヒマス、併シ醫者ノ方カ
ラ言ハセレバ、賣レナクテモ變質スル虞モ
ナイノダシ、當然全部直グニ切符制デ賣レ
テ行クノダシ、別ニ賣リ先ヲ考ヘテ居ル譯
デナシ、又店ニ半年モ一年モ積ンデ置イテ
倉敷料ヲ出ス譯デモナイ、ダカラモツト安
ク賣ツテモ差支ヘナイ筈ダト思フノデスガ、
ソレヲ斯ウ云フ利潤ヲ取ルト云フヤウナコ
トハ、是ハ餘程考ヘテ見テ戴カナクテハナ
ラヌト思フノデアリマス、統制以後ハ卸シ
一割八分、小賣一割五分程度ノ利益増加ノ
爲メ、醫師ハ合計三割三分ノ高價デ藥ヲ買
入レルコトニナツテ居ル、現在ノ定價ノ昂

騰ハ、即チ昭和十四年以前カラ見ルト、平
均二倍半位、多イノニナルト五倍位上ツテ
居リマス、ソレニ三割乃至三割五分ノ値上
リニナツテ居ルノデスカラ、醫者ガ現在使
ツテ居ル藥ハ、昭和十四年以前ノ恐ラク、
四、五倍ノ高イ藥ヲ使フト云フコトニナツテ
居ルノデアリマス、今ノ所醫者ハ其ノ經濟
的方面ノコトヲ言フコトヲ非常ニ恥ヂテ居
リマス、又醫者ガ自身カラソナコトヲ言
フト、自己擁護ダト云フヤウナコトヲ言ハ
レテ、世ノ中ノ人カラ頭ゴナシニ惡ク言ハ
レル、醫者ハ小サクナツテ居リマス、是ハ
小サクナツテ居ルカラ此ノ儘デ宜イノダ、
コンナ經濟的狀態ニシテ置イテ宜イノダト
云フコトニナツタラ、是ハエライ問題デア
ルト思ヒマス、又醫者ノ方デ斯ウシテ與レ
ナケレバ困ルトカ、サウシテ與レナケレバ
困ルトカ言ツテ、文句ヲ言ツテ居ル内ハ宜
イノデアリマス、文句ヲ言ハナイデジツト
シテ居テ、ドウナルカト云フコトニナツタ
ラ、是ハ重大ナ問題ダト思ヒマス、現在ノ
開業醫ノ中デ、殊ニ地方ノ開業醫ノ中デ、
自分ノ息子ヲ醫者ニシヨウト云フ風ナ考ヘ
テ持ツテ居ル人ガアルカドウカ、私ハ疑ハ
シイト思ヒマス、コンナ風ナ状態ニ置イテ、
經濟的ナコトヲ顧慮セズニ、唯精神的方面
ノミ説イテモ、是ハ中々難カシイト思フノ
デアリマス、此ノ中間利潤ト云フカ、コン
ナ問題ニ對シテ檢討ヲ再シテ見ル御考ヘガ
アルカドウカ、御伺ヒシイタト思ヒマス

○灘尾政府委員 只今實際ニ付テノ御調ベ
ニ基イテノ御意見、十分拜承致シマシタ、
吾々ト致シマシテハ、原料ノ騰貴、其ノ他
ニ依リマシテ、藥ニ依ツテハ相當價格ガ高
クナツテ居ルモノガアルト云フコトハ承知

致シテ居リマス、公定價格ノ設定ノナイモ
ノニ付キマシテハ、御承知ノ如ク九・一八價
格ノ統制ガアル譯デアリマシテ、ソレ程大
キナ利潤ヲ取ルト云フヤウナコトハ餘リ考
ヘテ居ラナイノデアリマスガ、尙ホ實情ヲ
十分取調ベマシテ、ソレ等ニ付キマシテハ、
今後賣ル方ノ側カラ申シマシテモ、買フ方
ノ側カラ申シマシテモ合理的ナ結論ヲ得ル
ヤウニ十分検討シテ見タイト思ヒマス

○渡邊健委員

大體藥ニ關スル問題ハ是
ダケデアリマス、アト保健問題其ノ他ノ問
題ニ付テハ、次ノ機會ニ譲リタイト思ヒマ
ス

○清水委員長 菅又君

幸ヒ厚生大臣ガオイデニナツ
テ居リマスノデ、實ハ昨日デアリマシタカ
正木議員カラ熱心ニ、所謂結婚獎勵ニ關聯
シテ、質問ガゴザイマシタ、ソレニ對ス
ル厚生大臣ノ御答辯ヲ得マシテ、大體了解
ヲ致シマシタ、ソレニ關聯シテ、只今生メ
ヨ殖セヨ、分婉獎勵ト申シマスカ、サウ云
フヤウナコトヲ政府ガ大分大聲デ叫ンデ居
ラレルコトヲ承知シテ居リマス、然ルニ政
府ハ子供ヲ生ンダ家庭ニ對シテ何カ施設デ
モシテ居ルカト云フト、何モ施設ハシテ居
ナイヤウニ考ヘマス、元來子供ヲ澤山生ム
ヤウナ家庭ハ、御承知ノ通り貧乏人ノ子福
云々デ、下層ノ階級ニドウモ子供ヲ澤山生
ム者ガ多イノデアリマス、隨テソレ等ノ家
庭ニ向ツテハ出來タ子供ヲ大事ニ育てテ呉
レト云フ意味合デ、十圓ナリ、二十圓ノ見
舞金ヲ御出シニナル御考ヘハアリマセヌカ、
一年ニ二百萬人ノ子供ガ生レルトスレバ、
十圓ツツ與ヘマシテモ二千万圓、二十圓ツ
ツ見舞金ヲ出シタ所デ四千万圓ト云フ譯デ、

何百何十億ト云フヤウナ豫算ノ上カラ見マ
スト、サウ大シタコトデナイヤウニ思ハレ
マス、斯ウ云フ要望ハ獨リ私バカリデハナ
ク、翼政會ノ民情上達部ノ方デモサウ云フ
考ヘノアルコトヲ聞イテ居リマス、又近衛
内閣當時ニモ産衣ヲ贈ルト云フヤウナ御考
ヘガアツタト云フコトヲ仄カニ聞イテ居リ
マス、今日デハ産衣ヲ贈ルト云フコトハ絶
對ニ出來マセヌノデ、只今申上ガタヤウナ
意味デ見舞金ヲ贈ルト云フノガ適當ナ方法
デハナイカト考ヘマス、ソレニ付テノ政府
ノ御所見ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○小泉國務大臣

今日人口増強ノ觀點カラ
致シマシテ、妊婦ガ安心シテ産ガ出來ル
ヤウニ、又生レマシタ乳幼児ヲ健全ニ育て
上ゲラレルヤウニト云フコトノ爲ニ、政府
トシテハ大イニ努メテ居ル次第デアリマス、
例ヘバ妊産婦ノ手帳制ヲ採リマシテ、才産
マデノ間ニ數回サウ云フ人ニ對シテ、殊ニ
只今御指摘ノヤウナ貧困ノ家庭ニ對シテハ、
無料ニ依ツテ體ヲ診テ安産ノ出來ルヤウニ
措置ヲシテヤル、又妊娠中ニ適當ナル措置
ヲ必要トスルヤウナ者ニ對シテハ、診療ヲ
加ヘテ生レル子供ヲ丈夫ニ才腹ノ中デ育て
ルヤウニ致シテ居リマス、又乳幼児ニ對シ
マシテモ同様ナ觀點カラ種々ナ方策ヲ致シ
テ居リマスルガ、更ニ今回婦人科及小兒
科ノ醫師諸君、又關係者諸君カラ出來マス
所ノ報國團體ガ一ツ大キナモノトナツテ、
此ノ方面ニ協力ヲサレルト云フヤウナ態勢
ニ對シマシテ、國家トシテモ相當補助ヲ致
シ、助成シテ行クト云フコトニ進メテ居ル
次第デアリマス、隨ヒマシテ今日御祝金ヲ
政府カラ贈ルト云フコトニ付テハ考ヘテ居
リマセヌ、寧ロソレヨリモ今日ノヤウナ情

勢ノ下ニ於キマシテハ、必要ナ方途ヲ國家
トシテ、妊婦及ビ乳幼児ニ普ク及ボスト云
フコトノ方ガ、若干ノ御祝金ヨリ遙カニ國
家ノ目的ニ副フモノナリ、又國民モ其ノ方
ガ却テ良クハナイカト考ヘル次第デアリマ
ス

○菅又委員

只今ノ御答辯ニ依ツテ、政府
トシテ見舞金ヲ贈ルトコトハ考ヘテ居ラスト
云フコトデアリマスガ、併シ私共トシテハ
見舞金ヲ贈ルトコトモ頗ル良イコトデアルト
思ヒマスノデ、更ニ御一考ヲ願ヒタイト思
ヒマス、是ハ私バカリデナク、翼政會ノ上
層部ニモサウ云フ意見ガアリマスシ、又此
ノ厚生委員會ニ於カレマシテモサウ云フヤ
ウナ話ガアリ、是ハ委員會長ノ方カラ其ノ申
告ヲスルト云フヤウニモ承知シテ居リマス
ノデ、更ニ御一考ヲ願ヒマス

○藥事法案ノ關係ニ付テハ、先日來各委
員カラ至レリ盡セリノ質疑ガアリ、ソレニ當局
ノ懇切丁寧ノ御答辯モ承リマシタガ、之ニ關聯
シテ私ハ尙ホ一言申上ゲタイト思ヒマス、ソレ

○灘尾政府委員

御答ヘ申上ゲマス、今日
ノ如ク藥品資源ノ段々窮屈サヲ加ヘテ參ツ
テ居リマスル折柄、又大東亞共榮圈等ノコ
トヲ考ヘマスルト、藥品ノ生産増強ト云フ
コトニ付テモ極力努力ヲ致サナケレバナラ
ナイ折柄ノコトデアリマスノデ、不要不急
ト認メラレルヤウナ藥品ニ付テ成ベク之ヲ
整理シテ參リタイ、ソレカラ又同ジヤウナ
種類ノ藥ガアチラカラモコチラカラモ出テ
居ルト云フヤウナ狀況ニ付キマシテモ、出
來ルダケ是ガ統合ヲ圖リ、又規格ノ統一、
品質ノ向上ト云フヤウナコトヲ圖ツテ參リ
タイト存ジテ居リマシテ、今日マデモ隨分
努力ヲ致シテ參ツテ居ル次第デアリマス、
御承知ノ如ク賣藥等ニ付キマシテモ、處方
ノ整理ト云フコトヲ極力勸奨致シテ居ル次
第デアリマス、更ニ其ノ他ノコトニ付キマ
シテモ、漸次御趣旨ニ副フヤウニ努力シテ
參リタイト考ヘテ居リマスノデ、左様御諒
承願ヒタイト思ヒマス

○菅又委員

又是ハ同ジヤウナ意味ニモ拜
承スルノデアリマスガ、只今申上ゲマシタ
ヤウニ、内科醫ガ毎日ナクテハナラナイ所
ノ内服藥ガ不足シテ居ルコトハ只今申上

勢ノ下ニ於キマシテハ、必要ナ方途ヲ國家
トシテ、妊婦及ビ乳幼児ニ普ク及ボスト云
フコトノ方ガ、若干ノ御祝金ヨリ遙カニ國
家ノ目的ニ副フモノナリ、又國民モ其ノ方
ガ却テ良クハナイカト考ヘル次第デアリマ
ス

只今ノ御答辯ニ依ツテ、政府
トシテ見舞金ヲ贈ルトコトハ考ヘテ居ラスト
云フコトデアリマスガ、併シ私共トシテハ
見舞金ヲ贈ルトコトモ頗ル良イコトデアルト
思ヒマスノデ、更ニ御一考ヲ願ヒタイト思
ヒマス、是ハ私バカリデナク、翼政會ノ上
層部ニモサウ云フ意見ガアリマスシ、又此
ノ厚生委員會ニ於カレマシテモサウ云フヤ
ウナ話ガアリ、是ハ委員會長ノ方カラ其ノ申
告ヲスルト云フヤウニモ承知シテ居リマス
ノデ、更ニ御一考ヲ願ヒマス

○藥事法案ノ關係ニ付テハ、先日來各委
員カラ至レリ盡セリノ質疑ガアリ、ソレニ當局
ノ懇切丁寧ノ御答辯モ承リマシタガ、之ニ關聯
シテ私ハ尙ホ一言申上ゲタイト思ヒマス、ソレ

○灘尾政府委員
御答ヘ申上ゲマス、今日
ノ如ク藥品資源ノ段々窮屈サヲ加ヘテ參ツ
テ居リマスル折柄、又大東亞共榮圈等ノコ
トヲ考ヘマスルト、藥品ノ生産増強ト云フ
コトニ付テモ極力努力ヲ致サナケレバナラ
ナイ折柄ノコトデアリマスノデ、不要不急
ト認メラレルヤウナ藥品ニ付テ成ベク之ヲ
整理シテ參リタイ、ソレカラ又同ジヤウナ
種類ノ藥ガアチラカラモコチラカラモ出テ
居ルト云フヤウナ狀況ニ付キマシテモ、出
來ルダケ是ガ統合ヲ圖リ、又規格ノ統一、
品質ノ向上ト云フヤウナコトヲ圖ツテ參リ
タイト存ジテ居リマシテ、今日マデモ隨分
努力ヲ致シテ參ツテ居ル次第デアリマス、
御承知ノ如ク賣藥等ニ付キマシテモ、處方
ノ整理ト云フコトヲ極力勸奨致シテ居ル次
第デアリマス、更ニ其ノ他ノコトニ付キマ
シテモ、漸次御趣旨ニ副フヤウニ努力シテ
參リタイト考ヘテ居リマスノデ、左様御諒
承願ヒタイト思ヒマス

○菅又委員
又是ハ同ジヤウナ意味ニモ拜
承スルノデアリマスガ、只今申上ゲマシタ
ヤウニ、内科醫ガ毎日ナクテハナラナイ所
ノ内服藥ガ不足シテ居ルコトハ只今申上

ゲタヤウナ次第デゴザイマスルガ其ノ反對ニ效用ノ上ニ至リマシテハ同ジヤウナ効力ノアル所ノモノガ市場ニアルト云フヤウナ状態デアリマス、政府ハ此ノ方面ニ向ヒマシテハ一大考慮ヲ拂ハレマシテハ如何カト存ジマス、之ニ付テノ御所見ヲ伺ヒマス

○灘尾政府委員 市場ニ左様ナコトノゴザイマスルコトモ私共時々聞ク所デアリマスルノデ、其ノ方面ニ付キマシテモ御趣旨ニ副フヤウニ今後一層調査モ致シテ参リタイ、又努力モ致シテ参リタイ思ヒマス

○菅又委員 例ヘバ「ヴァイタミン」劑ハ「エー・ビー・シー・デー」等、唯一ノモノニ限リマシテ製造ヲ許可シタガ宜イノデハナイカ、且又各種「ホルモン」劑「ズルフォンアミド」劑トカ、整腸劑、催眠劑等然リト存ジマス、斯ウ云フ方面ニ向ヒマシテハ政府ハ特定機關ヲ、或ハ大學等ニ研究機關ヲ増設致シマシテ、此ノ研究機關ヲ通過シタ藥品ニ限り、廣ク販賣スルト云フヤウナ方途ヲ講ゼラレルコトニ依ツテ、醫者ハ勿論、國民モ安心シテ治療ヲ受ケルコトガ出來ルト思ヒマス、斯ウ云フ方面ニ付テノ御所見ヲ御伺ヒ致シマス、殊ニ曩ニ申上ゲテ置キマシタヤウナ、治療上一日モ缺クコトノ出來ナイ内外科藥品、其ノ他衛生物資ガ非常ニ缺乏シテ居リマシテ、各科治療上非常ニ遺憾ナ點ガ多イノデアリマス、ソレニ付テ申上ゲテ置キマスガ、只今醫藥品ハ切符制度ニ依ツテ配給ニナツテ居リマスガ、是ハ所謂買溜ヲ防グ上ニ於テ至極良イ方法デアルト存ジテ居リマスガ、併シ例ヘバ私共ニ配給サレタ、ナクテハナラヌ藥ガ、二月ノ分ガ二十五日デモウナクナツテシマフト云フヤウナコトガ聞タアリマスルノデ、何デ

モ彼デモナクテハナラヌ藥ハ、其ノ配給奈ガナイト何處ノ藥店ヘ行ツテモ手ニ入レルコトガ出來ナイ、隨テ治療上困難ヲ覺エマシテ、患者ニ迷惑ヲ掛ケツツアルヤウナ状態デアリマス、斯様ナ方面ニ向ツテ何トカ今少シク彈力性ヲ付ケテ、缺品ニナラナイヤウナ方途ヲ講ジテ戴クコトヲ此ノ機會ニ要望シテ置キマス、尙ホ此ノ點ニ對スル御所見ヲ御聽キシタイト思ヒマス

○灘尾政府委員 御尋ネノ中ニゴザイマシタ「ヴァイタミン」劑、其ノ他同ジヤウナ性質ノ藥ガ、各種ノ方面カラ非常ニ澤山出テ居ルト云フ風ナコトニ付キマシテハ、私共モ左様ニ存ジテ居リマス、隨ヒマシテ國民保健ニ廣ク關係ノアル、且又御指摘ノヤウナ同種類ト思ハレルヤウナ藥ガ、アツチカラモ、コツチカラモ出テ居ルト云フヤウナ事情ニ付キマシテハ十分研究致シマシテ、規格ノ統一ナリ、品質ノ向上ナリニ付キマシテ、努力致シテ参リタイ思ツテ居リマス、現在段々具體的ニ研究ヲ進メテ居ルヤウナ狀況デアリマス、尙ホ又斯様ナ藥ニ付テ検査機關等ノ手ヲ經テ、優秀ナルモノガ世ノ中ニ出ルヤウニト云フ御趣旨、洵ニ同感デゴザイマス、ソレ等ニ付キマシテモ今日モ色色ト調査研究ヲシテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、此ノ藥事法案ニ於キマシテモ、國民保健衛生上洵ニ重要ナル藥ニ付キマシテハ、斯様ナコトノ出來ルヤウナ途ヲ開カレテ居ルヤウナ次第デアリマス、尙ホ重要ナル醫藥品ガ缺乏スルト云フ御話、洵ニ遺憾ニ存ズル次第デアリマス、政府トシテモ少クトモ此ノ治療上大切ナル醫藥品ニ事缺クコトノナイヤウニスルコトヲ唯一ノ念願ト致シテ居リマシテ努力シテ居リマスガ、原料ノ缺

乏、其ノ他ノ關係上、時ニ不足ヲ生ズルコトモ遺憾ナガラアリ得ルヤウデアリマスガ、左様ナコトヲナイヤウニ極力努力致シテ参リタイト思ツテ居リマス、又切符制ニ付テノ御尋ネデアリマスガ、御承知ノ如ク切符制ハ重要ナル醫藥品ガ各醫師ノ方々ニ適正ニ配給セラレマスヤウニト云フ意味合デ實施シテ居ル譯デアリマスルガ、此ノ切符制ニ關聯ヲ致シマシテ、不便ナ點、或ハ不都合ナ點等ガ事實アリマスレバ、是等ノ點ニ付キマシテハ更ニ實情ヲ調査シテ、成ベク工合ノ惡イコトニナラナイヤウニ努力シテ参リタイト存ジマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○菅又委員 只今御懇切ナル御答辯ヲ承聽シマシテ、敬意ヲ表シマス、尙ホ此ノ機會ニ於テ法案ト大ナル關係ガアリマスノデ、結核ニ關シテ一言御尋ネラシテ見タイト思ヒマス、元來此ノ結核ニ付キマシテハ委員會ガ開カレマシテカラ、各委員ノ方々カラ凡ユル角度カラ豫防撲滅ニ關スル方面ノ御質疑ガゴザイマシテ、ソレニ對シテハ御當局カラモ洵ニ懇切丁寧ナル御答辯ヲ拜聽致シマシテ、感謝シツツアル次第デアリマスガ、私ハ醫者ト云フ立場カラ、別ノ角度カラ申上ゲテ當局ノ御高見ヲ拜聽シタイト存ジマス、元來結核ガ亡國病デアルト云フコトハ、長イ間唱ヘラレテ居リ、恐シキ病氣デアルコトハ申上ゲルマデモナイノデアリマス、昨年ノ七月ト思ヒマシタガ、厚生省ノ委員會ガアリマシテ、厚生省ノ人口局カラ古屋サングアオイデニナリマシテ、結核ニ關シ色々綿密ナ御話ヲ御聽キ致シマシタ時、成程結核ト云フ病氣ニハ現在國モ、各府縣デモ本當ニ全力ヲ注イデ、其ノ豫防撲滅ニ涙グマシイ御努力ヲ下サレテ居ルコトハ、

私共醫者ト云フ立場カラ當局ノ其ノ勞ヲ多シテ居ルモノデゴザイマス、數年前マデハ結核ニ仆レル者ハ十五萬人、結核ニ罹ツテ居ル者ガ百五十萬ト云フコトヲ聞イテ居リマシタガ、昨年厚生省人口局ノ古屋先生アタリカラ御聽キシマス、マダ「私共ノ考ヘル所トハ非常ニ差ガゴザイマス、假ニ全國六万ノ醫者ガ一年ニ一人デ二枚ヅツ診斷書ヲ出シタト假定致シマシテモ十二萬人、三枚ヅツ出シタトスレバ、十八萬人デアアル、開業シテ居ル醫者デ、結核デ仆レタ者ノ診斷書ヲ五枚、十枚出サナイ醫者ハ殆ドナカラウト思ヒマス、併シナガラハ八餘リ良イコトデアアリマスマイガ、病氣ノ色色ナ關係ナドヲ考慮シテ、結核ト云フ字ヲ抜イテアルカラ、表面ニ現ハレタ結核デ死シタ者ヲ十五萬人ト推定サレタノデハナイカト考ヘマス、實情ハ決シテサウデハナイト思ヒマス、私共大雜把ニ申シマシタナラバ、少クトモ五十萬人以上ノ死亡者ガアルダラウト信ジテ居リマス、元ハ死亡者ノ十倍ト申シマシタガ、私ノ國ノ太田原ト云フ所ニ保健所ガアリマスノデ、其處ヘ行ツテ調べテ貰ツタ、此ノ保健所ガ出來テカラ取扱フ結核患者ノ數ハ年々殖エテ來ルカト云フコトヲ尋ネテ見ルト、年々殖エテ居ル、又私共ガ開業醫トシテ取扱フ居ル健康保險、其ノ他ノ合セマス、年々殖エテ居ルト云フ状態デ、今ノ所遺憾ナガラ減リマセヌ、厚生省當局アタリハ非常ニ熱意ヲ以テマシテ此ノ豫防撲滅ニ一段ノ御努力ヲ下サレツツアリマスニモ拘ラズ、殖エツツアルト云フコトハ、洵ニ遺憾千萬ナコトデアアル、此ノ間藤本委員ノ、何トカシテ結核ニ罹ラナイ方法ハナイカト云フ御尋ネニ對シテ、厚

私共醫者ト云フ立場カラ當局ノ其ノ勞ヲ多シテ居ルモノデゴザイマス、數年前マデハ結核ニ仆レル者ハ十五萬人、結核ニ罹ツテ居ル者ガ百五十萬ト云フコトヲ聞イテ居リマシタガ、昨年厚生省人口局ノ古屋先生アタリカラ御聽キシマス、マダ「私共ノ考ヘル所トハ非常ニ差ガゴザイマス、假ニ全國六万ノ醫者ガ一年ニ一人デ二枚ヅツ診斷書ヲ出シタト假定致シマシテモ十二萬人、三枚ヅツ出シタトスレバ、十八萬人デアアル、開業シテ居ル醫者デ、結核デ仆レタ者ノ診斷書ヲ五枚、十枚出サナイ醫者ハ殆ドナカラウト思ヒマス、併シナガラハ八餘リ良イコトデアアリマスマイガ、病氣ノ色色ナ關係ナドヲ考慮シテ、結核ト云フ字ヲ抜イテアルカラ、表面ニ現ハレタ結核デ死シタ者ヲ十五萬人ト推定サレタノデハナイカト考ヘマス、實情ハ決シテサウデハナイト思ヒマス、私共大雜把ニ申シマシタナラバ、少クトモ五十萬人以上ノ死亡者ガアルダラウト信ジテ居リマス、元ハ死亡者ノ十倍ト申シマシタガ、私ノ國ノ太田原ト云フ所ニ保健所ガアリマスノデ、其處ヘ行ツテ調べテ貰ツタ、此ノ保健所ガ出來テカラ取扱フ結核患者ノ數ハ年々殖エテ來ルカト云フコトヲ尋ネテ見ルト、年々殖エテ居ル、又私共ガ開業醫トシテ取扱フ居ル健康保險、其ノ他ノ合セマス、年々殖エテ居ルト云フ状態デ、今ノ所遺憾ナガラ減リマセヌ、厚生省當局アタリハ非常ニ熱意ヲ以テマシテ此ノ豫防撲滅ニ一段ノ御努力ヲ下サレツツアリマスニモ拘ラズ、殖エツツアルト云フコトハ、洵ニ遺憾千萬ナコトデアアル、此ノ間藤本委員ノ、何トカシテ結核ニ罹ラナイ方法ハナイカト云フ御尋ネニ對シテ、厚

第六類第十五號 藥事法案外二件委員會會議錄

第六回 昭和十八年二月二十二日

九三

生省カラ豫防撲滅ニ付テ至レリ盡セリノ御意見ヲ拜聽致シマシタガ、私醫者ト云フ立場カラ申シマシテモ、結核ニ罹ツタ者ハ只今厚生省デオヤリ下サルヤウナ方法ヲ行クヨリ外ニ方法ハナイ、「ベッド」ヲ如何ニ殖ヤシテモ是ハ防ギ切レヌト云フコトヲ、私共痛切ニ感じテ居リマス、私ノ縣ニハ足利郡ニ縣營ノ結核療養所ト、國營ノ結核療養所ガゴザイマシテ、兩方合セテ「ベッド」ノ數ガ二百アルト聞イテ居リマス、私共ガ取扱ヒマシタ患者ヲ其處ニ入レルニハ、役場ニ行キ、警察ニ行キ、色々手續等ヲ伺ツテ手續ヲ致シマシテモ、三箇月位デ入院ノ許可ガ來ルノハ先ヅ早イ方デゴザイマス、如何ニ結核患者ガ多イカト云フコトハ、此ノ一事ニ依ツテ見テモ想像出來ルト思ヒマス、私共考ヘルノニ何ニ依ツテ結核患者ガ年々殖エルカ、是ハ結局歐米ジミタ生活様式ヲ急激ニ、人種、風土、氣候ノ違フ日本ニ移シタト云フノガ主ナル原因デハナイカト考ヘマス、ドウシテモ結核ヲ豫防スルノニハ、子供ノ内カラ生活様式ヲ原始的ニ近イ所ニ戻シテ行クノデナケレバ風ニモ感ジナイ、火ニモ負ケナイ剛健ナ體質ヲ持主ニハナレナイト云フコトヲ痛切ニ感ジマス、私共此ノ年ニナリマシテモ此ノ寒天ニ「シヤツ」モ股引モ着ナイ、是ハ私共小サイ頃ハ「シヤツ」モ股引モ着ナイ風習ニ育ツタカラデ、斯ウ云フ方法ヲ行クコトガ結核ヲ未然ニ防ギ、結核ニ感染シナイ素質ヲ造ルノデハナイカト思ヒマス、過日厚生大臣ガ東京ノ何處カニハ殆ド裸同様デ居ル人ガアル、其ノ人ニ寒クハナイカト言ツタ所ガ、其ノ人ガ言フノニ面ノ皮ハドウデスト言ツタサウデスガ、今各地ノ國民學校ノ體操ノ狀態等ヲ見マスト、丸裸デヤツテ

居リマス、私共良イコトニ御氣付ニナツタト思ツテ非常ニ敬服シタ次第デアリマス、御承知ノ通り皮膚ハ肺ノ七、八倍ノ呼吸ヲ營ム機能ヲ持ツテ居リマスノニ此ノ皮膚ヲ弱メテシマツタ結果、結核ニ感染シ易イ素質ニナツテ居ルノデハナイカト考ヘルノデアリマス、此ノ間ノ新聞ニ、今年ノ夏アタリハ男ノ「ズボン」ハ半「ズボン」ニスルト云フコトガ書イテアツテ、非常ニ宜イコトダト思ヒマシタガ、發育盛リノ子供ニ風通リノ惡イ洋服ヲ着セテ置クコトハドウカト考ヘマス、皮膚ヲ鍛ヘルニハ西郷南洲先生ノ銅像ノヤウニ「衣ハ野ニ至リ袖ハ腕ニ至ルト」云フ、風通リノ宜イ着物を着セテ皮膚ヲ鍛鍊スルノデナケレバ、決シテ火ニモ負ケナイ、風モ感ジナイト云フ強健ナ國民ガ育ツテ行カナイト私ハ存ジマス、斯ウ云フ方面ニ向ヒマシテハ厚生大臣ハ如何ナル御所信ヲ持ツテ居ラレマスカ、御所見ヲ伺ヒマス

○小泉國務大臣 大東亞ノ中心の指導者タルベキ大和民族ノ涵養ノ爲ニハ心身鍛鍊ガ最も重要ナルコトハ御同感デゴザイマス、隨ヒマシテ、政府ト致シマシテモ、母親ノ才腹ノ中ニ居ル中カラ鍛鍊スルト云フコトニ總テノ施策ヲ進メテ參リタイト存ジテ居リマス

○菅又委員 中ト農村ノ問題ニ及ブノデアリマスガ、御承知ノ通り、農村ニ結核ノ蔓延シツアルト云フコトハ、官民共ニ御認メニナツテ居ルコトデ、此ノ豫防、撲滅ト云フ方向ニ向ヒマシテハ、先程申上ゲマシタ通り、相當ニ國ト致シマシテモ施設方法ヲ講ジテ居ラレルノデアリマスガ、先ヅ第一、營養問題ト云フコトガ盛ンニ叫バレテ居リマスル所ノ今日デゴザイマス、今農村

ノ食糧ノコトヲ申上ゲマスルト、今全國ノ農村ハ米ノ調理ト云フコトニ付テドウモ間違ツタ調理ヲシテ居ルト云フコトヲ痛切ニ私ハ感ジマス、斯ウ云フコトハ實ハ農林大臣ニ御聽キヲ願ヒタイト思ツテ居リマスケレドモ、是ハ保健ニ關係スルコトデスカラ、厚生大臣ニモ御聽キヲ願ヒタイト思ヒマス、一時全國デ米ガ餘リマシテ、減反ヲシナケレバナラヌト云フヤウナ状態ニ陥ツタコトモゴザイマス、サウシテ、サウ云フ結果トシテ量ヨリ質ト云フ方ニ重點ヲ置カレマシテ、良イ米ト惡イ米ヲ分ケル米選機ト云フモノヲ作りマシテ、出來得ル限り惡イ米ト、良イ米ヲ分ケテ市場ニ出シテ居ツタヤウナ状態デゴザイマス、所ガ今ハ私共考ヘマスノニ、質ヨリモ量ト云フ方ニ重點ヲ置クコトガ必要デナイカト思ヒマス、ソレデドノ位ノ割合ニ屑米ガ出ルカト申シマス、私ハ栃木縣ノ例ヲ申上ゲマスルト、栃木縣ニハ水田ガ七万五千町歩デゴザイマス、サウシテ陽氣ノ惡イ年デ作物ガ病蟲害ニ襲ハレタ年ニハ、一反歩約一俵近イ屑米ガ出來マス、サウスルト栃木縣ノ例デ申シマスルト、七万五千町歩ニ對シマシテモ七十五万俵ト云フ屑米ガ出來ル、今度一反歩ニ二斗ノ屑米ガ出來タトシマシテモ、三十七万五千俵ト云フ屑米ガ出來マス、ソレカラ一斗ト致シマシタ所デ十八万七千五百俵ト云フヤウナ數字ガ現ハレテ來マスノデ、質ヨリモ量ト云フ今日ニ當リマシテハ、直チニサウ云フコトハ止メテ、サウシテ生産者モ、都會ノ方モ同ジ種類ノ米ヲ食ベルコトニ依ツテ初メテ營養ト云フモノガ少シバカリデモ緩和出來ルノデナイカト思フノデゴザイマス、此ノコトハ甚ダ失禮ナ申シ分デモアリマス

ルガ、今農村ノ人ハ斯ウ云フ米ヲ食ベテ居ルノダ、市場ニ出ス米ハ斯ウ云フ質ノ良イ米ヲ出シテ居ルノダト云フコトヲ一ツ認識シテ戴キタイト云フノデ、何時カノ機會ニ之ヲ厚生大臣ニ御覽ヲ願ヒタイト思ツテ居リマス、此ノ席上カラ御願ヒヲ致シテ置キマス、サウ云フヤウナコトデアリマシテ、村デハ御承知ノ通り米ト致シマシテモ二合三勺シカ配給ニナリマセヌノデ、子供デモ澤山アリマスル所ノ農家は於テハ中々思フヤウニ參リマセヌ、ソナヤウナ状態デ、農村ノ營養ナント云フコトニハ、何デモ彼デモ厚生大臣ガ主トナツテ、サウシテ生産者モ、都會ノ消費者モ同ジ質ノ米ヲ食フノデナケレバイカヌト云フヤウニ御配慮ヲ願ヒタイト、私念願スルノデゴザイマス、一體私ガ今申上ゲマシタ通り、餘リ皮膚ヲ弱メテシマフ、ソレガ爲ニ結核ニ罹ル者ガ殖エテ來ルノデハナイカト云フコトヲ一言申上ゲマシタガ、是ハ餘程必要ナコトデアラウト思ヒマス、御承知ノ通り、貝原益軒ト云フ人ハ斯ウ云フコトヲ言ツテ居リマス、小兒ハ羊水盛ンニシテ水多シ、常ニ水ヲ恐レテ水ヲ洩ラスベシ、温メ過スハ大イニ惡シ、天氣好キ時ハ外ニ出シテ風日ニ當ラシムベシ云々、ヤハリ此ノコトハ、皮膚ヲ鍛ヘテ置クト云フコトガ獨リ結核バカリデナク、總テノ病氣ヲ豫防スル上ニ於テ最も必要ナコトト私ハ考ヘルノデアリマス、尙ホ申上ゲテ置キマスガ、今體位向上ヲ盛ンニ叫ンデ居リマスル時ニ、國民學校ノ生徒ガ自轉車ニ乗ツテ學校ニ通學スルコトヲ田舎ノ方デヨク見受ケマスルガ、是ハ體位向上ノ上カラ申シマシテモ最も良クナイコトト私考ヘマスノデ、斯ウ云フ風ハ厚生省ト致

シマシテモ何トカ之ニ對シテ御考ヘヲシテ
戴キタイノデアリマス、此ノ邊ノ御所見ヲ
一寸御伺ヒ致シマス

○武井(群)政府委員 結核カラ體位向上ニ
關シ、又榮養ニ關シテ地方ノ實情カラ色々ノ
御話ヲ承ツタノデアリマスガ、最後ノ御尋
ネノ國民學校ノ子供ノコトニ付キマシテハ、
御話ノヤウニ原則ハ歩クノガ一番宜イト思
ツテ居リマス、併シ非常ニ遠イ所デアツテ、
歩クコトガ出來ナイト云フヤウナ所デアレ
バ、已ムラ得ズ自轉車ニ乗ルコトモ認メナ
ケレバナラナイ、斯様ニ思ツテ居リマス

○清水委員長 菅又君マダアリマスカ、長
イヤウナ午後ニ願ヒマス——暫時休憩致
シマス、一時半ヨリ再開致シマス

午後零時十分休憩

午後一時四十分開議

○清水委員長 休憩前ニ引續キ質疑ヲ繼續
致シマス——菅又君

○菅又委員 此ノ藥事法案ニ關聯致シテ居
リマス所ノ結核豫防「ワクチン」「ビー・シー・
ジー」ノコトニ付テ一寸御伺ヒシタイト思
ヒマス、丁度昭和十七年ノ二月二十一日發
行ノ報知新聞デシタカ、結核醫ノ救ヒノ手
ト云フ題デ、「ビー・シー・ジー」ハ其ノ效用ハ
本當ニ百「パーセント」デアリ、副作用ヲ起
サナイト云フヤウナ記事ガ載ツテ居リマシ
タガ、果シテ「ビー・シー・ジー」ノ效果ハサウ
云フ程度ニマデ進ンデ居ルヤ否ヤト云フコ
トハ、ドウモ私共マダハツキリ信ズルコト
ガ出來ナイヤウナ状態デアリマス、此ノ新
聞見マスト洵ニ效果疑ヒナイト云フヤウナ
コトデアリマスカ、實ハ吾々醫業者ト致シ
マシテハ、果シテ效カカナイカト云フ

コトニ迷ツテ居ルヤウナ状態ニナツテ居ル
ノデアリマスノデ、其ノ「ビー・シー・ジー」
ノ效驗ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○灘尾政府委員 「ビー・シー・ジー」ノコトニ
付キマシテ專門家ノ菅又委員カラ御質問ガ
アリマシタノデ、一應私共考ヘテ居ルコト
ヲ申上ゲタイト思ヒマス、此ノ「ビー・シー・
ジー」ニ付キマシテハ、御承知ノ如ク近年
我が國デ多數ノ研究者ニ依ツテ段々ト研究
ガ進メラレテ居ル次第デアリマス、結核ノ
發病防止ニ付キマシテ相當認ムベキ效果モ
アルノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居ル次
第デアリマス、何分ニモ此ノ「ワクチン」ハ
生存シテ居ル結核菌デアリマス、假令毒性
モ弱ク、殆ド無害ト申シマシテモ、取扱上
相當注意ヲ要スル點モ少クアリマセス上ニ、
此ノ「ワクチン」ヲ接種致シマシタ場合ニ、
極ク少數デハゴザイマスカレドモ、局所ニ
潰瘍ヲ生ズルト云フヤウナ場合モゴザイマ
シテ、左様ナ副作用ノ解消ト、一層ノ效果
確保ヲ、現ニ我が國ノ諸學者ノ手ニ依ツテ
色々ト研究ガ加ヘラレテ居ルヤウナ狀況デ
ゴザイマス、政府ト致シマシテモ、斯様ナ
研究ニ付キマシテハ、結核豫防會等ノ研究
機關ニ對シマシテ若干ノ助成モ致シマシテ、
更ニ一層完全ナル研究ヲ進メテ參リタイ、
斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、尙ホ此
ノ「ビー・シー・ジー」ノ接種ヲ行フ場合ニ於キ
マシテハ取扱ニ十分注意スルヤウニ、又接
種ヲ受ケル者、又ハ其ノ保護者等ニ對シマ
シテモ、其ノ趣旨ヲ能ク理解セシメマシタ
後ニ實施スルト云フ風ニ、特段ノ注意ヲ拂
ツテ居ルヤウナ次第デアリマス、左様御承
知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○菅又委員 尙ホ御伺ヒ致シマスカ、厚生
省ト致シマシテハ「ビー・シー・ジー」ノ注射ヲ
殆ド強制ニ實施シテ居ルカノヤウニ聞イ
テ居リマスカ、其ノ成績ハドウデアツタカ、
御所見ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○灘尾政府委員 今日マデノ「ビー・シー・
ジー」ノ接種ノ成績ト申シマスルノハ、醫學
者ノ研究報告ニ依ツテモ、比較的良好ナル
成績ヲ收メテ居ルヤウナ感ジガスルノデア
リマス、併シ只今申上ゲマシタ如ク尙ホ研
究中ニ屬スル分モゴザイマスノデ、此ノ「ビー・
シー・ジー」ノ接種ニ付キマシテハ、厚生
省ト致シマシテハ強制スルト云フヤウナ考
ヘハ今日全然持ツテ居ラナイノデアリマス、
關係者ノ理解ノ下ニ此ノ接種ヲ行ツテ參ル
ト云フ風ヲ取扱ヲ致シテ居リマス

○菅又委員 尙ホ伺ヒマスカ、「ビー・シー・
ジー」ノ注射ノ爲ニ岩手縣中學ニ行ハレマ
シタ所ノ注射ノ成績ヲ聞キマスルト、七〇%
潰瘍ニ陥ツタ者ガアルト云フコトデアリ
マス、ソレカラ私共少シドウモ解セナイコ
トハ、内政部長ノ命ニ依リマシテ注射ヲヤ
リマスル折ニ、岩手縣ノ赤十字病院ノ三浦
トカ申ス副院長ノ先生ガ其ノ接種ニ當リマ
シタノデアリマスカ、其ノ際三浦ト云フ先
生ノ二人ノ御子サンニハ注射ヲシナカツタ
ト云フコトヲ聞イテ居リマスノデスカ、是
ハ果シテサウ云フ事實ガアツタカナカツタ
カ、サウ云フ方面ノ御調査ヲシナカツタカ、
ソレヲ一寸御伺ヒ致シマス

○灘尾政府委員 御答ヘ申上ゲマス、只今
御尋ネノ具體的事例ニ付キマシテハ詳細私
共承知致シテ居リマセス

○菅又委員 サウ致シマスルト、此ノ「ビー・
シー・ジー」ノ注射ハ強制ニヤラナイ、本
人ノ理解ヲ得タ上デナケレバナラヌト云フ

コトニ承知シテ結構デアリマスカ

○灘尾政府委員 先程モ申シマシタ如ク、
此ノ接種ニ付キマシテハ強制的ニヤラセル
意思ハ持ツテ居リマセス

○菅又委員 ドウモ私共新聞雜誌等デ承
知シテ居リマスノニ、先ヅ只今ノ御答辯ニ
依リマスト大分效果ノアルヤウナ御答辯デ
シ、又雜誌等ニ依リマシテモ、洵ニ效果ノ
アルヤウナコトモ書イテアリマシ、又其
ノ反面ニ多クノ方面カラ、危險ハアルガ何
等效果のデナイ、アア云フマダ成績ノ分ラ
ナイモノヲ注射スルトハ極メテ危險ナコ
トデアルト書イテアルノヲ見マシタガ、ド
ウモ私共ト致シマシテ、一方ニハ非常ニ效
果のデアルト言ヒ、一方デハ又何ガ何カ分
ラナイ、アア云フマダ結核菌ヲ人體ニ注
射スルト云フコトハ、此ノ上モナイ危險ナ
コトデアルト云フコトヲ見聞キ致シマス、
ドウ云フ風ニ決メテ宜イカ分ラナイ、唯私
共「ツベルクリン」注射反應圓ノ大小ニ依ツ
テ是ガ結核ニ感染シテ居ルノダ、此ノ程度
デハ結核ニ感染シテ居ナイト云フヤウナ方
面ニ、此ノ「ビー・シー・ジー」ノ注射ヲ、岩
手縣ノ如キハ内政部長ノ命デヤツタト云フ
ヤウナコトヲ承知シタノデスカ、是ハ只今
ノヤウナ御説ヲ聽キマス、少クトモ一局
部デモ内政部長ガ強制的ニ之ヲヤツタト云
フヤウナ事實ノアリマスルコトハ、餘程危
險ガ伴フノデハナイカト云フ考ヘヲ持ツテ
居リマスカ、先ヅ只今ノ御答辯ニ依リマス
ト、御本人ノ承諾ヲ得ルニアラザレバヤラ
ナイト云フヤウナコトデ安心ヲ致シマシタ
ガ、其ノ效力ガ本當ニハツキリスルマデ、
餘リスウ云フコトヲヤルコトハ私共ハドウ
カト云フ考ヘヲ持ツテ居リマス、サウ云フ

第六類第十五號 藥事法案外二件委員會議錄 第六回 昭和十八年二月二十二日

ヤウナ方面ニ對シテハ當局ト致シマシテモ餘程御考ヘノ上デヤツテ戴クコトガ結核豫防ノ上カラ申シマシテモ、安心ナ方法デナイカト云フヤウナコトヲ申上ゲマシテ、此ノ「ビー・シー・ジー」ニ關係致シマス質問ヲ終リト致シマス

○清水委員長 逢澤君

○逢澤委員 藥事法ノコトニ付キマシテハ他ノ諸君ヨリ極メテ熱心ニ御話ガアリマシタノデ、私共ノ御尋ネ致シタイト存ジテ居リマシタコトモ、大體拜承シ得ル機會ヲ得マシタ、私ハ唯一、二ノ點、サウシテ其ノ視野ヲ變ヘマシテ御尋ネ申上ゲタイト存ジマス

先ヅ其ノ一點ハ大東亞ノ共榮圈内ニ於ケル民族ノ保健衛生ノ施策ニ付テ御尋ネ致シタイト思フノデアリマス、先般來本委員會ニ於キマシテ御尋ネノ方ト、御答辯ノ方ヲ拜承シテ居リマシタガ、御當局ノ御答辯ハ、此ノ大東亞共榮圈内ニ於ケル民族ノ保健衛生ノコトニ付テハ、相當考ヘテ居ル、併シナガラ事或ハ軍政下デアアル、或ハ大東亞省ノ關係モアツテ、其ノ施策ニ付テハ十分ナルコトヲヤリ得ナイ、唯其ノ共榮圈内ニ於テ生産スル所ノ資源ニ對シテハ、十分接收フヤツテ居ルノダ、斯ウ云フヤウナコトヲ拜承致シタノデアリマスガ、併シナガラ私共ノ考ヘヲ以テ致シマス、厚生施策ノ點ニ付キマシテハ、厚生省ガ十分ニサウシタ思ヒヲセラレマシテ、其ノ施策ヲオヤリニナルト云フコトガ、主管廳デアアル立場カラ、私ハ必要デハナイカト思フノデアリマス、東亞民族ノ發展上、且又八紘爲宇ノ理想ヲ實現スル上ニ於キマシテモ、厚生施設ヲ普及致シマシテ、彼等ノ治安維持或ハ其ノ他ノ事ニ資スルト云フコトハ、

政策ノ上ニ於テモ必須ノ急務デアルヤウニ私ハ考ヘマスガ、是等比較的文化程度ノ低い地域ノ民衆ヲシテ、普ク皇化ニ浴セシメルト云フコトハ、結局崇高ナル政治ヲ行フト云フコトニアルト思フノデアリマス、其ノ政治ノ一翼ヲナシマスルモノハ、結局病魔ヲ克服シマシテ、或ハ醫療施設トカ、或ハ醫藥ノ普及、斯ウ云フコトノ徹底ニアルト云フコトガ痛感サレルノデアリマス、然ルニ先程モ申上ゲマシタヤウニ、政府當局ノ今マデノ御答辯ノ中ニハ此ノ地方ノ原料資源ノ保存トカ、或ハ獲得ニ付テハ極メテ御丁寧且ツ詳細ナル御説明ガアリマシタガ、民族ノ厚生、治安ノ維持ニ資スベキ厚生施設ノ適切ナル施策ニ付キマシテハ、殘念ナガラ私共ノ期待スルヤウナ御説明ガアリマセヌデシタノデ、若シサウシタコトヲ御聽カセ願フコトガ出來マスレバ、私ノ本懷ニ過ギナイモノデアリマス

○小泉國務大臣 大東亞民族ノ保健對策ニ關スル御尋ネデゴザイマシタガ、民族處理ノ問題ハ、政府ト致シマシテ大和民族増強ニ關聯致シマシテ、大キナ問題トシテ 陛下ノ御光ヲ普ク光被セシムルト云フ一點ニ凡ユル施策ヲ集中シナケレバナラナイコトハ申上ゲルマデモナイ所デアリマス、此ノ觀點カラ大東亞建設審議會ニモ此ノ點ガ諮問サレマシタ次第デ、同審議會カラモ答申ヲ得テ居ルヤウナ次第デアリマス、隨ヒマシテ今日軍政下ニアリマスル地域ニ於テハ、軍ガ各、其ノ所ヲ得セシムルト云フ觀點ヨリシテ、是等ノ民衆ノ保健ノ爲ニハ非常ナ力強イ對策ヲ實施致シテ居ル次第デアリマス、而シテ更ニ文化ノ高キ「タイ」國ノヤウナモノニ對シマシテハ、是ハ全ク別箇ノ立場デアリマ

スノデ、今回日「タイ」文化協定ノ締結ヲ期ト致シマシテ、第一ニ此ノ「タイ」國內ノ保健「タイ」國ノ健民政策、日「タイ」關聯シテ行フト云フヤウナコトガ、今話ガ進メラレツツアルヤウナ次第デアリマス、又先般「タイ」國ノ大洪水ニ際シマシテハ、政府ト致シマシテ厚生省ヨリ相當莫大ナ量ノ藥物ヲ「タイ」國ニ補給致シマシテ、彼等ノ洪水下ニ於ケル所ノ保健ノ萬全ヲ期シタヤウナ次第デアリマス、又色々ナ治療劑、器械、材料等ニ於キマシテモ、「タイ」佛印ハ固ヨリ、他ノ大東亞共榮圈内ノ我方軍統治下ニアリマスモノニ對シマシテハ、只今同様ノ處置ヲ、其ノ民情ニ應ジ、民土ニ適シタル施策ヲ進メツツアル次第デアリマス

○逢澤委員 只今御答辯ヲ得マシテ有難ウゴザイマシタ、政府ハ藥事法ヲ制定シマシテ、畫期的ナ藥事ノ取扱ヲ期スル、斯ウ云フヤウニ申サレタノデアリマスガ、只今マデ拜承致シマシタ所ニ依リマス、其ノ施策ガ餘リニモ事務的デハナイカト思フノデアリマス、販賣ノ適正ヲ期セラレト同時ニ、處方ノ公定トカ、或ハ適正賣藥ノ調劑ノ統一トカ、國民ノ保健衛生ニ對スル醫藥ノ生産ノ根本の方策ヲナセ樹立セラレナイノカト私ハ思フノデアリマス、即チ生産ノ統一、配給ノ統合、斯ウ云フコトヲ根本的ニオヤリニナルト云フコトガ現在ノ急務デハナイカト思ヒマス、先頃來數日ニ互リマシテ拜承シタ所ヲ綜合致シマス、結局ハ此ノ藥ト云フモノハ非常ニ歴史ガ古クテ、種目ガ非常ニ種々雜多ニ流レテ居ルノデ、結局餘リ複雑デアルカラ容易ニ之ヲ遂行スルコトガ出來ナイノダ、斯ウ云フコトニ歸着スルト思フノデアリマスガ、併シナガラ私ハ之

ヲ他ノ凡ユル生産品ト比較シテ考ヘテ見マシタ時、他ニハ相當複雑ナ種目ノモノガ澤山アルト思ヒマス、ソレデ國民ノ保健衛生上最モ必要デアアル、最モ信頼スル所ノ醫藥ニ付キマシテ、ソレガ餘リ複雑デアルカラ出來ナイ、餘リ歴史ガ古イカラ中々容易ニ出來ナイト云フ事柄ハ、結局私ハ事務的ニ流レテ居ルノデアリカト云フヤウニ感ゼラレルノデアリマス、私ハ素人デアアルカラ能ク分リマセヌガ、常識的ニサウ感ゼラレルノデアリマス、此ノ際色々ナ困難ハアリマセウ、困難ハアリマセウガ、他ノ部門ニ於キマシテモ數十年、數百年ノ歴史ヲ有シテ居ル店舖モ、之ヲ欣然トシテ閉鎖シマシテ、國家ノ要請ニ應ジテ居ル次第ハ御承知ノ通りデアリマス、此ノ時ニ餘リニ複雑デアルカラ、餘リ歴史ガ長イカラト云フヤウナコトデ是ガ斷行ガ出來マセヌコトハ、殘念ニ思フノデアリマスガ、早イ機會ニ之ヲ全面的ニ斷行サレル御意思ガアルカナイカ、局部的ニハ漸ヲ追ウテヤルト云フコトハ拜承致シテ居ルノデアリマスガ、モウ少シ積極的ナ御方針ガアルカドウカト云フコトヲ御伺ヒ致シタ

○武井(群)政府委員 大體事務的ノ見地カラデアリマスケレドモ、併シナガラ根本ハ大キナ問題デアリマスノデ、先ヅ私ノ存ジテ居ル所ヲ御答ヘ申上ゲマス、色々ト御意見ヲ承ツタノデアリマスガ、何ト致シマシテモ國民ニ漏レナク適正ナル醫藥ヲ供給致サナケレバナラスコトデアリマス、然ル所從來此ノ方面ノ原材料ト云フモノモヤハリ外國カラ相當輸入ヲ仰イデ居ツタ譯デアリマス、隨ヒマシテ政府ト致シマシテハ、國際情勢ノ變轉ニ伴ヒマシテ之ニ對處スル爲

ニ、夙ニ外國ニ依存スルコトヲ速カニ脱却スル爲ニ、或ハ輸入品ニ付テハ之ニ代用スルモノヲ考ヘタリ、又國産品ニ付キマシテハ政府ヨリ多額ノ獎勵金ヲ出シ、國産醫藥ヲ獎勵スルコト、又別途代用醫藥品等ニ付キマシテハ是ガ考案、研究、發明等ニ付キマシテ、相當權威者ヲ集メテ、新シイ藥ノ發見ニ努メルト云フヤウナコトニ致シマシテ、先ヅ以テ國民ニ必要ナル醫藥ノ原材料ヲ確保スルコトニ努メテ來テ居ツタ譯デアリマス、是ガ第一點デアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ相當政府トシテハ重要ナルコトトシテ今日マデヤツテ來タ譯デアリマシテ、是カラ後モ此ノ方針ヲ參リマシタナラバ、先ヅ大體國內ニ於テハ十分ダト思ヒマスガ、問題ハ第二點デアリマシテ、更ニ之ヲ國民ニ適所ニ適正ニ配給スルコトガ必要デアリマス、是等ニ付キマシテハ從來ノ生産配給ト云フモノハ、一ツノ商工業ト見ラレテ居ツタ時代モアリマシテ、商工省トノ關係ニ於キマシテ、厚生省ハ色々事務的ニ其ノ分野ヲハツキリスル必要ガアツタノデアリマス、有體ニ申シマス、今日マデソレ等ノ點ニ付キマシテ相當ソレノ解決ヲスル爲ニ時日ヲ要シタ點モアリマスガ、是等モ概ネ解決致シマシタノデ、主トシテ醫藥品ニ付キマシテハ、配給等ハ厚生省ニ於キマシテ全力ヲ擧ゲテ遂行スルコトガ出來ル域ニ達シテ居ルノデアリマス、是ハ遲レテ居リマスケレドモ、現狀ヲ申シマシレバ左様デアリマシテ、國內ニ於キマシテハ昨日モ申上ゲマシタ通り、又今朝モ衛生局長ヨリ申シマシタ通り、生産配給ニ付キマシテモ更ニ進ンデ全面的ニ適所ニ適當ノモノガ參ツテ國民保健ノ向上ニ當ルヤ

ウニ考ヘテ居リマス、併シナガラハ八國內ノコトデアリマシテ、更ニ大東亞共榮圈ノコトヲ考ヘマス場合ハ、是ダケデ足ラヌコトハ申スマデモナイコトデアリマス、今モ御指摘ニナツタコトデアリマスガ、進ンデ大東亞共榮圈ニ向ツテ此ノ方針ヲ參ツテ、皇化ニ浴スルヤウニ致サナケレバナラス、斯様ニ考ヘテ、ソレガ爲ニ、國內ノ保健衛生ニ從事スル保健衛生技術官等モ相當御召シニ預ツテ居ツテ不足スル時デアリマシケレドモ、又大東亞共榮圈內ノ民族ヲシテ皇化ニ浴セシムルト云フコトハ大切ナコトデアリマスノデ、國內ニ於ケル保健衛生ノ要員等モ相當多數南方ニ派遣致シマシテ、軍政下ニアツテ、ソレトモ、現地ニ於テ、大東亞共榮圈ノ人達ニモ皇化ニ浴セシムルヤウニ現ニ働キツツアル状態デアリマス

○達澤委員 只今ノ御答ヘノ中ニモ、少イ資材デアルト云フ御言葉ガアリマシタ、御尤モダト思ヒマス、時節柄其ノ原料資材ガ少クナツテ居ルト云フコトハ當然ノコトト思ヒマス、隨ヒマシテ少イ資材ヲ最モ有效ニ使用スルコトヲ御考ヘ願ヒタイト思フノデアリマスガ、ソレニハ餘リニモ生産スル者ガ多イ、サウスルト少イ資材ガ多イ者ニ保管サレルト云フコトハ、結局配給ニ支障ヲ來スト云フコトニモナツテ來ルト思ヒマス、此ノ少イ資材ヲ以テ出來ルダケ有效適切ニ之ヲ製藥シ、サウシテ之ヲ適正配給ヲスルト云フコトニ一段ノ御考慮ヲ願ヒ致シタイト思ヒマス、先程來モ申サレマシタヤウニ、現在マデハ藥ノ種類ガ餘リニモ多イデヤナイカ、餘リニモ種類ガ多過ぎテ、國民大衆ハ下ノ藥ガ適當デアラウカト云フコトヲ選擇取捨ニ迷フト思ヒマス、

隨ヒマシテ政府ニ於カレマシテハ、其ノ藥ノ性能ニ付キマシテハ十分ノ試験等ヲ經ラレマシテ、サウシテ販賣セラレテ居ルト思ヒマス、併シナガラ其ノ能率ナドニ付キマシテハ、ソレガ適切デアラカドウカト云フコトモ、素人ニハ分ラナイコトデアリマス、ソレデ藥ノ種類ヲ大幅ニ縮小スル、斯ウ云フヤウナ御計畫ガアルカナイカ、衛生局長ガ屢、述べマシタ所ニ依リマスルト、類似品ガ段々出來テ來ルカラソレニ對シテハ、相當ノ制限ヲシテ居ルト云フコトデアリマス、將來モ無論サウシテ行カレル必要ガアルト思フノデアリマスガ、從來ノモノニ付キマシテモ、餘リ藥ガ多過ぎル、市場ニ出ナイデ保留サレテ居ルモノモ相當アル、斯ウ云フコトガ常識上考ヘラレルノデアリマスガ、今後藥ノ種類ヲ非常ニ制限シテ、少イ資材ヲ有效ニ使フト云フコトニオヤリニナル方針ガアルカナイカト云フコトヲ一ツ御尋ネ致シマス

更ニ私ハ先程又委員カラモ御話ガアリマシタヤウニ、藥ノ性能ガアノ效能書ニ書イテアルヤウナ性能ヲ有シテ居ルカドウカ、斯ウ云フコトヲ御尋ネ致シテ見タイ、ソレニ對シマシテハ、衛生局ハ一々調査ガ出來テ居ルカ居ナイカ、其ノ效能書ニ若シ間違ヒガナイトスレバ、一種ノ藥ニ付テモ何十種ト云フ病氣ニ效クト云フコトガ稱セラレテ居ルノデアリマスガ、其ノ病氣ヲ明記シテ戴キタイト思ヒマス、ドノ病氣ニ一番良ク利キ、次ニドウ云フ病氣ニ效クト云フ風ニ順位ガアルベキモノト思フ、ドノ病氣ニ對シテモ一樣ニ效能ガアルトモ思ハレナイノデスガ、其ノ順位ヲ定メテ消費

者ニ安ンジテ之ヲ使用サス、斯ウ云フヤウナ御方針ガアリマスカドウカ、其ノ必要ガアルカナイカト云フコトヲ御尋ネ致シタイ

○武井(群)政府委員 専門ニ互ル點モアリマスガ、大體ノ方針ニ付テノコトデアリマスノデ、私カラ御答ヘ申上ゲテ置キマス、藥ノ整理ノコト及ビ效能ノ點、二點ニ付テノ御意見ハ篤ト拜承致シマシタ、而シテ私共モ大體御意見ノ通り考ヘテ居リマス

第一ノ整理ノ點ニ付キマシテハ御尋ネニ對シテ屢、申上ゲタコトモアルノデアリマスガ、ヨク例ニ舉ツテ居リマスガ、實藥ガ四

十萬種モアルト云フ状態ハ此ノ儘デハイケナイノデアリマシテ、是モ專ラ早く整理ヲシテ數ヲ少ク、サウシテ效ク藥ニシテ、安心シテ使ツテ貰フヤウニシテ行カケレバナラスト云フノガ、大體ノ方針デアリマシテ、昨年ノ春以來實藥ノ整理ヲヤツテ居リマス、先ヅ生産ノ方面ニ於テ整理ヲスル、サウシテ今度ハ之ヲ配給スル方面ニ於テノ統制ヲスルト云フコトデ、衛生當局ハ府縣廳ト共ニ、一生懸命ニ指導ニ努メテ居リマスガ、何サマ今日マデ棄テ置カレタモノヲ急ニヤリマスノデ、思フヤウニ參リマセヌケレドモ、銳意進メテ居リマシテ、大體今年ノ春頃ニハ第一ノ整理ガ出來ルノデハナカラウカト思ヒマス、其ノ目的ハ第二ニ御示シナリマシタヤウニ、資材ノ少イ時ニ出來ルダケ有效ノ藥ヲ拵ヘテ、國民ニ安心シテ、又農山漁村隅々ニマデ届クヤウニト云フコトデアリマス、今日マデハ御尋ネニモアリマシタヤウニ府縣廳ノ許可制ニナツテ居ル譯デアリマシテ、中ニハ唯届出ラシレバ宜イト云フヤウナモノモアル狀況デアリマス、隨テ厚生省トシテハ一々其ノ夥シイ數ニ付テノ内容ヲ檢討スルト云フコトハ實

ハ致シテ居リマセヌ、唯法令ノ上ニ於キマシテ誇大ナ虚偽ヲ廣告スル場合ニハ、取締ガ出來ルコトニナツテ居リ、又當該官吏ニ於テ是ガ検査等ヲシテ參ルト云フ程度ノモノデアリマス、併シナガラ其ノ規則等モ十分ナモノガナイノデアリマシテ、今回藥事法案ニ於テソレ等ノコトモ整備シテ居ルヤウナ譯デゴザイマス、ソコデ今回ノ法律ニ依リマシテ、新シク藥ヲ作ル場合ニハ商工大臣ガ許可スルコトニ相成リマスカラ、是カラ後ノ許可ニ付キマシテハ御話ノヤウナコトモ出來ルト思ヒマス、ソコデ私共ガ對策トシテ考ヘテ居リマスコトハ、素人的ニト云フ御尋ネデアリマスカラ、素人的ニ申上ゲマス、御質問ニモ出マシタヤウニ、腹痛ヲシタラ此ノ藥ヲ飲メバ宜イノダト云フハツキリシタモノニシテ、而モ數ハ少クシテ宜カラウ、又常備藥ト云フヤウナモノガ出來レバ宜カラウ、サウシテ農山漁村ニ於テモ直グ手ニ入ツテ、安心シテ飲メルト云フヤウナコトニシタラ宜カラウ、斯ウ云フヤウナモノヲ拵ヘテ、ドンナ山ノ中デモ手取り早ク手ニ入ルヤウナ仕組ニシテハドウカ、コンナ風ニ考ヘテヤツテ居リマス。

○**達澤委員** 私共ノ要望シテ居ルヤウナ方面ニ色々御計畫ガアリマスカラウデ感謝スルノデアリマス、藥ノ種類ヲ相當程度ニ制限シテ、其ノ數ヲ減ジテ行カウト云フ御話デアリマスガ、只今大體ノ位マデニ之ヲ制限サレル方針デアリマスカ、御計畫ガアリマスナラバ拜聴致シタイ

○**灘尾政府委員** 藥ノ種類ニ付テノ御尋ネハ、大體從來ノ賣藥、或ハ新藥、新製劑ニ付テノ問題ガ多イダラウト考ヘテ居リマス、

賣藥ニ付キマシテハ先程次官モ申サレマシタヤウニ四十萬ト云フ處方ガアル、新藥、新製劑等ニ致シマシテモ、最近ハ兎モ角ト致シマシテ從來八年々三千位届出ガアルト云フヤウナ狀況デアリマス、此ノ數字ハ極メテ凡ソノモノト御承知ヲ願ヒマス、ソレ等ヲ今下ノ程度ニ、減スカト云フハツキリシタ計畫ハ持ツテ居リマセヌガ、現在ノ所、賣藥ニ付テハ企業整備ガ進行シテ居リマス、新企業態ガ樹立セラレル時ニ於キマシテ、ソレノ業者ノ持ツテ居ル處方ニ付キマシテ府縣廳ノ指導ニ依リマシテ必要ナモノヲ殘シ、不必要ナモノヲ棄テルト云フ方針デ極力壓縮スルト云フ行キ方デ參ツテ居ルノデ、ドノ位ノ數ニシヨウト云フハツキリシタ計畫ニ基イテノ整理ハマダ致シテ居リマセヌ

○**武井(群)政府委員** 結核ノ對策ニ付キマシテハ、昨日根本方針ハ大臣ヨリ答辯サレタ所デアリマスガ、其ノ答辯ノ中ニモアリマシタヤウニ、日本ノ結核ト外國ノソレト非常ニ違フ所ハ、十五歳カラ二十五歳マデノ青少年ニ特ニ多イト云フコトデアリマス、即チ此ノ年齢層ニ夥シイモノガアル、此ノ山ガアル、此ノ山ヲ切崩シサヘスレバ、歐米各國ト同ジヤウナ状態ニナリマス、斯様ナコトデアリマス、ソコデ政府ト致シマシテハ、先ヅ以テ此ノ年齢層ノ者ニ對シテ特ニ力ヲ注イデ行ク、之ヲ攻撃目標トシテ撲滅對策ヲヤツテ居ル、斯ウ云フ狀況デアリマス、ソコデ十五乃至二十五歳ノ青少年層ガ一番多イノハ、工場、事業場等ニ居ル勞務者、或ハ學校等ニ居ル教職員、學生、生徒ト云フヤウナコトニモナルノデアリマス、自然ソコニ對策ガ及ブコトニナリマス、今御指摘ニナリマシタヤウナ屋外勞務者ニ付キマシテモ、同様是等ニ付キマシテノ結核對策ハ當然及ンデ行クベキモノデアリマス、隨ヒマシテソレ等ノ屋外ト屋內トノ區別ハ毛頭致シテ居リマセヌ、又屋外ニ付キマシテハ土木建築ノ者ガ多イカト思ヒマスガ、是等ニ付キマシテハ別途ニ土木建築ニ從事スル者ノ團體モ出來テ、是ガ厚生施設ニ付キマシテハ健康保險ノ上カラ、相當面倒ヲ見テ居ルヤウナ状態デアリマス、私共ト致シマシテモ根本方針ト致シマシテハ屋ノ内外ニ依ラズ、是等ノ年齢層ニ向ツテハ特ニ力ヲ注イデ、結核ノ豫防撲滅ニ力ヲ注イデ行ク方針デアリマス

○**達澤委員** 結核豫防並ニ撲滅方法ニ付キマシテハ、屋ノ内外ヲ問ハズ之ヲ實施スルト云フ御話デアリマスガ、當然ノコトト考ヘル

ノデアリマス、併シ現在ノ所デハ屋外ノ勞務者ニ對シテハ其ノ施設ガナイ、其ノ指導機關ト云フモノガナイ、工場勞務者ニ對シマシテハ、産業報國會ナドノ施設ガアリ工場法ト致シマシテ色々ノ施設ガアルノデアリマスケレドモ、屋外勞務者ニ對シマシテハ、此ノ指導施設ト云フモノガナイ、極メテ抽象的デアリマス、ソコデ只今ノ次官ノ御話ニ依リマス、土木建築方面デハ云々ト云フ御話ガアリマシタガ、實ハ私ハ土木建築ニ直接ノ關係ヲ持ツテ居ルモノデアリマスガ、併シ遺憾ナガラ現在ノ所デハサウシタ直接ノ施設ガナイノデアリマス、強ヒテ申シマスナラバ、近ク出來マス所ノ——全國ニ互ツテ今半分位出來テ居リマス所ノ勞務報國會ナドノ結核ニ依リマシテ、サウシタコトモ漸次行ハレルコトト思フノデアリマスガ、併シ是ハ地方ノコトデアリマスノデ、政府ト致シマシテ地方ノ勞務報國會ガ出來マシタ場合ニ、サウシタ對策ガ行ハレマスカドウカト云フコトヲ一ツ御尋ネシタイと思ヒマス

○**平井政府委員** 土木建築ノ從業者ニ付キマシテハ、現在御承知ノ通り土木建築ニ付テノ災害扶助責任保險ト云フモノガアリマシテ、土木建築ノ從業者ノ屋外ニ於ケル業務上ノ傷病ニ付キマシテハ、扶助法ニ基ク責任保險ガアツテ、一切所謂社會保險ニ依ツテ其ノ保護救済ヲ致シテ居ルノデアリマス、但シ私傷病ニ付キマシテハ、豫ネテ之ヲ土木建築從業者ニモ、適用シテハドウカト云フ意見モアリマスノデ、當局ト致シマシテモ十分研究ヲ進メテ居ルノデアリマスカレドモ、御承知ノ通り業界ノ狀態ガ非常ニ複雑デアリマシテ、現在ノ健康保險制度

フ之ニ擴充スルト云フコトモ、中々事務的ニ困難デアリマス、サレバト申シマシテ別個ニ土木建築従業者ニ付テノ社會保險制度ヲ考ヘルト致シマシテモ、事務的ニ極メテ困難ナル問題ガ非常ニ多イデアリマシテ、數年來當局トシテ研究ハシテ居リマスガ、中々成案ガ出來難イ實情ニアルデアリマス、ソコデ已ムヲ得ズ吾々ノ方針ト致シマシテハ、災害扶助責任保險ニ關スル特別會計ノ方面カラ金ヲ出シマシテ、私傷病ニ對スル屋外労働者ノ保護モ、法律ニ基ク保護デハアリマセケレドモ、其ノ法外ノ扶助トシマシテ、私傷病ニ對スル保護モ厚クシテ行キタイト云フ考ヘテ、來年度ノ豫算モ相當ノ増額計上ヲ見テ居ルヤウナ次第デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○武井(群)政府委員 勞務報國會ノ關係デアリマスガ、是ハ御承知ノ通り勞務報國會ガ各府縣ニ成立シツツアリマス、是ガ全部出來上リマス、全國的ノ勞務報國會ニ結成スルコトニナツテ居リマス、ソレモ遠カラズ出來ルコトニナツテ居リマス、大體百万人位ノ團體ガ出來ルト思ヒマス、是ガ出來マシタ暁ニ於キマシテハ、今御尋ネノヤウナ勞務報國會ニ屬スル勞務者ニ對スル保險施設等モ、非常ニヤリ宜クナリマス、政府トシテモ區別ナシニ對策ガ及ビ得ルコトト信ジテ居リマス

○達澤委員 關聯シマシテ勞務報國會ノ問題ガ出マシタカラ、之ニ付キマシテ御尋ネ致シタイト思ヒマスガ、勞務報國會ノ中央デノ事業ハ、ドンナ事業ヲナサルカト云フコトヲ、先ヅ以テ御尋ネ致シタイト、例ヘテ申シマスト產報ト同様ノ性格ヲ持ツ事業ヲナサルノデアラウカ、或ハソレトハ異ナツ

タ事業ヲナサルノデアラウカ、斯ウ云フコトヲ御尋ネ致シタイトデアリマス、若シ產報國會ノヤウナ、ソレヲ燒キ直シタヤウナ積リデオヤリニナルト、非常ニ私ハ見當違ヒノモノガ出來ハシナイカト云フコトヲ憂慮スル、ト申シマスハ產報ハ大體其ノ職制ガ——工場ノ職制ト產報ノ職制ハ殆ド同ジヤウナコトノヤウニ出來上ツテ來テ居ルデアリマス、所ガ屋外労働者ノ對象ハ殆ドソレトハ違ツテ居ルデアリマス、下部組織ト云フモノハ殆ドナイデアリマス、產報國會ノ下部組織ト云ヒマスモノハ、先ニ述ベマシタヤウニ工場ト云フモノガアリ、工場ニハ一ツノ完成シタ組織ト云フモノガアル、ソレデスカラ其ノ組織ノ上ニ產報ガ出來テ居リマスノデ、其ノ運營ハ極メテ簡單ニ出來ルコトニナツテ居リマス、隨ヒマシテ產報ノ發達ト云フモノハ、實ニ急速度ニ充實シタ發達ガ行ハレタデアリマスガ、此ノ產報ガ急速度ニ發達シタカラ、勞務報作ツテ置ケバ發達スルグラウ、斯ウ云フヤウナ御考ヘダツタラ、非常ニソコニ誤リガ出テ來ルノデハナイカト云フコトヲ憂慮スル、勞報ノ對象トシテ居ル所ノ屋外労働者ハ土建、港灣方面、運輸交通方面デアリマスガ、ソレ等ノ各方面ヲ見マシテモ、其ノ下部組織ト云フモノハ殆ドバラ／＼デアリマス、充實シタモノガ見當ラヌデアリマス、隨ヒマシテ其ノ量ニ於キマシテモ、其ノ數ニ於キマシテモ、其ノ質ニ於キマシテモ非常ナ遠ヒデアリマス、特ニ其ノ指導者ト云フコトニナリマス、工場ニ於キマシテハ或ハ伍長ダトカ、組長ダトカ、上ニソレ／＼ノ機關ガ備ハツテ居ルノデアリマス、土建ノ方面ニモ、或ハ運輸交通ノ方面ニモ、サウシタモノハ

アルニハデアリマスガ、工場ノ方面ニ比較シマシテ非常ナ差異ガアルト云フコトヲ御認識ガ願ヒタイト思フデアリマス、隨ヒマシテ此ノ勞務報國會ガ出來タカラ、直グ所謂下カラ盛上ル力ニ依ツテ、此ノ運營ガ旨ク行ケルト云フヤウニ御考ヘニナリマシタラ、是ハ大キナ間違デアラウト云フコトヲ私ハ考ヘマス、隨ヒマシテ只今次官ハ百万ト仰セニナリマシタガ、私共ハ二百万ト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ國家非常ノ際ニ於キマシテ二百万ヲ擁スル所ノ屋外労働者ヲ對象トシテ出來ル、勞務報國會ニ對シマシテハ、政府ハ非常ナル力ヲ注イデ載キタイト思フ、唯府縣ニ命ジマシテ、府縣ニ早ク勞務報國會ヲ結成セヨ、斯ウ云フ指導ヲナサルダケデナシニ、政府自ラガ之ニ力ヲ添ヘ、サウシテ其ノ指導ヲナサルト同時ニ、經濟的ニモ相當ノ御用意ヲナスツテオヤリニナリマセスト、產報ガ出來タノデアルカラ、勞務報結成サヘスレバ相當ノ速度デ成長スルノデアルト云フヤウナ御考ヘ方ハ非常ナ早マツタ考ヘ方デアラウト思フデアリマス、隨ヒマシテ私ハ此ノ場合ドウ云フヤウナ事業ヲナサルノデアルカ、サウシテ何時頃中央勞報ノ結成ガ出來ルノデアルカ、斯ウ云フコトヲ御尋ネ致シタイトデアリマス

○武井(群)政府委員 先程モ御答ヘ致シマシタヤウニ、今日各地方ニ於テ府縣毎ノ勞務報國會ノ結成ヲ急ギツツアル狀況デアリマシテ、今ハツキリシタ數ハ覺エテ居リマセケレドモ、相當府縣ニ此ノ結成ヲ見テ居ルト云フヤウナ事情デアリマス、是ガ全部出來上リマシタカラ、後ニ於テ全國的ノ結成ヲ見ル段取ニナル譯デアリマス、出來ル

ダケ速カニト考ヘテ居ル譯デアリマスガ、今直チニ何時全國的ノ結成ヲスルノダト云フコトハマダ申上ゲル段階ニハナツテ居リマセス、隨テ出來上ツタ勞務報國會ニ付テ如何ナルコトヲヤラセルカト云フ御尋ネデアリマスガ、是亦只今具體的ニ是レ／＼スルノダト云フコトヲ申上ゲルノハマダ早イカト存ジテ居リマス、仰セニナリマシタヤウニ、今日マデアリマスル產業報國會デモ業種ニ依リ、地方ニ依リ色々事情ノ違フモノガアル譯デアリマス、此ノ勞務報國會ニナリマス、一層地方ノ事情ヲ異ニシ、又事業ニ依ツテ土木、建築、運輸、交通ト云フ風ニソレ／＼違ヒガアリマス、而モ勞務報國會員トナルルベキモノノ從來ノ關係ナドモ、其ノ雇傭關係、或ハ使用關係色々ナドモ、多年ノ歴史ヲ持ツテ居ルモノモアリマシテ、非常ニ複雑多岐ニ互ツテ居ルノデアリマス、之ヲ皆ク指導致シマシテ、本當ニ勞務報國會ノ精神ヲ植付ケセルト云フコトニ付キマシテハ、政府ト致シマシテハ非常ナ熱意ヲ持ツテ居リマス、御話ノ通り熱意ヲ持ツテ居リ、又必要ナ財政的ノ措置ヲ講ズル決心ヲ持ツテ居リマセケレドモ、併シナガラ之ヲ指導スル場合ニ於テハ、御話ノヤウニ、產業報國會ノ指導ドコロデナシニ、ヨク地方事情ニ即スルヤウニ、又業態ニ即スルヤウニ、又其ノ方面ノ權威者ノ意見モ聽ク、斯様ニ致シマシテ遺漏ナキヲ期シタイト思フテ居リマス、唯一律ニ號令ヲ掛ケレバ宜イト云フヤウナ考ヘテ居リマセス、繰返シテ申シマ

持ツテ居ルト云フコトダケハ御諒承願ヒタ

持ツテ居ルト云フコトダケハ御諒承願ヒタ

イト思ヒマス

○逢澤委員 私ハ政府ノ方々竝ニ一般社會ノ方々ガ餘リニモ屋外勞務者ニ對スル認識ノ深クナイト云フコトヲ非常ニ残念ニ思フノデアリマス、先程モ申シマシタヤウニ、二百萬ヲ擁スル所ノ勞務者ヲ最モ國家ノ要請ニ應ズルヤウニ之ヲ指導シテ行クト云フコトガ今日ノ問題デアラウト思フ、戰爭完勝ニ要シマス所ノ、戰力増強ノ上ニ不可缺ノ問題デアリマス所ノ、先般ノ本議會デモ可決シマシタヤウナアノ五大産業ノ其ノ基礎産業デアル所ノ屋外勞務者ニ對スル政府ノ方々ノ認識ガ極メテ低調デアルト云フコトハ、本當ニ私ハ残念ニ考ヘテ居ル、勞務ノ問題ガ戰爭完遂ニ極メテ重大デアリ、隨テ其ノ施策ニ付テモ熱心ニ政府デハ注意ヲセラレマシテ色々コトヲヤツテ居ルト云フコトハ、屢、聞イテ居ルノデアリマスガ、此ノ屋外勞務ニ對シマシテハ殆ド其ノ聲ヲ聞カナク、先般來豫算委員會ニ於キマシテモ、數人ノ委員諸君カラモ勞務ノ問題ニ付キマシテ色々御話ガ出テ居リマシタガ、併シナガラ其ノ問題タルヤ主トシテ工場勞務者ヲ對象ニナサツテノ御話デアリマス、私ハ決シテ工場勞務者、屋外勞務者ヲ對立シテ考ヘヨウトハ考ヘナイノデアリマス、併シナガラ工場勞務者ガ重要デアルト同時ニ、其ノ基礎部門ヲナス所ノ屋外勞務者ヲ考ヘスト云フコトハ、私ハ非常ニ残念ナノデアリマス、屋外勞務者ノ上ニ工場勞務者ガ建設サレテ居ルト云フコトヲ一應御考ヘガ願ヒタイト思フ、私ハ政府ノ方々ガ、只今申上ゲマスルヤウニ勞務報國會ノ問題ニ致シマシテモ、今地方デ出來ツツアルカラ、地方ガ出來タナラバ

是カラ中央デ其ノ模様ヲ見テ、中央勞務報國會ヲ結成シテ、サウシテ事業モ考ヘル、其ノ指導精神モ考ヘルノダト、斯ウ云フヤウナコトハ、今日ノ場合極メテ手緩イ話デアルト考ヘルノデアリマス、今國ハ明日ノコトヲ考ヘテ居ルノデヤナイ、今日ノコトカラ考ヘテ行ク時デアラウト思フ、此ノ二百萬ノ勞務者ニ本當ニ勇猛心ヲ起サセマシテ、各、其ノ職域ニ働カシメマスニハ、國自ラ之ヲ指導シナケレバナラス、皆ソレソレノ部門ニ於キマシテ、土建部門ハ土建部門ノ指導者ガ之ヲ指導シ、港灣部門ハ港灣部門デ、又運輸交通部門ノ人ハ運輸交通部門トシテ、ソレソレノ十分ノ働キハ致シテ居ル、併シナガラ國家ガ之ヲ綜合シテ之ニ指導ヲ與ヘルト云フコトガ最モ急務デハナイカト思フ、然ルニ屋外勞務者ニ對シテハ輕視シテ居ラレルヤウナ傾キガアルト云フコトハ、此ノ認識ヲ速カニ是正シテ戴ク、若シ今日ノ儘デアラナラバ實ニ由々シキ問題デアラウト私ハ考ヘルノデアリマス、全國ニ二百萬ノ勞務者ハ本當ニ從順ニ黙々トシテ働イテ居ルノデアリマス、一例ヲ見テミマスナラバ、世間カラハ過小評價サレテ居ルノデアリマスガ、普通ノ人デハ出來ナイヤウナ仕事ヲスル、普通ノ人ナラバ二人モ、三人モ掛ル仕事ヲ一人デヤツテ居ル、斯ウ云フヤウナ實例ハ澤山アル、併シナガラ是等ニ對シマシテハ餘リニモ世間的ナ關心ガ薄イト思ヒマス、當局ノ方々ノ關心ガ薄イノデアリマスカラ、隨テ世間ノ關心モ非常ニ薄イト思フ、是等ノ方々ニ致シマシテモ、唯一介ノ勞働ト云フダケデナシニ、勞働ニ對スル相當ノ技術ガ要ルト思フノデアリマス、戰力増強ノ爲ニナクテハナラス技術

ガ相當ニ茲ニ蓄積サレテ居ルノデアリマス、是等ヲ政府ノ方々ノ指導精神ニ依リマシテ、巧ク御使ヒ下サルト云フ事柄ガ今日ノ場合缺クコトノ出來ナイ重要ナコトデアラウト思ヒマス、隨ヒマシテ私ハ今マデノ色々ノ宣傳ノ機會ニ於キマシテモ、工場勞務者ノコトニ付キマシテハ、色々今日國家ノ爲ニ働イテ居ルコトニ付キマシテ御褒メノ言葉モアリマシタガ、屋外勞務者ニ對シマシテハ何等其ノ片隣ニモ觸レテ居ナイ、唯先般來港灣勞務者ニ對シマシテハ、實ニ能クヤツテ吳レテ居ルト云フヤウナ話ハ聞イテ居ルノデアリマス、新聞ナドデモ散見致シテ居ルノデアリマスガ、其ノ他ノ部門ニ對シマシテハ、其ノ關心ガアリマセヌカラ、隨テ其ノ意思ノ表示モナイト云フコトヲ非常ニ残念ニ思ツテ居リマス、今後此ノ屋外勞務者ニ對スルコトニ付キマシテ十分ノ認識ヲセラレマシテ、私ハ願クバ今少シク關心ヲ深クシテ、此ノ屋外勞務者ノ環境ヲ能ク掘下ゲテ戴イテ、御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、サウシテ其ノ研究ノ上ニ施策ヲセラレマシテ、其ノ施策ニ遺憾ナキヲ期セラレルヤウニ御願ヒヲ申上ゲタイト思フノデアリマス

ソコデ私ハ勞務者ノ保健ト能率ノコトニ付キマシテ御尋ネ致シタイト思フノデアリマスガ、近時工場事業場ノ能率ガ非常ニ低下シテ居ル、斯ウ云フコトガ叫バレテ居ル、是ハ實際問題ナノデアリマスガ、併シナガラ工場方面ニ付キマシテハ、此ノ間内カラ色々申述べラレテ居リマスカラ、私ハ是ハ避ケマス、唯一言申上ゲタイノハ、急速ニ其ノ勞働人員ガ激増致シタ爲ニ、熟練職工ノ數ニ比シマシテ、未熟練工ガ非常ニ多ク入ツテ行ツタ、斯ウ云フコトデ、數ノ點カラ言ヒマス、一人當リノ能率ガ非常ニ落テルト云フコトハ當然ノコトデアラウト思ヒマス、是ハ時ヲ待タネバ適當ナ能率ヲ求メルコトハ困難デアラウト思フノデアリマスガ、併シナガラ屋外勞務者ノ能率ノ低下ノ原因ハ、ソレトハ趣キガ違ツテ居ルト思フノデアリマス、是ハ何デアアルカト言ヒマス、結局ハ先程モ御話ガアツクノデアリマスガ、食糧ガ不足シテ居ル、斯ウ云フコトガ一ツノ原因ヲナシテ居ルノデアリマス、一人當リノ配給ハ二合三勺、ソレガ重勞働方面ノ者ニ對シマシテハ之ニ五割ノ増配ヲスル、ソレニ致シマシタ所ガ、結局三合四勺ト云フコトニナリマス、ソレ位ノコトデ重勞働ヲヤル人ガ一人前ノ能率ガ上ルト云フコトハナイノデアリマス、先程モドナタカカラ御話ガアリマシタヤウニ、是等ノ者ハ結局七合カ、八合ノ食事ヲ攝ラナケレバ一人前ノ仕事ハ出來ナイノデアリマス、其ノ者ニ對シマシテ、三合ヤ三合五勺ノモノヲ配給シテ、一人前ノ仕事ヲセヨト云フコトハ無理ナノデアリマス、例ヘテ申シマス、自動車ニ四十「キロ」分ノ「ガソリン」ヲ入レマシテ、其ノ「ガソリン」デ百「キロ」走レト云フノト同ジコトナノデアリマス、四十「キロ」分ノ「ガソリン」ヲ入レテ百「キロ」走レト云フテ見テモ、四十「キロ」行ツタラ車ガ停ルノト同ジナノデアリマス、八合食ベル勞働者ニ對シマシテ、三合五勺食ハシテ、サウシテ八合分ノ仕事ヲセヨト云フテモ出來ハシナイ、然ラバ何故ニ今日マデヤツテ來タカト云フト、ソコニ矛盾ガアルト思ヒマス、是ハ色々ノコトガアリマスカラ、後カラ申上ゲマスガ、結局今日ノ食糧事情カラ申シマス、ソレハ困難

ナコトデアルト思ヒマスガ、今日ハ一人デ
二人分三人分ノ能率ヲ上ゲナケレバナラス時
デアラウト考ヘマス、ソレヲ食糧フヤラズ
ニ、アタラ能率ノ上ルベキ人材ヲ三分ノ一
ノ能率ヲ上ゲサシテ放ツテ居ルト云フコト
ハ、國家ノ施策トシテハ非常ニ拙イ施策デ
ハナイカト思ヒマスカラ、之ニハ適當ナ方
法ヲ設ケテ、折角ノ能率ノ上ル人材ニハ、
能率ヲ上ゲサセルコトガ必要デハナイカト思
ヒマス、ソレカラ此ノ方面ノ能率ガ何故上
ツテ居ナイカト云フコトハ、モウ一ツアル
ト思ヒマス、之ニ對シマシテ一ツ簡單ニ御
話ヲ致シテ見タイト思ヒマス、是ハ結局勞
務者ノ移動デアラウト思ヒマス、勞務者ガ
一定ノ所ニ長ク踏留マツテ居ナイ、移動ス
ル、斯ウ云フコトニアルト思ヒマス、ナゼ
移動スルカト言ヒマス、勞働賃金ノ高イ
方ニ向ツテ移動スル、勞働賃金ハ公定賃金
ガアツテ、高イ安イト云フコトハナイヂヤ
ナイカト云フコトヲ仰セニナルカ知レマセ
ヌガ、是ハ事實行ハレテ居ルノデアリマス、
公定賃金ガアリマシテモ、公定賃金ノ通り
ニ行ツテ居ナイト云フコトハ、甚ダ残念ニ
思フノデアリマスルガ、實際ハ公定賃金ノ
通りニ行ハレテ居ナイノデアリマス、ソコ
デ政府ニ於カセラレマシテハ、アノ労働手
帳法ト云フモノヲ制定サレマシテ、之ニ
依ツテ移動防止ヲ策サレタノデアリマスガ、
今日デハ其ノ手帳ガ何モ役ニ立ツテ居ナイ、
手帳ガ一ツノ現場ニ二百冊、三百冊或ハ多
イ所デハ千冊モ束ニナツテ倉庫ノ中ニ積込
マレテ居ル現況ナノデアリマス、是デハ此
ノ移動防止ニハ何モ用ヲナシテ居ナイト云
フコトガ實情ナノデアリマス、ソコデ私ハ
此ノ手帳制度ヲ今少シク強化シテ、當初制定

ナサツタ當時ノ氣持ニ厚生省ハ御立還リ下
サイマシテ、是ヲ強化シテ絕對ニ移動防止ヲ
スル、斯ウ云フ御考ヘガアリマスカナイカ、
此ノ二點ニ付キマシテ御尋ネ致シマス

○武井(群)政府委員 御答ヘスル前ニ前段
ノ勞務報國ノコトニ付キマシテ熱意ノ點ニ
付キマシテノ御話ハ重ネテノコトデアリマ
スガ、能ク承リマシタ、一層努メテ具體的
ニ能ク掘下ゲテ指導スルヤウニ致シタイト
思ツテ居リマス、第二ニ御尋ネニナリマシ
タ能率低下ノ問題ニ付キマシテ、食糧ノ點
ニ付キマシテハ、大體御話ノヤウナコトモ
アルト思ヒマス、ソレニ付キマシテハ敢テ
御答ヘスルコトハ避ケテ置キタイト思ヒマ
スガ、最後ニ御尋ネニナリマシタ移動防止
トシテ賃金及ビ手帳ノ問題デアリマスガ、
賃金ノコトニ付キマシテハ大體御話ノヤウ
ナ實情ガアルカト思ヒマス、吾々ト致シマ
シテハ、出來ル限り定メラレマシタル賃金
ノ履行ヲ各方面ニ望ムコトニ進ミタイト思
ツテ居リマス、而シテヤハリ是等モ勞務報
國會ノ結成ノ後ニ於キマシテハ、勞務報國
會等ニ於キマシテモ自ラ之ヲ履行スルヤウ
ニ指導スルコトガ大切ダト思ツテ居リマス、
最後ニ御尋ネニナリマシタ勞務手帳ノ點デ
アリマスガ、御話ノ通り勞務手帳ハ移動防
止ト云フヤウナコトガ主ナル理由由出來タ
モノデアリマシテ、帝國議會ノ協賛ヲ經テ法
律ニナツタモノデアリマス、法律案ノ審議
ノ時ニ於キマシテモ、色々ナ議論ガアツタ
コトヲ承ツテ居リマス、其ノ後ノ實施ノ狀
況ヲ顧ミマス、必ズシモ當初制定ノ目的
ニ副ハナイ部面ガアルヤニモ聞イテ居リマ
ス、是等ニ付キマシテモ各方面デ御意見
ノアルコトデモアリマスノデ、當局ト致シ

マシテハ、能ク實地ニ就テ色々ナ調べヲ致
シテ居ル譯デアリマスガ、十分ニ調査致シマ
シタ結果、改正スル必要アリト云フ結論ニ
ナリマシタナラバ、改正スルコトニ進ミタ
イト思ツテ居リマス、只今ノ狀況ハ尙ホ實
情ヲ調査中デアリマス、御諒承ヲ戴キマス
○逢澤委員 只今御答辯ノ中ニ食糧問題ニ
付テ、増配ニ付テノハツキリシタ御答辯ガ
ナイコトヲ残念ニ思ヒマスガ、是ハ實際問
題ト致シマシテ食ハズニヤレナイコトデア
リマスノデ、何トカシテ食ウテ居ルト思フ
ノデス、併シナガラソレハ結局閣下ヤツテ
居ルノガ事實デアリマス、今一ツハ手帳ノ
問題ニ戻リマスガ、手帳ト云フ制度ハマダ
廢ツテ居ナイノデアリマス、實行出來テ居
ルノデアリマス、ソコデ一人ノ人間ガ二人
ニナリ、三人ニナツテ居ルカラ、實際食糧
ノ融通ガ行ハレテ居ル、是ハ事業家トシテ
ハ或ハ一ツノ便法カモ知レマセヌ、併シナ
ガラ是ハ國法ヲ犯シテヤツテ居ルコトニナ
ル、ソレデアリマスカラ此ノ手帳制度ヲ、
只今次官ノ御話ニナリマシタヤウナ、是カ
ラ調査ト云フヤウナコトデナシニ、折角出
來タ法律デアリマスカラ、之ヲ嚴重ニ取締
ツテ戴キマシテ、之ヲ履行シテ戴キマスレ
バ、一石二鳥ニモ、三鳥ニモナル、食糧ノ
問題モ解決シ、サウシテ移動防止ノ問題モ
解決シ、更ニ又是ハアトデ述べマスルガ、
賃金ノ問題ニモ影響シテ來ル、移動ヲ防止
致シマスレバ、食糧ノ問題モ解決シ、賃金ノ
問題モ解決スル、能率ノ問題モ解決スル、
斯ウ云フ重要性ヲ持つテ居リマスル所ノ
手帳制度ヲ、ドウシテモウ少シ嚴重ニ履行
ナサラスカ、斯ウ云フコトニ付テ私ハ甚ダ
疑問ガアルノデアリマス、若シ是ハ當局ガ

事情ニ精通セヌカラト仰シヤレバ、是ハ已
ムヲ得ヌ、併シナガラ此ノ刻下重大ノ秋ニ、
此ノ重大ナ問題ニ對シテ事情ニ精通シナイ
コトハナイト思フノデアリマス、若シ御取
調ニナルノデアリマシタナラバ、急速ニ今
日デモ御取調ヲ願ヒマシテ、賃金問題、更
ニ能率ノ問題、更ニ食糧ノ問題、此ノ三ツ
ヲ解決セラレルコトニ善處セラレタイト思
ヒマス、之ニ對スル方針ヲ伺ヒタイト思ヒ
マス

○武井(群)政府委員 御言葉ヲ返スヤウニ
ナリマスガ、勞務手帳制度ヲ改正スル意思
ナキヤト云フ御尋ネデアリマシタノデ、ソ
レニ付キマシテハ、更ニ研究シテ居ルト云
フコトヲ申上ゲタ譯デアリマス、現在モ研
究ヲシテ居ル譯デアリマス、併シナガラ今
御話ノヤウニ勞務手帳ガ折角出來テ居リマ
ス、此ノ法律ニ基イテ勞務手帳ノ履行ト云
フコトニ付キマシテハ、是ハ當然ノコトデ
アリマス、之ニ付キマシテ履行スル意思ハ
ナイトカアルトカ云フ、ソナコトハ當然ノ
コトトシテ申上ゲタコトヲ譯デアリマス、
法律ハ制定通り、是ハ更ニ履行スル方針デ
アリマス

○逢澤委員 只今勞働方面ノ米ノ増配ニ付
テノ御答辯ガナカツタノデアリマスガ、併
シナガラ、手帳制度ガ履行ガ出來マシテ、
嚴重ニ履行ガ出來マシタナラバ、是等ノ問
題ハ解決スルノデアリマスカラ、是ハ速カ
ニ、私共自縋自縛ニ陥ル虞ガアルノデアリ
マスガ、進ンデ私ハ申上ゲマシテ、是ハ大
臣ニ於カセラレマシテモ速カニ御指示ヲ下
サイマシテ、履行ヲシテ戴クコトヲ御願ヒ
致シマス

モウ一ツデ濟ミマスカラ……只今ノ能率昂

揚ニ關聯シテ居ルノデアリマスガ、低物價政策ヲ堅持シテ行キマスノニ付キマシテ、更ニ勞働能率ヲ昂揚シテ行カウト云フノニハ、勞務者ヲシテ眞ニ時局認識ヲ透徹セシメテ、所謂皇國勤勞觀ト云フモノヲ強ク認識セシメル必要ガアルト思ヒマス、ソレニ付キマシテハ、先程來次官カラ御話ガアリマシダヤウニ、勞務報國會ノ事業ノ一部ニモ是ガ加ヘラレルト思フノデアリマスガ、ソレニ付テ私ハ是等ノ勞務者ニ酒トカ、煙草トカ、或ハ作業衣、地下足袋、斯ウ云フヤウナ作業能率ノ昂揚ニ缺クベカラザル生活必需品ノ特配ヲスルト云フコトヲ、厚生省カラモ一ツ御力添ヘガ願ヒタイト思ヒマス、大藏當局ニ於キマシテハ、先般ノ豫算先議ノ時ニモ、此ノ問題ニ付テ相當ノ考慮ヲ拂フト云ツタヤウナ御言明ガアリマシタガ、厚生省ト致サレマシテモ勞働部門ニ對シマシテ、鑛山方面ニハ相當量ノ特配ガ出來テ居ル、斯ウ云フコトデアリマスガ、屋外勞働者ニ對シテハ今マデ特配ガナイノデアリマス、唯地下袋トカ、作業衣ナドト云フモノハ、産報ヲ通ジテ若干ノモノガアツタノデアリマスガ、酒トカ、煙草ト云フモノハ此ノ年度替リカラ——尤モ煙草ハ既ニ上ツタノデアリマスガ——酒ガ値上ニナルト云フコトハ、是ハ重勞働者ノ方面、勞働者ニ對スル非常ナ脅威デアルト思ヒマス、ソコデ是等ハ値上前ノ單價ニ適當量ノ配給ヲナサルト云フコトデアリマスガ、是ハ能率昂揚ニ非常ニ役立つコトデアラウト思ヒマス、ナゼカト申シマス、唯安イ物ヲ貰ツタカラソレデ宜イト云フヤウナ淺薄ナコトデナシニ、此ノ政府ノ温カイ氣持ガ勞務者ノ精神ヲ非常ニ刺戟シテ、サウシテ彼等ノ所謂勇猛心

ヲ奮起セシメルコトニナツテ來ルト思ヒマス、政府モ斯様ナ温カイ氣持デ、此ノ意思表示ニ依ツテ勞務者ニ對スル氣持ガ非常ニ轉換シ、サウシテ能率ガ非常ニ昂揚シテ來ルト考ヘマスノデ、是ハ取扱官廳トシテハ或ハ厚生省デオヤリニナルノデハナイカハ存ジマセヌガ、併シナガラ關係方面ト御協議、或ハ御協力ヲ下サイマシテ、此ノ方面ニモ流シテ戴ク、斯ウ云フコトニ御協力ヲ御願ヒ申上ゲタイト思ヒマス、ソレカラ更ニ又能率昂揚ニ付キマシテ、是ハ五大産業ノ方面ニハ勤勞顯功章ト云フモノモ厚生省ノ方カラ適當者ニハ御出シニナツテ居ルヤニ拜承シテ居リマスガ、是ハ五大産業直屬ノ關係者限リデナシニ、是等ノ屋外勞務者ニ對シマシテモ相當ノ有資格ニ對シテハ、之ヲ適用セラレル御考ヘガアルカナイカト云フコトヲ御尋ネ致シマス

○武井(群)政府委員 屋外勞務者ニ對スル作業用必需品竝ニ酒、煙草等ノ特配ニ付キマシテハ、御話ノ點ハ御尤モト存ジマス、一昨日モ正木委員カラ御話ノアツタコトデアリマスガ、私共モ現ニ某々ノ港ニ於テ、港灣荷役ニ從事シテ居ル者ニ付キマシテ、實地ニ於テ左様ナ特配等モ致シタ場合ノ効果等モ、現ニ見テ居ルコトデアリマスノデ、斯様ナ方面ニ付キマシテハ、乏シイ中ニ於キマシテモ出來ルダケノコトハスル方針デアリマス、是ハ私共ト言ハズ、政府ノ方針デアリマシテ、勞務報國會等ノ結成ニ於キマシテハ、是等ノコトガ出來ル限リ漏レナク參ルヤウニナルコトト期待致シテ居ル次第デアリマス、詳細ノコトハ昨日モ厚生大臣ヨリ御答辯ノアツタコトデアリマスノデ省キマスガ、結論トシテ斯様ニ願ヒタイ

ト思ツテ居リマス、何ト申シマシテモ從來ハテシ、バラ／＼デアツタ點モアル譯デアリマスガ、今後勞務報國會結成ニ依リマシテ、出來ル限リ政府ノ親心ガ斯様ナコトニ行クコトヲ期待致シマシテ、私共當局トシテハ其ノ方針ニ向ツテ進ム積リデアリマス

勤勞顯功章ノコトニ付キマシテモ、厚生大臣ノ御答辯ニ依リマシテハツキリシテ居ルコトデアリマス、私共其ノ銜衡ニ當ツタ一人トシテ率直ニ申上ゲマスガ、其ノ銜衡ノ際ニ、特ニ屋外勞務者ヲ除外スルト云フヤウナ考ヘハ毛頭ナカツタノデアリマス、唯勤勞顯功章ハ軍人ノ金鷄勳章ニモ相當スベキモノデアリマスノデ、勿論其ノ間ニハ勤勞顯功章、地方ノ勤勞章ト二ツアリマスノデ、差ハアリマスケレドモ、相當嚴重ノ標準ヲ設ケテ居ルノデアリマス、結論ト致シマシテハ一昨日大臣カラ述ベラレマシタ通りデアリマス

○達澤委員 賃金ノコトニ付テ簡單ニ伺ヒタイト思ヒマス、戰力増強ハ結局能率ノ向上ニアルト思ヒマス、數ノ問題デハナイト思ヒマス、數ガ幾ラ集リマシテモ、能率ガ上ラナイノデハ結局駄目ダラウト思ヒマス、先般工場勞務者ニ對シマシテ能率手當制度ヲ設ケラレル御考ヘガアルヤニ拜承致シタノデアリマスガ、私ハ屋外勞務者ニ對シマシテモ、能率手當制度ヲ御承認ガ願ヒタイト思ヒマス、現在ニ於テモ若干サウシヤウナ形式ノモノガアリマスガ、是ハ極メテ微温的デ、實際的ノ効果が薄イト思ヒマス、例ヘテ申シマスト能率ノ上ツタ者ニハ、五十錢ノ握リ金ヲ呉レテヤル、斯ウ云フヤウナ制度ガアリマスガ、斯ウ云フヤウナコトデアリマスガ、結局間ニ合ハヌト思ヒマス、特ニ此ノ際

申上ゲテ置キタイト思ヒマスノハ、屋外勞務者ハ賃金ガ餘リ高過ギル、斯ウ云フコトガ一般ノ御話デアリマス、先般ノ豫算委員會ニ於テ、大臣カラドウモ工場勞務者ガ屋外勞務者ニ流レル虞ガアルノデ、此ノ規制ヲ強化シタイ、斯ウ云フ御答辯ガアツタノヲ私拜承致シマシテ甚ダ残念ニ思ツタノデアリマス、是ハ手帳制度ヲ強化スレバ其ノ虞モ解消スル、手帳ノナイ者ハ屋外勞務者トシテ承認シナイノデスカラ、之ヲ解決スルコトニナリマス、ナゼ屋外勞務者ガ比較的賃金ガ高イカト言ヒマス、ソレハ結局字ニ書イタ通りデ、屋外勞務者ハ屋外で働クノデアリマス、雨方降ツタラ仕事ガ出來ナイ、雪ノ折ニモ出來ナイ、風ノ折ニモ或ル種類ノ作業ニ依ツテハ出來ナイト云フノガ實情デアリマス、隨テ工場勞務トハ違ツテ、一箇月ノ勤勞日數ニ非常ナ差ガアリマス、隨テ勞働ノ出來ル折ニハ、二日間モ、三日間モノ作業ヲヤツテ置カケレバ生活スルコトガ出來ナイト云フノガ實情デアリマス、ソレガ一箇月ナラ一箇月働ケル者ト同ジ率ノ賃金ヲ得テ居ツタノデハ、屋外勞務者ハ成立ツテ行カナイト云フコトニナリマス、ソレヲ工場勞務者ノソレト餘リ違ハナイヤウナ率デ置イテオク所ニ關ガ行ハレル、ソレデハ生活ガ出來ナイカラ、闇ヲ防止スルニハ能率手當ヲ出シテ、能率ヲ上ゲタ者ニハ適正ナ金ヲヤル、公定賃金ト云フモノハ決メテ置キマシテモ、能率手當ヲヤツテ、弾力性ヲ持タスト云フコトガ必要ダラウ、若シ之ヲ現行ノ通りト致シマスナラバ、結局ハ公定ガアリマシテモ何ニモナラナイト云フコトニナリマス、ソレデ私ハ此ノ際屋外勞務者ニ對シマシテモ能率手

當制度ヲ御認メニナル用意ガアルカナナイカ
ト云フコトニ對シマシテ、御尋ネ致シマス
○武井(群)政府委員 日傭務者ノ賃金ニ
付キマシテハ、昨年ノ四月ニ農林水産業、
交通運輸業等ニ付テ、中央賃金委員會ノ審
議ヲ經テ各地方廳ニ示シ、各地方廳ノ賃金委
員會ニ於テ決定致シタモノデアロコトハ御
承知ノ通りデアリマス、而シテ其ノ外ニ工
場鑛山等ニ於ケル日傭務者ノ賃金ガ定メ
テナイ、是ガ色々ナ方面ニ於テ支障ヲ生ズ
ルト云フコトカラ致シマシテ、昨年ノ暮ニ
中央賃金委員會ニ於テ、一定ノ原則ヲ定メ
テ賞ツタ譯デアリマシテ、今日地方廳ニ於
テ是ガ運用ニ付テ折角法ノ制定ヲ致シテ居
ル實情デアリマス、此ノ際ニ於テモ各方面
ノ意向ヲ聽キ、決定ヲシタコトデアリマス
テ、今御話ノアリマシタヤウニ、握リ金等
ノ制度モアリマシテ、出來ル限り生活以外
ニ勤勞ノ能率ニ從ツテ、之ニ酬ユル道ハ講
ジテ居ル積リデアリマス、有體ニ申シマス
ト、昨年四月制定ニナリマシテモノガ、地
方ニ於テ必ズシモアノ規定通りニ實行サレ
ナイデ、今御話ノヤウナ實情ガアルト云フ
コトモ私共耳ニ致シテ居ルノデアリマス、
之ニ付キマシテハ出來ルダケ決メタモノヲ
折角勵行スルト云フコトガ何ヨリ適切デア
リマス、勵行スル上ニ於テドウシテモイカ
ヌ所ガアリマスレバ、中央ノ審議ヲ經ナク
テモ、地方長官限りデ改メルコトモアリマ
シテ、相當餘裕ノ存シテ居ル所モアリマス、
併シナガラ今日決メテアルモノデモ、之ヲ
運用宜シキヲ得レバ、相當程度マデハ能率
ヲ擧ゲ得ルノデハナカラウカト存ジテ居リ
マス、根本ト致シマシテハ何ト申シマシテ
モ金ニ追ハレテ働クノデナシニ、御話ニナ

リマシタヤウニ本當ニ國ノ爲ニ働クノダ、
所謂報國勤勞觀ガ出來テ居ラナケレバイカ
ヌノデアリマシテ、ト申シテ只働ケト云フ
コトハ無理デアリマスカラ、兩々相俟ツテ
行カナケレバナラヌト思ヒマス、繰返シテ
申シマスガ、是非決メラレタモノヲ先ヅ勵
行スル、勵行シテイカヌ所ガアレバ如何様
ニモ改メルコトハ、當局ト致シマシテモ咨
カデナイ次第デアリマス

○逢澤委員 御尋ネ致シマスガ、地方廳ノ
賃金委員會ナド決メラレル範圍ト云フモ
ノハ、大體厚生省ノ方デ指示致シマシテ、
其ノ範圍内デヤルモノデアリマスガ、只今
ノ握リ金ノ制度ハ是ハ承知致シテ居ルノデ
アリマス、ソレ以外ニ能率手當ニ付キマシ
テ適當ナ方法ヲ地方廳ノ賃金委員會ニ於キ
マシテモ、ソレヲ施行シ得ルコトガ出來マ
スカ、出來マセヌカト云フコトヲ御尋ネ致
シマス

○武井(群)政府委員 今具體的ノコトヲハ
ツキリ申上ガ兼ネマスガ、他ノ日傭務者
ノ賃金ノ備考ト致シマシテ、天候ニ依ルト
カ、深夜作業トカ、色々ノ事情ニ付キマシ
テノ斟酌ヲスル規定ガアツタト記憶シテ居
リマス、其ノ中ニ握リ金モアツタヤウニ思
ヒマスガ、是デモドウシテモ能率ヲ擧ゲ得
ナイト云フ實情ガアリマスカラバ、此ノ點
ニ付テハ更ニ地方廳ノ申入レニ依ツテ一ツ
研究シテ見タイト思ヒマス

○逢澤委員 只今手帳制度ノ監督ト、是ガ
履行ニ付テ嚴重ニヤルト云フ御話デアリマシ
タガ、今マデ嚴重ニ行ハレテ居ナイノヲ是
カラ嚴重ニヤルノニハ相當ノ困難ガアル、
普通ノ手段デハ中々イカヌト思フ、手帳制
度ガ行ハレマシテモウ二年ニナリマスガ、

ソレガ斯ウ云フコトニナツテ居ルモノヲ、
又改メテ嚴重ニ履行スルノデアリマスカラ、
相當ノ努力モ要リ、困難モアルト思ヒマス
ガ、ドウ云フ方法デ御取締リニナルカ、御
所見ヲ拜聽シタイト思ヒマス、私ハ之ニハ
色々ナ方法ガアルト思ヒマスガ、結局今度
出來ル勞報ナド嚴重ニ自主的ニヤラス、
或ハ適當ナル管理人ヲ相當數使ツテ、其ノ
管理人ヲシテ自主的ニ之ヲ勵行サストカ色
色ナ方法モアリマセウガ、ドウ云フ方法デ
此ノ手帳制度ヲ嚴重ニ監督スル御考ヘデア
リマスガ、ソレヲ御尋ネ致シタイ

〔委員長退席、渡邊委員長代理着席〕
モウ一ツ序ニ御尋ネ致シマス、私ハ法律
家デアリマセヌカラ、法律ヲ能ク知ラヌノ
デアリマスガ、今マデ賃金ノ閣ヲヤツタ者
ニ對スル罰則ガ、支拂ツタ者ノミニ科セラ
レテ、受取ツタ者ニ科セラレナイコトニナ
ツテ居ル、茲ニ更ニ閣ガ跋扈スル大キナ原
因ガ出來テ來ルト思フ、貰フ方ハ幾ラ貰ツ
テモ構ハナイカラ其處ヘ流レテ行クガ、拂
ツタ者ハ罰セラレル、私共ノ所ニ多數ノ企
業者ガサウ言ツテ來テ居ル、是ハ罰スルナ
ラ兩方罰スルヤウニシタラ大分閣ノ防止ガ
出來ル、斯ウ云フコトモ申出テ居リマス、
罰スル場合ニ兩方罰スルヤウナ御考ヘガア
リマスガ、此ノ二問ニ付テ御伺ヒ致シマス
○武井(群)政府委員 賃金ノ閣ヲヤツタ者
ヲ罰スル場合ノコトニ付キマシテハ、御話
ノヤウナコトガ中央賃金委員會ニ於テ、委
員ノ間カラ出タコトヲ記憶シテ居リマス、
而シテ當局ニ於テハ兩方ヲ取締ルノダト答
ヘタコトヲ記憶シテ居リマス、確カ其ノ通り
ニナツテ居ルト思ヒマスケレドモ、其ノ處
置ヲ講ジタカドウカハツキリ記憶シテ居リ

マセヌカラ、後ニ御答ヘスルコトニ致シマ
スガ、趣旨ハ兩方トモ取締ルト云フコトデ
行ツテ居リマス

ソレカラ勞務手帳ノ監督取締手段ヲ嚴重ニ
シロト云フコトデアリマス、色々ナコトヲ
考ヘテ居リマスガ、此ノ席上ニ於テ一々具
體的ナコトヲ申上ゲルコトハ、實效ヲ擧ゲ
ル上ニ果シテ適當デアルカドウカト思ヒマ
スノデ、今此處デ申上ゲルコトハ差控ヘマ
スガ、結論トシテハ今御話ニナリマシタヤ
ウニヤハリ此ノ手帳ヲ持ツテ居ル關係者ニ
於テ之ヲ勵行スルト云フ氣持ニナツテ居ラ
ナケレバナラヌノデ、御話ノヤウニ勞務報
國會ノ會員並ニ幹部ノ者ニ其ノ積リニナツ
テ指導シテ貰フコトガ何ヨリモ大切ダト考
ヘテ居リマス

○逢澤委員 賃金統制令ハ民間會社ノミニ
行ハレ、官工廠ニ行ハレテ居ナイト云フコト
ハ實情ノ示シテ居ル所デアリマスガ、是ガ
爲ニ賃金統制ガ妨ガラレル處ガ非常ニ多イ、
是ハ今日ノ國家ノ現狀ニ鑑ミテ已ムヲ得ナ
イコトカモ知レマセヌガ、併シナガラ官工
廠ニ於キマシテ統制賃金以上ノモノヲ拂ツ
テ、統制賃金制ヲ破ルコトガ非常ニ多イ、
是ハ賃金統制ヲ強化シテ行ク上ニ付テ遺憾
ナコトデアリマスガ、之ニ對シテ何カ日本
共通ノ制度ガ出來ルカ出來ナイカ承リタイ、
實ハ昨年頃マデハ町ノ辻々ニ何々工廠デハ
何圓以上拂フト云フコトヲ表面ニ書イテア
ツタコトガアリマス、是ハ私共撤回シテ貫
ハナケレバナラヌト云フコトヲ申上ゲテ、
近頃ヤラスコトニナリマシタガ、賃金統制
令或ハ地方賃金統制委員會デ決メタ賃金ヨ
リ數段ト高率ノモノヲ官工廠ニ於テ支拂ツ
テ居ル事實ガアル、ソコデ勞務者ノ方ニ於

置ヲ講ジタカドウカハツキリ記憶シテ居リ

マセヌカラ、後ニ御答ヘスルコトニ致シマ
スガ、趣旨ハ兩方トモ取締ルト云フコトデ
行ツテ居リマス

ソレカラ勞務手帳ノ監督取締手段ヲ嚴重ニ
シロト云フコトデアリマス、色々ナコトヲ
考ヘテ居リマスガ、此ノ席上ニ於テ一々具
體的ナコトヲ申上ゲルコトハ、實效ヲ擧ゲ
ル上ニ果シテ適當デアルカドウカト思ヒマ
スノデ、今此處デ申上ゲルコトハ差控ヘマ
スガ、結論トシテハ今御話ニナリマシタヤ
ウニヤハリ此ノ手帳ヲ持ツテ居ル關係者ニ
於テ之ヲ勵行スルト云フ氣持ニナツテ居ラ
ナケレバナラヌノデ、御話ノヤウニ勞務報
國會ノ會員並ニ幹部ノ者ニ其ノ積リニナツ
テ指導シテ貰フコトガ何ヨリモ大切ダト考
ヘテ居リマス

○逢澤委員 賃金統制令ハ民間會社ノミニ
行ハレ、官工廠ニ行ハレテ居ナイト云フコト
ハ實情ノ示シテ居ル所デアリマスガ、是ガ
爲ニ賃金統制ガ妨ガラレル處ガ非常ニ多イ、
是ハ今日ノ國家ノ現狀ニ鑑ミテ已ムヲ得ナ
イコトカモ知レマセヌガ、併シナガラ官工
廠ニ於キマシテ統制賃金以上ノモノヲ拂ツ
テ、統制賃金制ヲ破ルコトガ非常ニ多イ、
是ハ賃金統制ヲ強化シテ行ク上ニ付テ遺憾
ナコトデアリマスガ、之ニ對シテ何カ日本
共通ノ制度ガ出來ルカ出來ナイカ承リタイ、
實ハ昨年頃マデハ町ノ辻々ニ何々工廠デハ
何圓以上拂フト云フコトヲ表面ニ書イテア
ツタコトガアリマス、是ハ私共撤回シテ貫
ハナケレバナラヌト云フコトヲ申上ゲテ、
近頃ヤラスコトニナリマシタガ、賃金統制
令或ハ地方賃金統制委員會デ決メタ賃金ヨ
リ數段ト高率ノモノヲ官工廠ニ於テ支拂ツ
テ居ル事實ガアル、ソコデ勞務者ノ方ニ於

キマシテモ其ノ方面ニ多數ノ者ガ流レテ、隨テ其ノ協定賃金制ガ壞レル虞ガアリマス、之ニ對シテ厚生省トセラレマシテ對策ガアリマスカ

○武井(群)政府委員 獨リ賃金統制令ニ依ラズ總テノ法令ハ國ノ事業等ニ適用ニナツテ居ラナイト云フコトハ殆ド常識ノヤウニナツテ居ル譯デアリマス、是ガ果シテ宜イカ悪イカト云フコトハ、議論ノ餘地ガアルト思ヒマスガ、現状ハ左様デアリマス、建築物ナドニ付キマシテモ同様ナコトニナツテ居ル譯デアリマス、ソコデ賃金統制令ノ問題デアリマスガ、左様ナ法制ノ建前カラシテ——公共團體ハ別デアリマスガ、國ノ事業乃至軍ノ作業廳等ニ付キマシテ賃金統制令ガ法ノ儘ニ適用ニナラナイコトハ事實デアリマス、併シナガラ御話ノヤウナコトハ屢見ル所デアリマシテ、ソレガ爲ニ賃金統制令ノ履行出來ナイコトハ遺憾デアリマスノデ、厚生省トシマシテハ關係ノ各廳ト常ニ連絡ヲ取ツテ居ル譯デアリマス、今御話ニナリマシタヤウナ不當ヲ揭示ハ撤回スルト云フコトニ私共モ注意シテ居ル、官ノ作業廳、官ノ仕事ニ於キマシテモ殊更ニ賃金統制令ノ趣旨ヲ破ルト云フヤウナコトハシテ居ラナイト私共ハ信ジテ居リマスケレドモ、サウ云フ場合ガアツタト致シマシタナラバ、ソレ等ハ特ニ外部ニ發表出來ナイヤウナ特別ノ事情ガアルノカトモ思ツテ居リマスガ、併シ押ナベテ申セバ、官モ民ト同様ナ方針デ進ンデ行クト云フコトハ當然ナコトダト思ツテ居リマスノデ、是ハ法令ニ依ラズ、機會アル毎ニ厚生省ト致シマシテハ關係ノ各廳ト常ニ連絡ヲ取り、官ニ於キマシテハ進ンデ法令ノ趣旨ニ適合スルヤウニ努メテ

居ル譯デアリマス

○逢澤委員 青少年ノ雇入規則ガ發布サレマシテ以來、屋外勞務者、特ニ技術ヲ要シマス建築工、或ハ石工、左官工、或ハ粘土瓦ノ製造工、サウシタ特殊工、サウ云フ數年ノ技術ノ養成ヲシナケレバ職人ニナレナイ此ノ技術工ガ、ココ三年位杜絶致シテ居ルガ、厚生省トシテモ其ノ實情ヲ能ク御承知ダト思ヒマス、二十歳臺ノ是等ノ技術工ハ非常ニ數ヲ減シテ來テ居ル、丁度「ピラミット」ヲ逆サマニシタヤウナ形ニナツテ來テ居リマス、年ノ多イ者程多クナリマシテ、國家ノ一番必要トスル所ノ是等ノ青年ノ技術者ガ非常ニ少イ、ココ三年程ハ杜絶致シテ居ル狀態デアリマス、ソコデ今日ノ國家ノ現狀トシマシテ、是等ノ方面デ多數ノ者ヲ養成スルト云フコトハ、是ハ私共モ避ケナケレバナラスト思ヒマス、併シナガラ之ヲ絶無ニスルト云フコトハ、國家トシテ非常ニ由々シイ問題デアラウト思ヒマス、是等ノ技術ハ一年ヤ二年デ出來ルモノデハナイ、而モ今日ノ一般社會ノ通念トシマシテ、又實情ト致シマシテハ、是等ノ方面ノ技術ヲ自ラ進ンデ習得シヨウト云フ者ハ殆ドナイノデアリマス、父祖ノ營業ヲスラ捨テマシテ他ノ工場ニ勤メルトカ、或ハ他ノ職場ヲ求メテ行クト云フヤウナ實情デアリマシテ、今日ノ一般青少年カラ見マスト、是等ノ方面ノ技術者トシテノ進出ハ殆ド望ミ得ナイ、ソコヘ持ツテ來テ更ニ青少年雇入規則ガ制限ヲシテ居リマスカラ、新シク此ノ職人ニナラウト云フ者ハ全國ヲ通ジテ殆ドナイノデアリマス、ソコデ建築工ニ付キマシテハ、土建厚生會ノ方トシテ政府ノ色々ノ御骨折ニ依ツテ若干ノ養成ヲヤツテ

居リマスガ、是ハ唯建築工ノミニ限ツテ居ル、所ガ建築工ニシテモ此ノ位ノ程度デハ逆モ問題ニナラナイノデス、ホンノ九牛ノ一毛ノヤウナ狀態デアリマシテ、形バカリハ整ツテ居ル、ソコデ此ノ建築工ニシテモ今各方面デ非常ニ拂底ヲ感ジテ居ル、住宅營團ノ如キモ非常ニ困ツテ、君ノ方デモ一ツ收容シテヤツデ呉レト依頼サレテ居ルヤウナ實情デアリマスガ、ソコデ國トセラレテモ、モウ少シ積極的ニ此ノ方面ニモ意ヲ注ガレマシテ、サウシテモウ少シ經費ノ負擔ヲ願ヒマシテ、養成スル方針ガアルカナイカ、是ハ建築工バカリデナク、石工ナドハ殆ド困ツタ狀態ダラウト思ヒマス、

(渡邊委員長代理退席、委員長着席)

都會ニ生活ナサツテ居ル方ハ餘リ關心ガナイト思ヒマスケレドモ、今日ノ如ク特ニ「セメント」トカ、鐵トカ云フヤウナ資材ノ拂底シテ居リマス時ニハ、國家ノ爲ニモ非常ニ重要ナモノノデ、無盡藏ニ山ニアル石ヲ切出セバ宜イ、是等ノ技術ガナイ爲ニ切出スコトガ出來ナイ實情デアリマス、若シ是等ノ技術ガ相當アリマスレバ、無盡藏ニアル産物ヲ切出シテ國家ノ爲ニ使フコトガ出來ルト思ヒマス、ソレ等ノ技術家ガ今其ノ後ヲ絶ツテ居ルト云フヤウナ實情デアリマスカラ、是等ニ對シテモ相當ノ御考ヘラ下サイマシテ、養成ヲナサル御意見ガアルカナイカ、今ヤツテ居ルハ建築工ダケデアリマスガ、建築工ダケヲ御考ヘカ、ソレトモ他ノ屋外勞務者ノ技術ヲ要スル者ノ養成ヲスル御考ヘガアルカト云フコトヲ承リタイ

○武井(群)政府委員 大工、左官、石工等ガ最近足ラナクナツテ居リマスコトハ、御

話ノ通りニ私共モ承知シテ居リマス、此ノ中大工等ニ付テハ土建ノ會ノ方デモオヤリニナツテ居ルヤウデアリマスガ、政府トシテモ住宅營團ニ於テ毎年若干ソレ等養成ヲサセテ居リマスノデ、細々ナガラ之ヲ續ケテ行ツテ、而モ其ノ養成サレタ者ガ各、其ノ職ヲ得テ適當ニ働クヤウニ仕向ケル必要ガアラウト、斯様ニ考ヘテ居リマス

石工ニナリマス、只今ノ所具體的ニ政府トシテハ別ニ案ハ持ツテ居リマセス、私カラモ逢澤サンノ方ガ詳シイノデアリマスガ、石工ハ恐ラクハ從來ノヤウニ徒弟デ以テ段々ト堅實ニ教ヘラレテ行クコトガ便宜ダト思ヒマスノデ、之ヲ政府ノ養成機關デヤツテ行クト云フコトハ只今考ヘテ居リマセス、恐ラク只今御話ノヤウニ、土建ノ會ナドニ於テ色々ト計畫サレル方ガ宜イト考ヘマスガ、是等ニ付テハ實情ニ即スルヤウニ、御智慧ヲ拜借シテ篤ト御相談ヲ願フ方ガ宜イトデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○逢澤委員 大變長々ト若干方面違ヒノコトニ付テ御尋ネシテ恐縮致シテ居リマスガ、只今申上ゲマシタ事項ヲ實現シテ戴キマスノニハ、結局ハ政府ノモウ少シ積極的ナ御努力ト、サウシテ近ク出來ル勞報ノ活動ニ俟ツモノガ多イト思ヒマス、結局此ノ勞報ニ總ヲ入レテ、其ノ活躍ニ俟ツモノガ多イト思ヒマスノデ、政府ニ於カレテハ是等ニ對シテ産報ニ對スルヤウナ御考ヘデナシニ、勞報獨自ノ考ヘ方ヲ以テ御指導セラレ、サウシテサウ云フ道ノ熟練者ト經驗者ヲ御集メ下サイマシテ、二百萬屋外勞務者ノ爲ニ、又二百萬屋外勞務者ニ魂ヲ入レテ、サウシテ此ノ國家ノ要請ニ應ヘシメルヤウニオヤリ下サルコトヲ最後ニ申上ゲテ私ノ御尋ネ

ヲ終リタイト思ヒマス

○清水委員長 赤間君

○赤間委員 結核ノ問題デゴザイマスガ、是ハ大分質問ガ盡サレテ居リマスケレドモ、私ハ農村ノ者トシテ、農村ノ立場カラ御尋ネ申上ゲテ見タイト思ヒマス、所謂治療ノ方ノ開放結核患者デアリマスガ、之ヲ今直チニ治療致シマス同時ニ、他ニ傳染スルコトヲ防止致シマス一ツノ方法トシテ、各自治體ニ隔離病舎ガ現ニゴザイマスガ、之ヲ利用シテ農村ノ結核患者ヲ收容治療シタラドウデアラウカト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、又結核ニ對スル豫防ト致シマシテ、今マデ治療賣藥ガアリマシタガ、ソ

レト同時ニ豫防賣藥、榮養賣藥ノ方ニ賣藥ノ方向ヲ御指導下サイマシテ、サウシテ此ノ農村ノ所謂筋骨ノ薄弱ナル者ヲシテ、又腺病質ノ者ヲシテ、結核ニ罹ラセヌヤウニスル一ツノ豫防ガ必要デアルマイカ、斯様ニ農村ノ者ト致シマシテ、農村ノ立場カラ私ノ卑見ヲ申上ゲテ御意見ヲ拜聽シタイト思ヒマス

○武井(群)政府委員 結核ノ豫防對策ノ一ツトシテ農村ノ隔離病舎ヲ利用シタラドウカト云フ第一ノ御尋ネデアリマスガ、此ノ點ハ御尤モダト思ヒマス、唯私共モ平素ヨク話合ヒマスデアリマスガ、現在ノ隔離病舎ハトモスルト村ノ端、山ノ中等ノ寂シイ所ニ在ルノガ多イノデ、隔離病舎ニ入ルノハ即チ死ノ一步手前ダト云フヤウナ實情モアリマスノデ、アノ儘デ結核患者ヲ入レタナラバ氣分上下ウカト云フヤウナ點モアリマスノデ、其ノ點ニ付キマシテ直ダ全部ガ使ヘルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、是ハ實際問題トシテ考ヘテ參リタイ、

結核病舎ヲ造ルトシマシテモ資材ガナイ時デアリマスカラ、出來ル限リアルモノヲ利用シマシテ、ソレヤコレヤト睨合セテ具體的ニ考ヘテ行キタイト思ヒマス、御趣旨ハ結構ダト思ヒマス

第二ノ藥ノ問題デアリマスガ、健民修鍊所ニ於キマシテハ生活指導ヲスル、サウシテ御話ノ筋骨薄弱ト云フヤウナ者ヲ放ツテ置ケバ病氣ニナルト云フ者ニ付キマシテモ、榮養ヲ與ヘルトカ休養ヲ與ヘルトカ、四六時中ノ生活訓練ヲシテ、病氣ニ罹ラナイヤナウ丈夫ナ體ニシテヤル、斯ウ云フコトデアリマスノデ、其ノ指導ヲスルヤウニ色々今回其ノ準備ト致シマシテ醫者ノ方面、體育家ノ方面、各種ノ方面カラ、又傷痍軍人等デ療養所等ヲ出テ來タ者ノ體験談、色々モノヲ併セテ研究シテ居ル次第デアリマス、出來ルダケ餘リ藥ニ頼ツテヤルト云フ氣分ハ起サセナイ方ガ宜イデヤナイカト云フ考ヘヲ持ツテ居リマスケレドモ、併シナガラ藥ヲ利用ニ付キマシテハ御話ノヤウナ御趣旨ハ御尤モト考ヘテ居リマス

○赤間委員 是ハ少シ藥事法案ト縁遠イカモ知レマセヌガ、民族ノ優生ト云フ立場カラ致シマシテ、現在ノ國內ノ事情ハ洵ニ憂慮スベキ點ガアルノデアリマシテ、大臣ノ御耳ニ入レテ置キタイト思フノデアリマス、ト申シマスルノハ精神病ノ子供ガドク、殖エルノデアリマス、今ノ斷種法ト云フノハ私ハ能ク存ジマセヌケレドモ、本人トカ、或ハ家族カラ申出ナケレバ斷種ヲシナイト云フコトニナツテ居ルヤウデアリマスルガ、私ハ此ノ斷種法ト云フモノハ所謂客觀的ニ見テ妥當性ノアル者ハ、好ムト好マザルトニ拘ラズ、國家ガ命令ヲシテ斷種スベキモ

ノデアル、斯様ニ思ツテ居リマス、所ガ現在ノ日本ノ精神病者ノ兇暴性デナイ者ハ、大概配偶者ヲ相當年齢ノ者ハ持つテ居ルノデアリマス、ソレガ今國民ノ人口ガドク、殖エネバナラヌ時デアリマスケレドモ、大和民族ノ血ヲ純化致シマス上ニ、強化致シマス上ニ非常ナ障礙ニナツテ居ルノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、獨リ精神病者ノミナラズ、強烈ナ「モヒ」中毒者、又「アルコール」中毒者、是等ノ子供モドンドン繁殖シツツアルト云フコトハ、非常ニ憂慮スベキコトデナイカ、之ニ對スル所ノ對策、即チ此ノ斷種法ト云フモノヲ根本的ニ改革シテ、サウシテ妥當性ノアル者ニ對シテハ先程申シマスル通り、好ムト好マザルトニ拘ラズ、政府ガ命ジテ斷種スル、斯ウ云フ所ニマデ進メルノデナケレバ、大和民族ノ純化強化ト云フコトハ出來ヌノデアルト考ヘテ居リマスルガ、此ノ點ニ付キマシテ大臣ノ御考ヘヲ拜聽致シタイト思ヒマス

○小泉國務大臣 民族ノ純血性ヲ保チマス爲ニ、國民優生的ノ考カラ斷種法ヲ強制スルカシナイカト云フ點デゴザイマスガ、兇暴性ノ者ハサウ風ニ云フ結果ガナツテ參リマスガ、兇暴性デナイ者ニ對シマシテモ、是ハ餘程考ヘナケレバナラヌト思ツテ居リマス、殊ニ大東亞ノ十億ノ中心的存在タラシメル爲ニ、今日ノ精神科學ノ上デハ、是ガ病氣デアアルカ病氣デナイカト云フコトガ分ラナイヤウナ程度デアルケレドモ、併シ其ノ人ノ生活上ニ於テハ果シテドウデアラウカト云フヤウナ意味ノ精神病者、變態者ガ非常ニ増シツツアルト云フコトヲ非常ニ憂慮致シテ居リマス、此ノ點ニ關シマシテ今日

衆智ヲ集メテ實ハ研究ヲ致シテ居ル次第デアリマス、今急イデヤツテ居リマスカラ、何レ近ク斯ウ云フモノノ成案ガ得ラレルト思ヒマスノデ、其ノ上デ善處致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○赤間委員 是ト併セマシテ血族結婚ニ對スル國民ノ考モ甚ダ低調デアルト思ツテ居リマス、叔父姪添ヒデアリマストカ、サウ云フヤウナ近親ノ結婚ガ頻リニ行ハレテ居ルノデアリマス、是ハ厚生省ノ御取締デハナイデセウトハ思ヒマスルガ、戶籍面ハ人間ヲ交換ヲ致シマシテ——本當ハ其ノ人間ハ行クノデアリマスケレドモ、戶籍ノミノ交換ヲシテ血族結婚ガ行ハレテ居ル、斯ウ云フコトモ民族ノ優生ノ上ニ非常ニ憂慮スベキコトデアアルト思ヒマスガ、之ニ對シテ厚生省ハ何カ御考ヘニナツテ居リマスカ

○武井(群)政府委員 優生法ノ施行ノ際ニ色々ト學者、又經驗者等ガ集ツテ相談ヲ致シタコトモアルノデアリマス、血族結婚ニ付キマシテハ色々ト遺傳ノ法則、其ノ他カラ餘リ近親ノ者ハ宜クナイト云フコトニ大體定説ハアルヤウデアリマス、政府ノ制度トシテ之ヲハツキリ決メタモノハゴザイマセヌ、御承知ノ通り民法ノ親族、相續ノ中ニ結婚スベカラザル者ノ規定ガアルダケデソレ以外ニハナイノデアリマス、ソコデ國民トシテハ迷フ場合ガアリマス、非常ニ之ヲ神經過敏ニ考ヘル者ト、サウデナイ者トアルノデアリマス、今御話ノヤウナハサウ多クハナイデヤナイカト思ヒマスケレドモ、是ハ極メテ無視スル方ノ例デアルト思ツテ居リマスガ、今日マデ厚生省デハ東京ト大阪ニ優生結婚相談所ヲ置イテ居リマスガ、此ノ相談所ノ今日マデノ相談ヲ受ケ

タ——是ハ口頭ナリ又ハ書面ナリニ依ツテ致スノデアリマスガ、其ノ相談所ノ成績ナドニ依リマスト、此ノ點ヲ心配シマシテ聽合セニ來ル者ガ相當アルヤウデアリマス、併シ是等ノ指導ニ付キマシテハ各個具體的ノ場合ニ於テ致シテ居ルノデアリマスノデ、此處デ斯様ナ方針ト云フコトヲ申上ゲラレナイト思ヒマスガ、大體極メテ近親ノ法律ニ記載シテアルモノハ無論イケンイノデアリマスガ、ソレ以外ノ例ヘバ從兄妹同士ノ結婚ハイケンイカドウカト云フコトニ付テハ、別ニソレハイケンイカト云フ指導ハ致シテ居ラスノデアリマス

○赤間委員 次ニ法案ノコトニ付テ當局ノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ハ素人デゴザイマシテ能ク分リマセヌガ、此ノ法案ノ對象トナツテ居ル最モ重要ナモノハ藥品之ヲ扱フ藥劑師ト、又ソレヲ組織立テマシタ藥劑師會ト云フモノガ最モ重要ナモノデアリカト思ツテ居リマス、ソコデ藥劑師ノ本分ハ第二章ニ決メテアルノデアリマスルガ、是ハ甚ダ不滿ト申シマスルカ、モウ一段藥劑師ト云フモノノ職分、使命ヲ昂揚シテ、調劑ニ對スル一切ノ責任ハ藥劑師ガ持つト云フ位ナコトデナクテハ、藥劑師ノ使命ガ達セラレヌト思ヒマス、丁度診斷ノ責任ガ醫師ニアルヤウニ、調劑ノ責任ハ藥劑師ニアルト云ハナケレバナラヌト思ヒマスルガ、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ、醫藥分業ト云フコトモ一應ハ考ヘラルルコトデアリマスルガ、サウ云フ藥劑師ニ對スル責任ト云フコトヲモウ少シ之ニハツキリサシタイト云フ氣持ヲ持つノデアリマス、藥劑師會ニ付キマシテハ、是デ宜イノカモ知レマセヌガ、更ニ此ノ藥品ニ對シマシテ、抑、醫藥品

ト云フモノハドウ云フモノデアリカト云フ概念ガ、此ノ第五章ニ現ハレテ居リマセヌ、醫藥品ヲ取扱フ所ノ方法デアルトカ、保管スル方法デアルトカ、或ハサウ云フ醫藥品ヲ外カラ取扱フヤウナ、サウ云フ規定デアリマスケレドモ、醫藥品ト云フモノハドウ云フモノデアツテ、何處カラガ醫藥品デアルト云フコトガ更ニ規定シテナイヤウニ思フノデアリマス、此ノ點カラ致シマシテ、所謂指定藥品ニ對スル考ヘモ自ラ變ツテ來ルト思ヒマス、又部外品ニ對スル考ヘモ變ツテ來ルノデヤナイカト思ヒマス、醫藥品ト云フモノノ概念ヲハツキリ決メナイ以上ハ、此處カラ出發致シマセヌコトニハ、醫藥ヲ以テ國民ノ厚生ヲ圖ルト云フ大方針ガ立タヌノデヤナイカ、斯様ニ考ヘテ私ハ素人ナガラ此ノ法案ニ醫藥品ニ對スルハツキリシタ概念ガ與ヘテナイト云フコトガ遺憾デナカラウカト思フ、是ハ素人ノ考ヘ方デアリマスルガ、局長ノ御意見モ拜聽シタイト思ヒマス

○灘尾政府委員 御答ヘ申上ゲマス、調劑ノ責任ノコトニ付テノ御尋ネガ第一點デゴザイマシタガ、此ノ法案ノ全體ヲ通ジマシテ、尙又今後此ノ法案ニ基キマシテ制定セラレベキ命令等ニ依リマシテ、調劑ト云フコトニ付テハ、藥劑師ノ建前トシテ其ノ責任ヲ謳ウコトニナルト思ヒマス、唯醫師ノ調劑モゴザイマス、其ノ關係ニ付キマシテハ、現在ノ藥劑師法ニ於テ規定シテ居リマス如ク、此ノ法律案ニ於キマシテモ、附則ニ於テ醫師ガ其ノ診療ニ用フル調劑ニ限リ認メテ居ル次第デアリマス、從前ト同様ノ取扱ヲ致シテ居リマス

ニ御尤モデアリマス、私ト致シマシテモ、出來ルコトナラバ、醫藥品ニ關スル定義ヲ此ノ法律案ニ規定致シタイト考ヘマシタ次第デアリマスガ、色々勘考致シマシタケレドモ、中々此ノ點ハ政治的ニ非常ニ難カシイノデアリマス、形式ヲ申シマスレバ、日本藥局方ニ所載セラレテ居リマスモノハ藥品ト言フト云フヤウナコトハ簡單ニ行キマスガ、段々押詰メテ參リマスト、境目ニナツテ來マス、曖昧ナモノガ出來テ來ルト云フ狀況デアリマス、是等ヲ包括致シマシテ、總テニ妥當スルヤウナ定義ト云フモノヲ文字ニ表ハスコトハ中々困難デアリマスノデ、一應ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、從來モ左様ニナツテ居ルノデアリマスルガ、藥ニ關スル吾々ノ通念ニ從ツテ處置シテ行キ、疑問ノモノニ付テハ行政的ニ然ルベク處理シテ行クト云フ風ナ考ヘ方ヲ致シテ居ル次第デアリマス

○赤間委員 御尤モトハ考ヘマスルガ、併シ此ノ醫藥品ト云フモノハ、化學ニ立脚シタ品物デアル以上ハ、化學的ニ藥品ヲ限定シ、此ノ概念ヲハツキリスベキモノデアルト思ヒマス、取扱上色々御困難ナコトモ想像出來マスルガ、私共素人カラ考ヘマスルト、然ラバ黒燒ノヤウナモノハ、醫藥トシテ御取扱ニナツテ居ルノデアラウカ、今日巷間ニ種々何々黒燒ト云フヤウナモノガアリマスルガ、アレハ一體醫藥品トシテ厚生省ハ御取扱ニナツテ居ルノカドウカ、又何寺ノ觀音様ノ處方ダト云フノデ、一般ニ何々寺觀音様ノ神籤處方調劑所ト云フヤウナモノガアリマス、ソコデ其ノ方劑ノ内容ヲ見ルト熊笹ノ葉デアルト云フヤウナモノガアルノデアリマスガ、熊笹ノ葉ガ藥用ニナラスコトモナイカト思ヒマスケレドモ、アア云フヤウナ神籤ナドノ處方ハ藥品トシテ御取扱ニナツテ居ルノカドウカ、是モ素人ノ具體的ナ質問デスガ、御答辯ヲ願ヒマス

○灘尾政府委員 醫藥品ノ概念ニ付キマシテハ、一應從來ノ通念ニ從フコトヲ申上ゲタノデアリマスガ、大體ニ於キマシテハ、疾病ノ治療又ハ豫防ノ用ニ供セラレルモノデアリマス、醫藥品ノ中ニハ御承知ノ如ク藥トシテ賣出シマス場合ニハ非常ニ難カシイ名前ガ附イテ居ルガ、八百屋へ行ケバ食物デアリ、藥屋デ賣ルトキハ醫藥品デアルト云フヤウナモノモ中ニハナイコトハナイ、斯ウ云フモノニナルト定義ガ困難デアリマス、結局或ル一定ノ所デ此處カラ先ハ醫藥品デアルト云フ風ニ行政的ニ決メル以外ニハ仕方ガナイト云フ點モゴザイマス、今御示シナリマシタヤウナモノハ、果シテドウ云フモノカ色々アラウト思ヒマスガ、ソレ等ノ中ニハ賣藥トシテ取扱ツテ居ルモノモアリ、中ニハ賣藥デハナイトシテ取扱ツテ居ルモノモアラウカト思ヒマス、又何々寺ノ觀音様ノ處方ト云フヤウナコトヲ書イテ居ルノガアルトノコトデスガ、ソレ等モ品物ニ依ツテデアリマスケレドモ、恐ラクハ古クカラ賣藥トシテ認メラレテ居ルモノガ相當アルノデハナイカト云フ風ニ想像致スノデアリマス、具體的ナ品物ニ付キマシテ承知致シマセヌノデ、的確ナコトヲ申上ゲ兼ネル次第デアリマスガ、尙ホ今後ノ取扱ト致シマシテハ、現在賣藥部外品ト云フ風ナ形ニナツテ居リマスモノニ付キマシテモ、十分ニ検討ヲ致シマシテ、之ヲ醫藥品トシテ取扱フコトガ適當デアルト云フ風ナモノニ付キマシテハ、今後ハ醫藥品ノ部類ノ中ニ

入レテ處理シテ行キタイ、斯様ナ考ヘデア
リマス

○赤間委員 大體分リマシタガ、ドウカ是
ハ一ツ部外品ト云ハズ、醫藥品ト云ハズ、
先程モ御話ニ出マシタガ、非常ニ澤山アル
モノハドシ、整理ヲシテ戴キタイ、一應
ハ今マデ過渡的ニ役立ツタモノモアリマセ
ウケレドモ、今日進ミマシタ時代カラ見マ
スト、最早ナクテ濟ムモノモ相當多イと思
ヒマス、ト同時ニ整理スルモノハドシ、
整理シテ、新シイ藥品ノ出來ルコトヲウシ
ト獎勵シテ戴キタイモノデアルト思ツテ居
リマス、就キマシテハ、同ジモノデ特ニ一
寸分リ兼ネルモノガアルノデアリマスガ、
例ヘテ申シマスルト、「タカデアスターゼ」
ト云フ消化劑ガアリマスガ、一方ニ於テ又
局方ノ「デアスターゼ」、柏木「デアスター
ゼ」、色々アリマスガ、是等ノ効率ト申シマ
スルカ、サウ云フモノヲ何カ公示スル方法
ガナイモノデアリマスガ、是ハ素人ノ考ヘ
デアリマス、丁度「ホルモン」劑カ何カニ國
際單位ト云フモノガ示サレテアリマスガ、
類似スル藥ニ一々効率ヲ公示スル必要ハナ
カラウカ、消費スル國民ノ側カラ言ヒマシ
テモサウ云フモノガアル方ガ非常ニ便利デ
ゴザイマス、其ノ點ニ付テ御意見ヲ承リタ
イト思ヒマス、現在「ズルフォニアミド」劑
ニ致シマシテモ隨分澤山アルヤウデゴザイ
マスガ、ドレガドレヤラ私共ニハ少シモ分
リマセヌ、其ノ國際單位トカ、効率表示ト
云フヤウナモノヲ國民ニ示ス必要ガアルノ
デヤアルマイカ、斯様ニ思フノデアリマス
ガ、其ノ點ニ關スル御所見ヲ伺ヒタイ

似タヤウナ藥ガ澤山出テ居リマスル狀況ニ
付キマシテハ、先日來色々ト御話ヲ伺ツタ
ノデアリマス、政府ト致シマシテモ左様ナ
モノニ付キマシテ十分ニ檢討ヲ遂ゲ、國民
ノ保健衛生ニ特ニ重要ナ關係ヲ持ツヤウナ
モノニ付キマシテハ、出來ルダケ是ガ製造
ニ當リマシテ、或ハ検査ヲ嚴重ニ致スト
カ、或ハ又規格ノ統一ト云フ風ナコトナド
ト考ヘマシテ、定メラレタ規格ニ依ツテ左
様ナ品物ヲ賣出スヤウニ致シタイ、斯ウ云フ
風ナ取扱ヲ致シテ見タイト思ヒマシテ、既
ニ今日ニ於テモ段々ト研究ヲ致シテ居ル次
第デアリマス、此ノ法案ガ成立致シマスレ
バ、更ニ又法案ノ條項等ヲ活用致シマシテ、
ソレニ向ツテ參リタイト思ヒマス、尙ホ又
効率ノ表示ト云フヤウナ御話モアリマシタ
ガ、今度ノ法律案ニ依リマスレバ、大體此
ノ藥ハドウ云フ成分デ出來テ居ルカト云ウ
ヤウナコトガ一目瞭然スルヤウニ取計ヒタ
イト思ヒマス、廣告ノ制限ニ付テモ從來以
上ニ立入ツタ指示ヲ加ヘテ參リタイ、斯様
ニ考ヘテ居リマスルノデ、御趣旨ノ點ハ十
分體シマシテ無暗ナ廣告ガ横行スルコトガ
ナイヤウニ取計ツテ行キタイ、斯ウ云フヤ
ウニ考ヘテ居リマス

○赤間委員 賣藥ノ整理ハ色々配慮ニ依
リマシテ、大分進捗致シテ居リマシテ洵ニ
結構デゴザイマスガ、賣藥ヲ先程申シマス
ル通り、治療賣藥ト竝ンデ豫防賣藥、更ニ
又榮養賣藥ノ方面ニ御指導ヲ願フト云フコト
ガ現在ノ國情ニ最モ相應シイ御指導方針デ
ハナイカト思フノデアリマス、ソレト同時
ニ此ノ配置賣藥デゴザイマスガ、アア云フ
賣藥物ヲ一袋々々ツツ一戸々々ニ配置スル
ト云フヤウナテトハ、今頃迂遠ナ話デ、ア
ア云フコトハ國民健康保險組合ト云フヤウナ
モノニ一束ニ任シテ、其ノ組合毎ニ各組合
員ノ家庭ヘ配置スルト云フヤウナコトニシテ
アノ配置デ使ハレテ居リマスル何十万ト云フ國
内ノ賣子ヲ南方ノ方ヘ進出サセルトカ、更
ニ其ノ一部ヲ重要産業ノ方ヘ徵用スルト云
フコトガ必要デナカラウカ、殊ニ賣藥ノ進
取敢爲ナアノ精神ヲ以テマシテ、現在ノア
ノ賣子ノ幾分ノ者ヲ南方ノ方ヘ行李ヲ擔イ
デ進出サセル、斯ウ云フヤウナコトニ付テ
ノ御指導ノ御考ヘハゴザイマセヌデセウカ
○灘尾政府委員 賣藥ノ今後ノ行キ方ト致
シマシテ、豫防賣藥、或ハ榮養賣藥ト云フ
ヤウナモノニ付テ十分ニ考ヘロト云フ御趣
旨ハ全く同感デアリマス、吾々ト致シマシ
テモ十分考慮シテ參リタイ、ソレカラ配置
賣藥ニ付キマシテハ、赤間委員モ十分御承
知ノコトト存ジマスガ、關係府縣ノ業者ノ
方々ト相談致シマシテ、今日段々ト此ノ配
置賣藥ノ整理ガ進んで參ツテ居ル次第デア
リマシテ、目下其ノ過程ニアルト云フ狀況
デゴザイマス、御話ノヤウニ配置賣藥ニモ
相當多數ノ賣子ガ從事致シテ居ルノデアリ
マス、必要ナル最小限度ノ賣子ハ勿論之ヲ
確保シテ行カケレバナラス、勞務確保ノ
點カラ申シマシテモ考ヘナケレバナリマセ
ヌガ、同時ニ又餘ツタ賣子ハ他ノ方面ニ活
用スルト云フコトハ勿論ノコトデアリマス
ス、左様ニ考ヘテ居ル次第デアリマスノデ、
吾々ト致シマシテハ、只今ノ所直チニ現在
ノ配置賣藥ニ付テ重大ナル取扱上ノ變化ヲ
來スト云フ風ナコトハ考ヘテ居リマセヌ、
整理ガ段々進ムニ連レマシテ、ソコニ生ズ
ル餘剩努力ノ活用ニ付テハ御話ノ點等モ十
分ニ考慮ニ入レマシテ、御趣旨ニ副ヒタイ

ト考ヘテ居リマス
○赤間委員 モウ一ツ御聽キシタイノハ、
其ノ賣子ノ幾分ノ者ハ重要産業ニ徵用致シ
マスルシ、殘ツタ者ヲ厚生省ノ方カラ積極
的ニ南方ノ方ヘヤル、オ前等行李ヲ擔イデ
ウロウロシテ居ル時代デハナイ、斯ウ云フ
風ニ、内地ノ方ハ健康保險組合ニ任シテ、
皆配給出來ルカラ、南方ノ方ニドシ、行
ツテヤレ、先達テ大臣ノ御話ガアリマシタ
ガ、今軍政ノ下ニアルト云フコトデアリマ
スルケレドモ、軍部ダツテサウ云フコトニ
耳ヲ藉サヌ譯モナイト思ヒマス、オ前等行
行李ヲ擔イデ南方ニ行ツタラドラダト云フヤ
ウナ工合ニ積極的ニ指導ニナレタモノデセ
ウカ
○武井(群)政府委員 配置賣藥ト賣子及ビ
健康保險組合ノ御話デアリマシテ、衛生局
長カラ御答ヘ致シタノデアリマスガ、全國
民漏レナク健康保險組合ニ入ルト云フヤウ
ナ時代ニナリマス、御話ノヤウナコトガ
自然行ハレルノデヤナイカト考ヘテ居リマ
ス、ソコデ御尋ネノ點デアリマスガ、是ハ
南方ノ大キナ問題、南方進出ト云フ問題ト
關聯スルコトニナリマスノデ、今御話ノヤ
ウニ賣子ニ直グ行李ヲ背負ツテ向フニ行ケ
ト云フヤウナ風ニ指導ハ出來ナイト思ツテ
居リマス、大東亞建設會議會ノ答申モアリ
マシテ、南方ヘ人ヲ出スト云フコトニ付キ
マシテハ、一定ノ根本方針ガアリマスノ
デ、ソレニ依ツテ參リマス、更ニ南方ノ他ノ
賣子ニスルト云フコトニハ直グニ參ラヌト
思フノデアリマス、賣子ニスルニ致シマシ
テモ、先ヅ以テ南方ノ醫藥對策ト云フモノ
ガ出來マセヌト出來ナイト思ヒマス、ソレ
ヨリ先ニソレ等ノ人ニ對シマシテ國內ニ於

テマダノ、働イテ貰フコトガ澤山アルト思ヒマスノゾ、南方對策ヲ待タズ、國內ニ於テ斯様ナ者ヲモツト必要トスル方面ニハ出來ルダケ速カニ適所ニ斡旋スルヤウニ致シタイト思ヒマス

○赤間委員 賣藥ニ關スル問題デアリマスガ、先達テ御話ガアリマシタガ、今全購聯デモ調劑シテ居ルモノモアルカト思ツテ居リマス、全購聯ガ賣藥ヲヤルト云フノデハアリマセヌケレドモ、何ト云ツテモ是ハ餅屋ハ餅屋デ、昔カラ何百年來賣藥ヲヤツテ居リマスル者ニ專業ニソレヲヤラシタ方ガ宜イデヤナイカ、現ニ全購聯ト云フモノハ地下足袋モ造ツテ居レバ、萬年筆モ造ツテ居ルシ、「キヤラメル」モ造ツテ居リ賣藥モヤル、斯ウ云フヤウナ工合デアリマス、アア云フ多種多様ナコトヲヤツテ居リマス、アア云フモノニヤラスヨリモヤハリ專業ノ者ニ賣藥製造ヲヤラシタ方ガ宜イノデヤナイカ、併シ既得權ヲ直チニ今取上ゲルト云フノデハアリマセヌケレドモ、斯ウ云フ方面モ業態ノ整理上ニ於キマシテ、是等ノモノニ對スル整理ノ御考ヘガアルカナイカ、之ヲ一ツ伺ツテ見タイト思ヒマス

○灘尾政府委員 賣藥業ノ整理ニ關聯致シマシテ、從來全購聯デ扱ツテ居リマスルモノモ、從來ノ實績ノ範圍ニ於キマシテ新シイ企業體ニナリ、又參加サセルト云フヤウナ仕組ヲ以テ指導シテ居リマス、尙又全購聯ガヤツテ居ツタ事業ガ中心ニナリマシテ、新シイ企業體ヲ作ルト云フコトニ付キマシテモ、新タナ會社ヲ作ツテ、是デ以テヤツテ行ク、サウ云フ風ナ指導ヲシタイト存ジマス

○赤間委員 新處方ニ依リマス賣藥ノ協定

價格ハ生産地ノ地方長官ガ認可スルモノデアルト思ヒマスガ、此ノ新處方ニ依リマス賣藥ノ協定價格ヲ、其ノ生産地ノ地方長官ガ許可致シマシテモ、此ノ品物ヲ縣外ニ持ツテ行キマス、更ニ又其ノ府縣ノ認可ガ要ル、斯ウ云フコトニナツテ居ツテ、非常ニ業者ガ困ツテ居ルヤウデアリマス、是ハ如何デゴザイマセウ、其ノ生産地ノ地方長官ガ厚生大臣ニ代ツテ値段ヲ決メマシタナラバ、ソレガ全國ニ通用スルモノトシテ一其ノ府縣毎ニ認可ヲ受ケナクテモ宜イヤウナ方法ハ執レヌモノデセウカ

○灘尾政府委員 御答ヘ申シマス、御示シノヤウナ事柄ガ或ハアルドラウトモ想像スルノデアリマス、御趣旨ハ洵ニ御尤モナ點モアルノデアリマス、現在ノ建前ノ上カラ申シマス、只今御話ニナリマシタヤウニ、生産地ノ地方長官ノ認可致シタモノヲ以テ他ノ府縣ニ充當スルト云フコトハ困難ナコトデハナイカト思ヒマス、併シナガラ生産配給ノ範圍ガ非常ニ廣イヤウナ賣藥ノ價格ノ決定ニ付キマシテハ、御示シノ如キ不便モアルカト思ヒマスノデ、尙ホ一ツ私ノ方デモ考究サシテ戴キタイト思ヒマス

○赤間委員 是同ジヤウナコトデアリマスガ、今賣藥製造企業體ヲ整備サシテオイデニナリマスガ、此ノ整備サレタ新シイ所ノ企業體カラ各府縣ヘ行商ニ行キマス際、是亦一々許可ガ要ルヤウニナツテ居ルノデアリマス、是ハ或ル府縣デ整理統合サレマシテ、ソコデ許可トカ、認可トカサレマシタ以上ハ、一々又他府縣ヘ行ツテ許可、認可ト云フヤウナコトヲシナイデ、單ニ届出位ニ届ケ放シ位ノ程度デヤラス譯ニ行カヌノデアリマセウカ

ソレカラ又企業ノ整備ヲ致シマス上ニ於テ行詰ツテ居ル問題ハ、御承知ノ通り資本統制令ニ掛ツテ二十萬圓以上ノモノハ、要スルニ資本ノ許可ヲ受ケラレマセヌガ、斯ウ云フモノニ行詰ツテ、賣藥製造業者ノ企業整備ガ遅レテ居ルト云フヤウナコトハアリハシマセヌカ、其ノ邊ノ實際ノコトヲ承ツテ見タイト思ヒマス

○灘尾政府委員 賣子ノ許可ノ問題デアリマスガ、御話ノヤウナ點ハ現在モ左様ニ相成ツテ居ルノデアリマシテ、事業許可令ニ依ツテソレノ府縣ニ於テ許可ヲ經ナケレバナラヌト云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマス、又現在ノ行政ノ建前ト致シマシテ、一府縣ノ地方長官ノ決定シタモノヲ以テ直チニ他ノ府縣ニ及ボスト云フヤウナコトハ、場合ニ依ツテ違ヒマスケレドモ、事柄ノ性質上中々困難ナ事柄ニナツテ居ルノデアリマス、此ノ法律ノ施行ニ當リマシテ命令等ヲ制定致シマス場合ニ、御示シノ點ニ付キマシテハ吾々トシテモ尙ホ研究サシテ戴キタイト思ヒマス

○赤間委員 今政府委員カラ御答辯ヲ戴キマシテ分リマシタガ、ドウカ其ノ府縣ノ地方長官ニ厚生大臣ノ權限ヲ或ル程度マデ委任スル、委譲スルト云フヤウナ形ヲ行カレ

マシタナラバ宜イノデハイナカ、殊ニ今事務簡捷ガヤカマシク言ハレテ居リマスル際デモアリマスカラ、ドウカ又一段ノ御配慮ヲ願ヒタイト存ジマス

○灘尾政府委員 御示シノ如キ事例ガ少クタイト云フコトハ私共承知致シテ居リマス、洵ニ遺憾ニ存ジテ居リマス、今日マデノ所デハ御承知ノヤウナ藥品ノ狀況デアリマス、一ツノ藥ヲ作リマス爲ニモ幾ツモノ原料ヲ必要トシマス、隨テソレニ必要ナ原料ノ一部ガ缺ケテモ藥ノ製造ガ出來ナイト云フヤウナコトヲ懸ヘラレテ居リマス、吾々トシテモ洵ニ芳勞シテ居ル次第デアリマス、サウ云フコトノナイヤウニ出來ルダケ計畫的ニ生産ガ出來ルヤウニ今後トモ努力シテ参リタイト存ジマス、尙ホ其ノ事ヲヤリマス爲ニハ、先日來御話ノアリマス所ノ企業體ノ整理ト云フコトガ必要デアリマスノゾ、成ベク早く企業體ノ整理ト云フコトモ結論ヲ付ケマシテ、ソレニ基イテ新シイ企業體ニ依ツテ計畫ヲ立テテ戴キマシテ、其ノ計畫ニ基イテ適當ナ配給等ガ行ヘルヤウニ致シタ

ソレカラ配給ノ問題デアリマスガ、配給ハドウモバラ／＼ト申シマスガ、跛行的ト申シマスガ、或ル一ツノモノガ來テ、或ル一ツノモノガ來ナイ、或ルモノハ數量ガ希望スル以上ノモノガ來ル、或ルモノハ希望スル十分ノ一モ來ナイト云フノデ、調濟等ニ非常ニ困ツテ居ルモノモアル、又甚ダシキハタマニボツリト一ツノ原料ダケ來タ爲ニ、ソレヲ徒ラニ倉庫ノ中ニ置キマシテ、動モスルト腐ルトカ、潮解スルトカ、變質スルトカ云フヤウナ場合モアルヤウニ聞イテ居リマス、是ハ一ツ綜合的ニ配給ヲサルルヤウニ一段ノ御配慮ヲ願ヒタイト思ヒマス

○灘尾政府委員 御示シノ如キ事例ガ少クタイト云フコトハ私共承知致シテ居リマス、洵ニ遺憾ニ存ジテ居リマス、今日マデノ所デハ御承知ノヤウナ藥品ノ狀況デアリマス、一ツノ藥ヲ作リマス爲ニモ幾ツモノ原料ヲ必要トシマス、隨テソレニ必要ナ原料ノ一部ガ缺ケテモ藥ノ製造ガ出來ナイト云フヤウナコトヲ懸ヘラレテ居リマス、吾々トシテモ洵ニ芳勞シテ居ル次第デアリマス、サウ云フコトノナイヤウニ出來ルダケ計畫的ニ生産ガ出來ルヤウニ今後トモ努力シテ参リタイト存ジマス、尙ホ其ノ事ヲヤリマス爲ニハ、先日來御話ノアリマス所ノ企業體ノ整理ト云フコトガ必要デアリマスノゾ、成ベク早く企業體ノ整理ト云フコトモ結論ヲ付ケマシテ、ソレニ基イテ新シイ企業體ニ依ツテ計畫ヲ立テテ戴キマシテ、其ノ計畫ニ基イテ適當ナ配給等ガ行ヘルヤウニ致シタ

○赤間委員 今政府委員カラ御答辯ヲ戴キマシテ分リマシタガ、ドウカ其ノ府縣ノ地方長官ニ厚生大臣ノ權限ヲ或ル程度マデ委任スル、委譲スルト云フヤウナ形ヲ行カレ

イ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○赤間委員 大體終リマシタ、何レ又……

○清水委員 三宅君

○三宅委員 私ハ二、三點厚生大臣ニ御伺ヒテ致シタイト思ヒマス、藥事法ニ關シマシテハ最初藥種商ノ側ニ於キマシテ非常ナ衝撃ヲ受ケラレタヤウナ形跡モアリマシタガ、段々諒解サレマシテ、四方八方諒解ノ下ニ法律ガ通りマシヤウナ情勢ニナリツツアリマスコトハ、非常ニ結構ニ存ズルノデアリマス、上田君其ノ他カラ再々問ウテ居ラレルノデアリマスガ、私モ此ノ點ダケハ明確ニシテ置イテ戴イタ方ガ當然デモアルシ、宜イノデハナイカト考ヘテ居リマス、醫師ハ醫師トシテ醫療ニ御奉公致シマス爲ニ、醫師會ヲ作りニナツテ居ル、藥劑師ハ又藥劑師トシテ御奉公致ス爲ニ藥劑師會ガ出來マシテ、再練成等モナサレテ居ル、藥種商モ藥劑師ノ居リマセヌ所ニ於キマシテハ藥劑師ニ代リ、藥劑師ノ居リマス所ニ於キマシテハ藥劑師ト協力致シマシテ、藥事衛生ノ爲ニ御奉公致ス心構ヘデ居リマスコトハ當然ダシ、之ヲ其ノ方向ニ動員致シマスコトハ當然デアリマス、隨テ法律ニハ藥種商ニ對スル組織ノ決定ト云フコトハ書イテアリマセヌケレドモ、法人トシテ斯ウ云フモノヲ組織セラレマシテ、藥種商ノ組合ガ同業組合ノ性質ヲ揚脱シテ、政府ノ指導ノ下ニ保健指導者トシテ藥劑師等ト協力シテ御奉公ノ出來ルヤウナ途ヲ明確ニ執ルト云フコトヲ御言明下サイマシナラバ、私ハ是ハ藥種商トシテモ非常ニ光榮ニ感ズルコトト考ヘ、又無用ノ誤解ヲ消滅セシムル所以デアルト考ヘマスノデ、此ノ點ニ付キマシテ大體話ハ分ツテ居ルノデ

アリマスケレドモ、此ノ際一ツ大臣ヨリ御意見ヲ承リタイト考ヘルノデアリマス

○小泉國務大臣 本法案ハ繰返シ御説明申上ゲマシタ通りノ理由デアリマスノデ、此ノ趣旨ノ達成ノ爲ニハ只今御話ノゴザイマシタ通り、獨リ藥劑師會ノミナラズ、藥事衛生ニ關係ノアル凡ユル方面ノ協力ニ俟タナケレバナラナイト考ヘテ居ル次第デアリマス、殊ニ醫藥品ノ製造販賣ノ過程ヲ通ジマシテ、只今御話ノアリマシタ是等ニ從事サレル方々ノ積極的ノ協力的熱意ハ最モ期待致シテ居ル點デゴザイマスノデ、只今ノ御趣意ノヤウナ風ニ將來指導ヲ進メテ行キタイト考ヘテ居リマス

○三宅委員 藥劑ニ關スルコトハ是ダケ御伺ヒテ致シマシテ、國民生活ニ關スル問題ニ付テホソノ二、三點大臣ニ御所見ヲ伺ツテ置キタイト思フノデアリマス

其ノ第一ハ浴場ニ關スル問題デアリマス、御承知ノ通り薪炭ガ段々不自由ニナリ、又女中等モ成ベク置カヌヤウニ、戰時生活ヲ切詰メヨウ、斯ウ云フ事情ニナリマシテ、錢湯ノ需要ト云フモノガ非常ニ盛シニナツテ參ツタノデアリマス、然ルニ錢湯業者モ亦焚キ物ガナイ、色々ナ事情ヲ以チマシテ、最近ニ於テハ休業シテ居ル風呂屋ト云フモノガ非常ニ澤山アルノデアリマス、是ハ具體的ナ一例デアリマスガ、新潟縣ノ長岡市ニ於キマシテ、コナラハマダ陽ガ當ツテ居リマスガ、向フハ非常ニ吹雪デ雪ノ中デアリマスガ、最近ニ軒廢業シテシマツタノデアリマス、私ハ非常ニ惜シガツテ、サウ云フ馬鹿ナコトヲシテハイカスト申シマシタケレドモ、汽罐ナドハ引抜イテ餘所ヘ持ツテ行ツタ、御承知ノ通り風呂屋ハ大體人口ト地域トヲ

見テ許可ヲ致シマス、ソコデ一軒廢業シマスト、其ノ地方ノ者ハ風呂屋ガ近所ニナク

ナツテシマツテ、非常ニ迷惑ヲスルノデアリマス、現ニ長岡市ニ於テ二軒廢業シテ居ルノデアリマス、是ハ東京新聞ニ出テ居ツタノデアリマスガ、例ヘバ焚キ物ガナイ爲ニ、決マツタ休業日デナイ日ニ、ポント行ツテ見タラ休業シテ居ツタ、積ニ障ルノデズツト歩イテ次ノ風呂屋ニ行ツタラ、又其處ガ休業シテ居ツタ、到頭電車ニ乗ツテ大分遠イ所マデ行ツテ、サウシテ風呂ニ入ツテ歸ツテ來タラ、歸リニ風邪ヲ引イテシマツタ、次ノ日ニハ「ゲートル」ヲ卷イテ出掛ケタ、何處ニ行クカト言ツタラ遠イ所ニ風呂ニ行クト云ツタト云フ話ガアル、ト云フヤウナコトヲ東京新聞ガ書イテ居リマスガ、サウ云フコトハ特殊ナ例ト致シマシテ、子供デアリマストカ、庶民階級デアリマストカ、雪ノ中ヲ働イテ居リマス屋外勞務者ナドニ取リマシテハ、冷エ込ミマスカラ、入浴ト云フコトハ健康上カラ言ヒマシテモ極メテ大切ナコトデアリマス、所ガサウ云フ事情デ屢、風呂屋ハ休業スル、休業シナクテモ芋ヲ洗フヤウニナツテ居ツテ湯ハナイ、現ニ是モ手紙ヲ寄越シテ居ルノデアリマスガ、或ル場所ニ於キマシテ餘リ風呂ガ混雜致シマシタ爲ニ、赤ン坊ヲ連レテ行ツタノガ押サレテ落シマシテ、赤ン坊ガ死ンダト云フ事例ガアツテ大問題ニナツテ居ル、是ハ非常ニ困ル、何トカ一ツ考ヘテ貰ヒタイト云フ意味ノ手紙ガ實ハ私ノ所ニ參ツテ居ルノデアリマス、一方湯屋業者ノ方カラハ入浴料金ヲ値上シテ貰ハナケレバヤツテ行ケナイト云フ陳情ガ、是ハ當局ニ届イテ居ルカドウカ知リマセヌガ、新聞ニ出

テ居ルノデアリマスガ、北陸北信五縣ガ

提携ヲ致シマシテ、入浴料金ヲ大人ヲ八錢、中人ヲ五錢、子供ヲ三錢ト云フ風ニ上ゲテ貰ヒタイト云フ要求ガ出テ居ルノデアリマス、煙草ナドヲ色々ナ意味ニ於テ値上サレルコトハ已ムヲ得ナイト思ヒマスケレドモ、赤ン坊ハ風呂ニ入ラナケレバオ尻モ爛レテシマフト云フヤウナ事情ノ下ニ於テ、戰時ノ生活ヲ合理化サレテ個人ノ風呂ガ減レバ減ル程、入浴料金ナドハ上ゲナイヤウニシテ行カケレバイケナイト思フノデゴザイマス、ソコデ斯ウ云フ問題ハ小サイヤウデアリマスケレドモ、實ハ非常ニ大キイノデアリマスカラ、政府ノ親心ヲ以テ、戰時生活ヲ切詰メレバ切詰メルヤウニ、合理的ニ健康ガ保持出來ルヤウニスル一ツノ施策ト致シマシテ、浴場問題ハ私ハ大キク考ヘテ戴キタイト思フノデアリマス、ソコデドウヤツタラ宜イカト云フコトニ付キマシテ、私具體案ヲ持ツテ居ル譯デハゴザイマセヌケレドモ、例ヘバ風呂屋ノ經營ハ此ノ儘ヤラシテ置クガ、風呂屋ニ勝手ニ休業ナドサセヌヤウニスル、値上モサセヌヤウニスル、其ノ代リ政府ガ國民ノ健康問題トシテ其ノ焚キ物デアルトカ、サウ云フモノニ付テハ安ク供給シテヤル方途ヲ考ヘテヤル、サウシテ尙ホ子供ナドニハ、混ンデ困ル場合ニハ午後ノ二時カラ四時マデノ間ハ乳幼児ヲ入レル時間ダト云フコトマデモ指定シテ戴キマシテ、子供ヲ持ツテ居ラレマス與サン方ガ、芋ヲ洗フヤウナ状態デナシニ、安心シテ入レルト云フダケノ親心ヲ持ツテヤリマスコトガ、國民生活ヲ切詰メサセレバサセル程サウ云フヤウナ親心ガ必要デアルト考ヘルノデアリマシテ、是ハ問題ハ生活局ノ問題デ

アルカモ知レマセヌケレドモ、實ハ薪炭ヲ配給シタリ、色々致シマスルコトニ付テハ農林省ノ關係ガアリ、又内務省ニモ關係ガアルコトデアリマスノデ、私ハ大臣ガ主管省ノ大臣トシテ、閣議等ノ場合ニ於カレマシテモ斯ウ云フ問題コソ大キク採上ゲテ下サイマシテ、斯ウ云フ所ニ付テ親心ヲ發揮シテヤツテ戴キタイト云フコトガ私ノ希望ナノデアリマス、具體的ナ御構想等ガアリマスレバ承リタイ、趣旨ニ付テハ固ヨリ御異議ノアル譯デアリマセヌノデ、此ノ點ニ付テ先ヅ大臣ノ御所見ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス

○小泉國務大臣 只今ノ御話ニ傾聴致シマシタ、勤勞力ヲ昂揚致シマス上ニモ、又保健ノ上カラ申シマシテモ、殊ニ我が同胞ノ國民性カラ見マシテ、入浴ト云フコトハ生活ノ非常ニ大キキ糧デゴザイマス、此ノ國民生活ノ糧タル入浴ニ缺クル所ガアルト云フコトニナリマスレバ、只今申上ゲマシタヤウナ趣旨カラモ洵ニ遺憾ニ存ズル次第デアリマシテ、從來此ノ點ニ私トシテ積極的ノ指導力ガ及ンデ居リマセヌコトヲ今痛感致シタ次第デアリマス、此ノ點ニ關シマシテ資材ノ關係等モアリ、或ハ色々ノ關係カラ、浴場ガ足りナクナツテ來テ居ルト云フヤウナ現實ノコトガアルト思ヒマスガ、是ハドウシテモ一ツノ公共的ナ國家的施設トシテ採リ上ゲマシテノ浴場ト云フコトヲ進ミタイト考ヘマス、實ハ私日本ノ各地ニアリマス自然ノ温泉ト云フヤウナモノニ對シテハ、ドウカ國民悉クガ之ニ入レルヤウニシタイト思ヒマシテ、此ノ點ハ指導致シマシテ、今日逐次勤勞力培養ノ爲ノ温泉トシテノ新シキ更生ヲ見ルヤウニナリツツアルノデアリ

マス、只今御話ノ入浴場、錢湯ニ對シマシテモ速カニ何トカ善處シタイト考ヘテ居リマス、又公共團體デ斯ウ云フモノヲ持ツテ居ル所ニ對シマシテハ、能ク實情ニ即スルヤウニ手ヲ入レマシテ、速カニ只今ノ御趣意ノヤウニナルヤウニ致シタイト存ジマス

○三宅委員 御答辯洵ニ満足致シマシタ、ドウカ至急御手當ヲ御願ヒシタイト考ヘマス

是ト同ジヤウナ問題デ、是ヨリハ重要性ハ遙カニ小サイ問題デアリマスケレドモ、併シナガラ戰時生活ノ昂揚ノ見地ニ於テハ、考ヘナケレバイカヌ問題デアリマスノデ、第二ニ派出婦ニ關スル問題ヲ御伺ヒシタイト考ヘルノデアリマス、御承知ノ通り政府ノ御方針トサレマシテモ、女中モ成ダケ減ラサウデヤナイイカ、女中ナシデ一ツ暮サセヨウデヤナイイカ、其ノ勞力ハ重要ナ方ニ廻ハサウデヤナイイカト云フ御方針ニ於キマシテ、段々女中ガ拂底シテ參ツタ譯デアリマス、隨テ中産階級ノ家庭ニ於テモ、或ハ教員等ノ家庭ニ於テモ、女中等ハ實際ニ於テ中々手ニ入ラナイ、ソレカラ又心掛ケトシテモ、女中ヲ廢メテ居ル家ガ澤山アリマス、所ガ女中ハ居リマセヌノデ、夫婦デドウシテモシナケレバナラヌヤウナ用ガアル時ニ、留守居ガナイ、其ノ爲ニ派出婦ト云フ制度ガアルノデアリマスガ、最近派出婦ガヤハリ拂底ヲ致シテ、極メテ横暴デアリマス、中々頼ンデモ來ナイ、闇デナケレバ來ナイ、來タ場合ニ於テモ野菜物ヲ持ツテ行ツタリ、砂糖ヲ持ツテ行ツタリシナケレバ來ナイト云フヤウナコトデ、都市ニ於ケル中産階級者ハ生活ニ非常ニ困ツテ居リ、現ニ新聞等ニモ出テ居ツタコトデアリマスガ、女教員ガ其ノ問題ノ爲ニ教員ヲ辭メテ、教員拂底ニ

更ニ拍車ヲ掛ケルト云フ事例ヲ私共耳ニ挾ンデ居リマス、千人ノ女中ヲ生産力擴充ノ方向ニ廻ハス爲ニハ、ヤハリ百人位ノ派出婦ガ其ノ穴ヲ合理的ニ埋メル所ヘ持ツテ行カレナケレバナラヌ、其ノ方法ヲ考ヘズニ、女中ヲ廢メマスルト、何處カニ無理ガ出來マス、戰時生活ノ合理化ト云フ意味ハヤハリソコニアル、個人ノ風呂ハナクナツテモ、其ノ代リ浴場ノ方ハ豐カニアル、女中ガナクナツテモ、病人ガアツタリ、或ハ夫婦共ニ仕事ニ出ルヤウナ場合ニハ、公益的ナ派出婦會ガアツテ、一寸來テ留守居ヲシテ呉レル、ソレカラ夫婦共稼ギデ學校ノ先生ヲシテ居テ、洗濯物ガ溜ツテ困ルト云フ場合ハ、派出婦ガ一寸來テヤツテ呉レル、サウ云フ點ヲ便利ニ合理化シテヤリサヘスレバ、餘分ノ女中ヲ二人、三人持タナイコトニナツテ、生活ハ簡素化ニナリ、勞働力ガ出ルコトニナリマスルノデ、此ノ點ニ付テモハ厚生省ノ御所管デハナイイカト考ヘマスガ、特別ニ都市生活者ニ對シテ派出婦ノ點ヲ御考慮下サイマシテ、派出婦ノ數ガ足りナイ場合ニハ其ノ方ヘ廻シテヤル、サウシテ派出婦ヲ百人置ケバ千人ノ女中ガ浮ビ上ル、斯ウ云フ建前ニ於テ一ツ運用シテ戴ク御工夫ヲ願フコトガ必要デハナイイカト考ヘルノデアリマシテ、此ノ點ニ付テ大臣ノ御所見ヲ伺ヒマス

○小泉國務大臣 家庭ノ使用婦人ヲ少クシテ戰時生活ヲ徹底スルコトモ、一面必要デアリマスルガ、他面ニハ只今御話ノヤウナ不便ガ生ジツツアリマスコトハ、承知致シテ居ル次第デゴザイマス、之ニ付テハ成ベク家庭ノ仕事ヲ援ケル、又只今御話ノヤウナ場合ニ役立つ手足トスル爲ニ、色々勘案

致シテ居リマシテ、例ヘバ今回ノ學制ノ改正ニ伴ツテ、ヤハリ斯ウ云フ感ジヲ以テマシテ、女學校ガ男子ノ中等學校ト同ジ時間ニ始メルノデ、才母サシノ何ゾ才傳ヒモシナイデ學校ヘ行ツテシマフ、歸ツテ來タラ、モウ直グ御飯ガ出來テ居ナケレバナラナイ、ソレヲ食ベレバ、又男子ノ學生ト同ジヤウニ、明日ノ學校ノ準備ト云フヤウナ風デアルト云フコトガ、果シテ女學校ノ教育内容デアルカト云フコトガ議論セラレテ、今回女子ハ成ルベクサウ云フコトニナラナイヤウニ、家庭ノ手足トナルヤウニ致シタイト云フコトヲ考ヘマシタノモノ一ツデゴザイマス、又「ドイト」其ノ他ニアルヤウナ家庭勤勞ノ爲ノ勤勞報國隊、女子勤勞報國隊ト云フヤウナモノモ、一部ニハヤハリ考ヘラレタノデアリマスガ、是ハ日本ノ家庭制度、日本ノ家屋ノ構造等カラ考ヘマシテ、ドウモ其ノ儘受ケ入レルコトノ出來ナイ事情ガ多々ゴザイマスシ、隨テ隣組等ノ隣保相助ト云フコトヲ強調シ、之ニ依ツテ其ノ不便ヲ打開シテ行クコトモ一案ナリト云フヤウナ風デ進ミツツゴザイマスルガ、段々足りナクナツテ參リマスレバ、只今御話ノヤウナコトモ又考ヘテ來ナケレバナラナイ、斯ウ存ジテ居ル次第デアリマス、此ノ點ハ實ハ只今研究致シテ居ル次第デアリマスノデ、何レ成案ヲ得ルコトト存ジテ居リマス

○三宅委員 派出婦ノ問題ハ、私ハ唯實情ヲ申上ゲタノデアリマシテ、此ノ形ガ善イカドウカ、ドウ云フ所デヤルカト云フコトニ付テハ、一ツ篤ト御考慮ヲ御願ヒシタイト思ヒマス

其ノ次ニハ食堂經營ノ問題デゴザイマス、私ハ出來ルナラバ勞務者ノ食事、學生

ノ食事等ハ二合三勺ヨリハ少シ餘計ヤツテ
欲シト思ヒマスルガ、是ハ米ノ需給ノ
關係デアリマスルノデ、愈々足ラヌト云フ
コトニナレバ、二合三勺デモソレハ已ムヲ
得ナイ、問題ハ外食ヲスル勞務者若シクハ
學生ニハ、二合三勺ノ米ガ來テ居ルノヲ、
營業業者デアアル食堂ガソレヲ二人分トシテ
賣ルト云フヤウナ事例ガ頻々トゴザイマス
ルノデ、隨テ學生デモ、勞働者デモ一軒ノ
食堂デ腹ガ膨レナイ、皆二軒ツツ食ツテ廻
ツテ居ル、サウ云フコトヲスレバ、子供ヲ
東京ヘ寄越シテ居ル親モ學資金ガ非常ニ嵩
ミマスシ、ツイ浪費ノ癖ガ付クト云フコト
ニモナリマスノデ、私ハ食事ノ量ヲ國ガ渾
ヲ揮ツテ制限ヲシテレバナラナイヤウナ事
情ノアル際ニハ、尙更其ノ二合三勺ガ一粒
モ餘所ヘ廻ラナイヤウニ、全部ガ學生ヤ勞
働者ノ方ニ廻ル、サウ云フ經營ノ食堂ヲ段
段殖ヤサセテ戴キマスコトガ、保健上カラ
考ヘテモ、人心ノ問題カラ言ツテモ、學生
ノ強化、勞働者ノ不良防止ト云フ見地カラ
言ツテモ必要デアルト考ヘマス、此ノ點ハ
問題ガ段々深刻ニナツテ、現ニ私共デモ議
會ガ遅クナツテ六時過ギニ日比谷邊リニ出
マスト、二三日前ニハ何處ヘ行ツテモ食堂
ハモウ濟ンデ居ツテ、到頭食ヘナイ、ツイ
立食ノオデン屋デ夕飯ヲ食ベルト云フ状態
デスガ、米ハホソノ僅カシカ寄越サナイノ
デ、吾々ノヤウナ筋肉勞働ヲヤラナイ者デ
モ、逆モ一人分デハ足りナイ、ソレデモヤ
ハリ五十錢、六十錢ハ取ラレマス、學生ナ
ドガ二軒モ廻リマスレバ、吾々ノ學生時代
ノコトヲ考ヘテ見テモ能ク分リマスガ、直
チニ財布ガ空ニナルト云フ實情ニアリマス、
政治ト云フモノハサウ云フ拜イ所、サウシ

テ聲ハナイガ、數ハ澤山居ルト云フ所ニ親
心ヲ示シマスルコトガ必要デアルト考ヘマ
スルノデ、私ハ一ツ食堂ノ公益的ナ經營ニ
付テモ、ドウ云フ形デアルカ、色々御工夫
ガアラウト思ヒマスガ、問題トシテ御採リ
上デニナリマシテ、成ベク速カナル機會ニ
學生ナドガ二軒モ廻ラズニ、割當量タケハ食
ベラレル斯ウ云フ状態ニナリマスルヤウニ、
特ニ御配慮ヲ願ヒタイト考ヘマシテ、其ノ
點大臣ノ御意見ヲ伺ヒマス

○小泉國務大臣 今日ノ食糧事情ニ鑑ミマ

シテ、只今仰セノ點ハ洵ニ切實ナル問題ト
痛感致シテ居リマス、隨ヒマシテ、學生ノ
食堂ニ關シマシテハ、今日既ニ文部當局ト
モ話ヲシテ、此ノ惡條件ヲドウシテ克服ス
ルカ、又勤勞者ニ對シマシテハ前カラ非常
ニ言ハレタ點デアリマスガ、私共只今御話
ノヤウナ公益的ノ食堂ヲ此ノ際要地ニ建設
スルコトハ最モ必要ナコトト考ヘテ居リマ
ス、隨ヒマシテ、言葉ハ善イカ惡イカ存ジ
マセスガ、國民食堂トカ、公益食堂ト云フ
ヤウナ、或ハ昔カラ公設食堂ト云フヤウナ
モノガゴザイマシテ、低利資金ノ融通等モ
ゴザイマシタガ、ドウモ營利ノ意味ガヤハ
リ入ツテ居リマスカラ、サウデナイト云フ
コトヲハツキリサセル爲ニ、實ハ食堂ト云
フヤウナ字ヲ取ツテシマヒマシテ「厨房」ノ
「厨」ノ字ニ「國民」ト書イテ、「國民厨」ト稱
スルカ、或ハ三字ヨリモ二字ニシテ「民厨」
ガ宜イデヤナイカト云フヤウナコトマデ、
實ハ話シ合ツテ居ルヤウナ次第デゴザイマ
ス、又食堂經營ニハ非常ナ經驗ヲ持ツタ大
手腕家ガ出デマセスケレバ、大經營ヲ旨ク
ヤツテ行ク譯ニ參リマセヌ、安クテ、旨ク
テ、腹ガ張ツテ工合ノ好イト云フモノハ中

中出來ナイノデアリマス、斯ウ云フ經驗者
ヲ集メテ今相談ヲ進メテ居ルヤウナ次第
アリマス、此ノ力ヲ借りテヤツテ見タイ、
斯ウ考ヘテ居リマス

○清水委員長 竹内君

○竹内委員 當委員會ニ於テ屢、各委員ヨ
リ結核對策ノ問題ガ述べラレ、ソレニ對シ
テ大臣並ニ政府委員カラ縷、御説明ガアツタ
ノデアリマスガ、其ノ中ニ、結核對策ノ重
要ナル一部面トシテ、發病防止ノコトガ大
臣カラ力強く申サレタノデアリマス、其ノ
具體的ナルコトトシテ健民修練所ノコトガ
申サレマシタ、其ノコトニ付テ二三御尋ネ
舉シテ見タイト思フノデアリマス、政府ハ
明年度三千万圓ノ豫算ヲ以テ、大臣ノ御説
明デハ千二百箇所ト承リマシタガ、健民政
策ヲ徹底致ス爲ニ、健民修練所ノ御設置ニ
ナルト云フコトデアリマス、是ハ我ガ體育
行政ノ上カラ見テモ、又結核對策カラ見テ
モ洵ニ劃期的ナコトデアルト考ヘマス、申
上ゲルマデモナク、是ハ國民體力法ニ基ク
一ツノ事業デアアラウカト考ヘルノデアリマ
スガ、昭和十五年ニ國民體力法ガ制定セラ
レテ以來、國民體力管理ヲ行ツテ來マシタ
ガ、從來ノ國民體力管理ハ、要スルニ體力
ヲ檢定スル、其ノ場合ニ虛弱者、詰リ筋骨
薄弱者ト判定ヲ受ケタ者ニ對スル施策ガ洵
ニ不徹底デアルト云フコトハ申上ゲルマデ
モアリマセヌ、昨年厚生省ハ此ノ點ニ鑑ミ
テ十日間ノ鍊成ヲヤツタヤウデアリマスケ
レドモ、ソレモ部分的デアツテ、洵ニ小手
調程度デアツタ、今回三千万圓ノ豫算ヲ
以テオヤリニナルト云フ事業ハ、其ノ點カ
ラ見テ本格的ニ國民體力法ガ之ニ依ツテ初
メテ活キルノダト感ジマス、ソレダケニ非

常ニ國民ノ期待モ大キク、又其ノ效果ニ吾
吾モ非常ニ期待ガ大キイノデアリマスガ、
其ノ事業内容ニ付テ此ノ委員會ニ於テハ片
鱗ハ承ツテ居リマスガ、マダ内容其ノモノ
ハ承ツテ居リマセヌノデ、先ヅ此ノ事業ノ
内容ニ付テ承リタイト存ジマス

○武井(群)政府委員 健民修練所ノ事業内

容ニ付テ話セト云フ御質問デアリマスガ、
是ハ先程來竹内委員ヨリ御話ニナリマシタ
ヤウナ趣旨ガ始メテ居ルノデアリマス、狙
ヒハ從來國民體力法ヲ實施シタ結果、體力
ノ檢査ハ出來タケレドモ、其ノ爾後ノ措置
ニ於テ不十分デアツタト云フ點ニ出發シテ
居ル譯デアリマス、體力檢査ノ結果、健康
體、或ハ薄弱者トシテ、ソレトノ判定スル
ノデアリマスガ、其ノ病氣ト判定セラレタ
者ニ對シマシテ、又弱者ト判定セラレタ者
ニ對シマシテノ措置ガ、從來ハ療養ヲ要ス
ル者ニ付キマシテハ、ソレトノ本人若シク
ハ府縣ニ對シテ指示ヲ致スノデアリマス、
更ニ家庭ノ狀況等ニ依リマシテハ、國費ヲ
以テ其ノ療養等モ指導シテ居ルノデアリマ
スガ、是ガ不徹底デアツタ、然ル所實施ノ
結果、最モ此ノ點ニ力ヲ注ガナケレバナラ
ヌ譯ニナリマシタノデ、從來例(ハ一週間、
十日位ヤツテ居リマシタ健民修練會ノ如キ
モ、僅カ一週間デアリマシテモ相當效果ガ
アツタノデ、今後之ヲ大々的ニ全國的ニシ
ヨウト云フノデ、健民修練施設ヲ豫算ニ計
上シテ、御話ノヤウナ豫算額ヲ以テ全國的
ニ明年度ヨリ此ノ仕事ヲ始メヨウトスルノ
デアリマス、隨テ之ニ收容サレル者ハ、結核
對策ノ一ツノ仕事トシテ致スノデアリマス
カラ、主トシテ青少年ヲ對象ト致シマスガ、
豫算ノ關係等モアリマスシ、又一面戦力ノ

増強ト云フコトが大切デアリマスノデ、ソレ等ト脱合ハセマシテ、最初ニ收容致シマス者ハ徵兵適齡前ニ相當スル者ヲ先ヅ第一ニ收容致サウト考ヘテ居リマス、之ニ容レマス者ハ筋骨薄弱者ト認定セラレタ者、又ハ回復期ニアル結核患者、或ハ結核ニ罹リ易イ者ト云フヤウナモノガ先ヅ入ル譯デアリマス、而シテ之ニ付キマシテハ其ノ個人個人ニ適切ナル健民生活ノ指導ヲスル譯デアリマスガ、人ニ依リマシテハ、工場ニ働イテ居ル者モアリマスシ、學校ニ入ツテ居ル者モアリマスノデ、是等ニ付キマシテハ、多數居ル所ニ付テハ工場ノ内ニ於テ、或ハ工場ノ附近ニ於テ設ケル場合モアリマス、又數箇所ニ居ル者ヲ集メテ、通ハセテ修練ヲサセルト云フコトモアル譯デアリマス、色々ナ種類ノ健民修練所ガ出來ルカト考ヘテ、ソレノ實情ニ即スルヤウニ只今準備研究中デゴザイマス

○竹内委員 ソレデハ少シ簡條別ニ御尋ネシタイト思ヒマスガ、此ノ國民修練所設置ハ國家ノ常設機關ト相成ルノデアリマスカドウカ

○武井(群)政府委員 其ノ費用ハ國民體力管理費ト云フコトデ豫算面デハ、臨時部ニナツテ居リマスカラ、其ノ形式論カラ申セバ、臨時的ノ措置ト云フコトニナル譯デアリマス、是ハ豫算編成ノ理論カラ來タコトデアリマスガ、國民體力向上ノ目的ヲ達スレバ要ラナイト云フコトニナル建前カト思ヒマス、併シナガラ現實ノ問題トシテハ、常設的ナ施設ト私共ハ考ヘテ居リマス

○竹内委員 大臣ノ御説明デハ、筋骨薄弱者ガ大體四十万人位ト云フコトデアリマシタガ、此ノ四十万人ガ急ニ減退スルト云フ

ヤウナ條件モ考ヘラレヌ、サウスルト、大體ニ於テ是ハ國家ノ常設機關トナラナケレバナラヌト思フ、又體力法ノ建前カラ申シテモ、第十條ニ依レバ「國民體力管理費ハ體力検査ニ於テ被管理者ヲ検査シタル場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ本人又ハ第四條第二項ノ規定ニ依ル業務者ニ對シ被管理者ノ體力向上ニ關スル指導ヲ爲スベシ」トアリマシテ、非常ニ強イ國家意思ガ表示サレテ居ルノデアリマス、此ノ國家意思ニ對シテハ、又國家其ノモノガ之ヲ行フ一ツノ義務ヲ意味シテ居ルト思フノデアリマス、其ノ點カラ考ヘテモ、此ノ事業ノ必要ガナクナルト云フコトハ、五年先カ、十年先カ、二十年先カ、豫想モ付キマセヌガ、兎ニ角常設機關トシテ、其ノ豫算ハ、法律ノ執行ノ義務の負擔ノ豫算ノ性質デ行カナケレバナラヌモノト考ヘルノデアリマス

次ニ御伺ヒシタイトハ、此ノ事業ハ厚生省ガ直轄ノ事業トシテオヤリニナルカ、或ハ府縣ニ國費ヲヤリ、國費ニ依ル府縣事業ト致スノデアルカ、或ハ縣醫師會乃至ハ翼贊會支部等ニ委託シテ、委託事業トシテ行ハセルカ、其ノ事業々々ニ依ツテハ、此ノ事業ノ成功、不成功ニ相當大キイ影響ガアルト考ヘマスガ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シタイ

○武井(群)政府委員 明年度ノ健民修練計畫ノ對象トシテハ、御話ノヤウニ四十萬ト云フコトヲ目標ニ致シテ居リマス、而シテ此ノ事業ハ國ノ事業カト云フ御尋ネデアリマスガ、私共ハ、是ハ國民體力法ノ施行ニ要スル事業デアリマスノデ、國ノ事業ト考ヘテ居リマス、併シサレバト云ウテ、國ノ事業デアルカラ總テ國家ガヤルト云フモノデハナイト思ヒマス、ノミナラズ、又國家デヤル

ト云フコトダケデハ實效ガ擧ラヌト思ヒマス、各方面ノ總力ヲ擧ゲテ此ノ仕事ヲ致サナケレバナラヌト思ヒマスノデ、大筋カラ申セバ國ノ事業デアリマスガ、之ヲ府縣ニ委託スルコトニナリ、地方ニ於テハ府縣ヲ中心ノ指導者トシテ計畫等ヲ立テテ行クト思ヒマス、併シナガラ之ニ付テハ又府縣ノ役人ダケデ出來ルモノデハアリマセヌノデ、民間各方面ノ協力ヲ得ナケレバナラヌ、即チ御話ニナリマシタヤウナ工場ニ付キマシテハ、産業報國會、或ハ醫療ノ指導等ニ付キマシテハ道府縣ノ醫師會、或ハ又其ノ體力ノ鍛鍊等ニ付キマシテハ、大日本體育會ノ支部、武德會ノ支部ト云フヤウナ各方面ノ人々ニ協力ヲシテ貫ハナケレバナラヌト思ヒマス、併シナガラ國ノ事業デアリマスルノデ、之ニ要スル費用ハ原則トシテ國費デヤルト云フコトニ考ヘテ居リマス

○竹内委員 サウ致シマスルト、事業ノ當面ノ責任者ハ府縣ト云フコトニ相成ルヤウニ思ヒマスガ、左様ニ考ヘテ宜シウゴザイマスカソレカラモウ一點伺ヒタイトハ、此ノ事業ニ依ツテ收容サレタル者ノ負擔ハ、何等カノ意味ニ於テ、自己負擔ガアルノデアリマスカ、全然自己負擔ガナイノデアリマスカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○武井(群)政府委員 責任ト云フコトノ解釋ノ如何ニ依リマスガ、國ハ此ノ責任ヲ持タナケレバナリマセヌ、而シテ國ノ官吏デアリマスル府縣知事ガ又同様ニ、厚生大臣ノ責任ヲ分擔致シマシテ、此ノ執行ニハ責任ヲ負ウテ貫ハナケレバナラヌト思ツテ居リマス、難カシイ法理論ニナリマス、ハツキリ申上ダラヌト思ヒマスガ、共同シテ責任ヲ持ツト私共ハ解釋シテ進メタイト

思ツテ居リマス、左様ナコトデアリマスノデ、之ニ要スル費用ハ國ガ支出スルト云フ建前デ居リマス、現在ノ豫算ノ執行デハ大體只今計上シテ居リマスル金デ出來ルト思ツテ居リマス、併シナガラ何分ニモ初メテナコトデアリマスルノデ、果シテ是デ十分デアルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、全然懸念ガナイ譯デハナイノデアリマス、更ニ具體的ノ計畫ヲ進メテ參リマシテ、出來得ル限り國費ノ豫算計上ダケデ間ニ合フヤウニハ致シタイト思ツテ居リマス、併シナガラ今度ハ豫算ノ制約ノ爲ニ、折角拵ヘタ健民修練所ガ魂ガ入ラヌト云フコトニナリマシテハ、是ハ遺憾デアリマスノデ、ソレ等ノ具體的問題ニ付キマシテハ十分考ヘテ參ラネバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○竹内委員 私豫算ノ其ノ面ハ此ノ事業ノ實際ガ分レル一ツノ岐路デアラウト考ヘマスノデ、可ナリ事業開始前ニ之ヲ明瞭ニシテ置ク必要ガアラウカト考ヘマス、又其ノ修練所ニ入ツテ修練ヲ受ケル者自體ガ、何等カノ負擔ヲ負フコトガアルノデアリマスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイト

○武井(群)政府委員 只今ノ計畫デハ金銭的ノ負擔ヲサセナイ方針デ參ツテ居リマスコトニ充テテ居ル費用ノ豫算ハドノ程度ニナツテ居リマスカ

○武井(群)政府委員 豫算ノ内譯ハ只今手許ニ持ツテ居リマセヌノデ、後刻取調ベテ御返事スルコトニ致シマスガ、大體ノ方針ハ、新設ハ極力避ケ、現在アル設備ヲ改造若シクハ買上ダレル等ニ依ツテ此ノ仕事ヲ進メタイ、斯様ニ考ヘテ居リマシテ、豫算ノ多ク

ノモノハ出來ル限リ本人ノ體力ノ向上ニナ
ルヤウナ食費、其ノ他ノモノニ充テタイ、
斯様ニ考ヘテ居リマス

○竹内委員 サウ致シマスルト、實際ニ收
容サレタル者一人當リノソレニ要スル指導
費ト云ヒマスカ、修練費ト云ヒマスカ、一
人當リハドノ位ノ御見込デアリマスカ、大
體二箇月ノ修練期間ト大臣カラ御説明ガア
リマシタガ、二箇月間ニ修練ヲ受ケル一人
當リノ經費ヲ伺ヒマス

○武井(群)政府委員 先程申上ゲマシタヤ
ウニ、詳細ハ數字ヲ申上ゲルノガ宜イト思
ヒマスガ、大體ノコトヲ記憶ノ儘ニ申上ゲ
マス、新設ノ場合、ソレカラ借上ゲ等ノ
場合、又修練所ニ入ル者ニ致シマシテモ、
筋骨薄弱ノ場合ト、輕度ノ病人ノ場合トニ
依リマシテ色々修練ノ性格ノ態様ガ違ツテ
參リマスノデ、細カイトハ申上ゲラレマ
セヌガ、大體一人當リ五十圓乃至六十圓デ
アツタト記憶シテ居リマス

○竹内委員 此ノ修練所ハ結核對策トシテ
モ、國民體位行政カラ云ツテモ劃期的ナコ
トデアリマスルガ、是ガ成功スルシナイハ、
要スルニ其ノ指導官ト云ヒマスルカ、修練
所ヲ扱ツテ居ル者ノ如何ニ依ルコトダト考
ヘルノデアリマス、此ノ指導者ハ醫者トカ、
或ハ今マデ體育ノ指導者デアツタモノトカ、
サウ云フ者ノ範圍ニナルダラウト思ヒマス
ルガ、具體的ニハドウ云フ人々ヲ此ノ指導
者ニ充テリ積リデアリマスルカ、又其ノ用
意ヲドウ致シテ居リマスルカ、其ノ點ヲ伺
ツテ置キタイ

○武井(群)政府委員 御話ノ通り此ノ仕事
ノ成功スルト否トハ主トシテ指導者ノ如何
ニ依ルト思ヒマス、而シテ基本ハ健民生活

ノ訓練ヲスルト云フコトニアル譯デアリマ
スノデ、之ニ收容サレル者ノ體質、病狀等
モ考ヘナケレバナラヌ譯デアリマス、隨ヒ
マシテ先程モ一寸申上ゲマシタヤウニ、醫
者モ要リマス、體育指導者モ要リマス、同
時ニ又産業ニ勵シンデ居ル勤勞者ナドニ對
シテハ産業ノ狀況等ニ付キマシテノ知識經
驗等ヲ持ツテ居ル者モ要リマス、同時ニ又
精神ノ修養ヲ致サナケレバナラヌ譯デアリ
マスルノデ、此ノ方面ニ適當スルヤウナ人
格ノ立派ナ人等モ要ル譯デアリマス、何レ
ニ致シマシテモ是等ノ人ガ本當ニ其ノ人々
ニ、收容サレル者若イ者ニ對シテ心カラ親心
ヲ以テ痒イ所ニ手ノ届クヤウナ指導ヲシナ
ケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリ
マス、ソコデ關係者ト致シマシテ一番苦勞
シテ居リマスルノハ此ノ指導ノ點デアリマ
ス、何分ニモ初メテノコトデアリマシテ、
京都其ノ他全國デ一、二箇所ヤツテ居ル所モ
アリマスルケレドモ、マダ全國ニナイコト
デアリマシテ、關係者ト致シマシテモ、全
國的ニ見ルト大部分ノ者ガ初メテノコトデ
アリマスルノデ、此ノ準備ニ萬全ヲ期スル必
要ガアルノデアリマシテ、實ハ豫算通過前
ノコトデアリマスルケレドモ、新年勿々ト云
ヒマスカ、昨年ノ暮計畫ヲ立テタ時カラ色
色ニ付キマシテノ準備計畫ヲシテ居ル狀
況デアリマシテ、罷リ間違ツテ指導宜シキヲ
得ナイ爲ニ、折角ノ企テガ畫餅ニ歸スルヤ
ウナコトガアリマシタナラバ、洵ニ申譯ナ
イコトデアリマスルノデ、此ノ指導ニ付キマ
シテハ如何ナル方法ニ依ツテ、如何ナル過
程ヲ以テ指導スルカト云フヤウナコトニ付
キマシテ、衆智ヲ集メテ其ノ計畫等ヲ現在考
究中デアリマスガ、同時ニソレニ基キマシテ、

四十万人ノ指導ヲスルト云フコトニナリマ
スルト、其ノ收容者ヲ指導スル人達ヲ澤山得
ナケレバナリマセヌ、而シテ初メテノコトデ
アリマスルノデ其ノ指導者ニ出來得ル限リ
指導ヲシナケレバナラヌ譯デアリマス、此
ノ指導ヲ要スル數ト云フモノモ相當澤山
ノ數デアリマスノデ、政府ト致シマシ
テハ、先ヅ以テ其ノ指導者ノ指導者ヲ作ラ
ウト云フヤウナコトデ、今計畫ヲシテ居ル
ト云フヤウナ狀況デアリマス、急グ必要モ
アリマスルガ、同時ニ又是等ノ準備ガ成ツ
テカラ始メマセヌト、唯徒ラニ仕事ヲ始メ
ルト云フダケデハイカヌコトデアリマスノ
デ、是等ノ指導者ノ養成等モ或ル程度見透
シノ付キマシタ時ニ愈、全國的ニ仕事ヲ始
メタイト考ヘテ居リマス、幸ヒニ致シマシ
テ更生致シマシタ日本醫師會等ニ於キマシ
テモ、非常ニ關心ヲ以テ之ニ協力スルト云
フ態度ヲ熱心ニヤツテ居リマスルシ、同時
ニ又昨年出來マシタ大日本教育會等ニ於キ
マシテモ、進ンデ此ノ任務ヲ分擔シタイト
云フヤウナコトモ考ヘテ居ルコトデアリマ
ス、更ニ進ンデ學校當局、或ハ産業事業主
ト云フヤウナ方面ナドノ心カラナル協力ヲ
得マシテ、此ノ仕事ガ豫期以上ノ效果ヲ舉
ゲルヤウニ進メタイト考ヘテ、折角關係者
ガ準備中デアリマス

○竹内委員 此ハ指導者ヲ得ルト云フコト
ガ今、次官ノ説明ニモアリマシタ如ク、非
常ニ面倒ナコトカト考ヘルノデアリマス、
此ノ點ニ付テハ、今用意ヲサレテ居ルト云
フ御話デアリマスルガ、事業開始モ切迫シ
テ居リマスルコトデアリマスカ、ドウゾ
萬全ノ對策ヲ立テテ戴キタイト思ヒマス、
特ニ醫者ノ動員ニ關シマシテ、此ノ醫者不
足ノ際ニ、此ノ事業ニ動員シ得ル確信ガア
リマスカ、ドウカ、是ハ體力管理法ノ發動
ニ依ツテモ動員出來ナイコトモナイノデア
リマスルケレドモ、サウ云フ法律的ナコトハ
別トシテ、現在ノ社會ノ情勢ニ於テ醫者ヲ
動員スルト云フコトハ、可ナリ困難ガ伴フ
デアラウト考ヘルノデアリマスルガ、此ノ
點ニ付テ何等カ特別ナ方策ヲ考ヘテ居リマ
スカドウカ、單ニ日本醫師會ガ協力スルト
カ、縣醫師會ガ協力スルトカト云フ抽象的
ナ協力シ合フト云フ話合ダケデハ、満足ニ
行カナイダラウト私ハ考ヘマス、私ハ此ノ事
業ガ巧ク行ク、巧ク行カナイト云フコトハ、
今マデノ體操ノ先生デアルトカ、サウ云フ
方々ノ指導モサルコトナガラ、結局今マデ
ノ醫者ガ治療醫的ナ醫者カラ、斯ウ云フ健民
ト云ヒマスカ、豫防醫學ト云フ方向ヘ大キ
ナ「カーヴ」ヲ描イテ、日本ノ醫者ガ變ツテ
行ク、一ツノ大キイ「ターニング」・ポイン
ト「ラ」成スモノデアラウ考ヘル、其ノ場合ニ
醫者不足ノ今日、醫者ヲ動員スル確信ガア
リマスカドウカ、念ノ爲ニ伺ツテ置クノデ
アリマス

○武井(群)政府委員 私共ト致シマシテハ、
御話ノヤウニ醫師會ガ協力スルト云フ言葉
ダケヲ以テ満足シテ居ル譯デアハ毛頭ゴザイ
マセヌ、而シテ御話ノヤウニ醫者不足ノ今
日デアリマスルノデ、中々サウ容易ニ醫者
ヲ得ラレヤウトハ思ツテ居リマセヌケレド
モ、併シナガラ御話ニモリアリマシタヤウ
ニ、昨年醫療法ニ於テ醫師ノ本分ヲハツキリ
書キマシテ、詰リ從來ノヤウナ患者ガ出テカ
ラ初メテ働クノガ醫者デハナク病人ヲ作ラナ
イノガ醫者デアルト云フヤウニ法律デモハツ
キリ書イテ、議會ノ協賛ヲ經タト云フ位デ

アリマスノデ、政府ノ開業醫ニ對スル期待モ非常ニ大キイノデアリマス、併シナガラ此ノコトハ全國數方ノ醫師ニ津々浦々マデ徹底スルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、時日ヲ要スルコトデアリマスルガ、私共ト致シマシテハ醫者ニ付テハ此ノ協力ヲ得ラレルト思ツテ、眞ニ心カラ期待ヲ致シテ居ル譯デアリマス、率直ニ申シマスルト、何分ニモ初メテノコトデアリマスルノデ、今日マデ約半年ノ間ノ過去ヲ振り返ツテ見マスト、健民修練ト云フ厚生大臣ノ大キナ構想モ、關係者醫師方面マデニハ中々行渡ラナイ實情デアツタノデアリマス、又

ガ出來ナイコトハ遺憾デアリマスカラ、是等モ大イニ働イテ貫ハウト考ヘテ居ル譯デアリマス、斯様ニ致シマシテ、多額ノ國費ヲ使フコトデアリマスルシ、又政府ノ期待ガ非常ニ大キイコトデアリマスシ、又同時ニ是ハ世界ニ餘リ例ノナイコトデ、初メテノ仕事ヲスルコトデアリマスノデ、之ヲ立派ニヤツテノケタイト云フ強イ意氣込ヲ持ツテ居ルコトヲ御諒承戴キマシテ、陰ナガラ御援助戴キタイト思ヒマス

發動シテマデモヤル御意思カドウカ、第三ハ、是ハ雇ハレテ居ル者ノ場合ニ於テハ、使用シテ居ル者ノ協力ヲ得ナケレバ出來ナイコトデアラウト考ヘマス、或ハ工場デアルトカ、商店デアルトカ、サウ云フ場合ニ於テ、其ノ雇主トノ話合、是モ話合ガ付カナケレバ國民體力法ヲ發動スルコトガ出來ナイコトモナイダラウト思ヒマスガ、其ノ決心ガオアリデアルカドウカ、其ノ點モ伺ツテ置キタイトコトト、更ニ雇ハレテ居ル者ノ場合ニ於テ、此ノ修練所ハ修練所カラ職場ヘ、職場カラ又修練所ヘト云フ生活ガ相當ニアルダラウト思ヒマス、其ノ時ニ於テ職場ノ生活ト、修練所ノ生活トノ生活「プログラム」ヲドウシテ調和スルカト云フ問題ガ相當大キイ問題ダト思ヒマス、サウ云フコトモ事前ニ「プラン」ヲ立テテ置カナケレバ、事業ヲ始メテカラ相當イザコザガ出來ラデアラウト思ヒマス、其ノ點ヲドウ用意サレテ居リマスルカ、先ヅ三點ヲ伺イタイト思ヒマス

コトデアリマスノデ、専門外ノ醫者ヲ頼ンデ見タリ、色々ト實際ニ於キマシテハ思ハナイ缺陷ヲ生ジテ居ル點モアル譯デアリマス、是ハ施行匆々ノコトデアリマスノデ、已ムヲ得ヌ點ガアル譯デアリマスガ、今度愈、健民修練所ニ收容スルコト云フコトニナリマスレバ、此ノ點ニ付キマシテハ一應ノ判定ヲ致シタ者ニ付キマシテモ、修練ヲスルニ當リマシテハ、更ニ能ク其ノ診斷等ヲ再審査スル場合ニモアラウカト思ヒマス、ソレニ致シマシテモ大切ナルコトハ、御指摘ノ通り、體力管理醫ニ對シテ再教育ヲスルト云フコトガ最モ必要ナルコトト思ヒマス、此ノ點ニ付キマシテハ明年度ノ豫算ニハ大日本醫師會ニ對シマシテモ相當額ノ補助等モ見込シテ居ル譯デアリマシテ、大日本醫師會等ニ於テ醫師ノ補習教育ト云フヤウナコトヲ是非ヤツテ貰ヒタイト考ヘテ居リマスノデ、先ヅ必要ノアリマスル是等ノコトニ付キマシテハ、大日本醫師會ニヤツテ貰フカ、或ハ政府ニ於テスルカ、或ハ共同デスルカ、兎モ角モ御説ノ通り是ハ是非ヤリタイト思ツテ居リマス、ソレカラ第二ノ強制スルカドウカト云フ點デアリマスガ、

義ヲスルダケデハイカスト云フコトデ、又交通等ノ關係モアリマスルノデ、東日本ノ衛生課長ヲ東京ニ集メ、西日本ノ衛生課長ヲ大阪ニ集メタノデアリマス、色々ト説明ヲ致シマシテモ中々半信半疑ノ者モアツタヤウデアリマシタガ、關西ナドデハ色々打合セラシタ、後デ、京都ニ於テ實行シテ居リマスルモノヲ一度見學セシメタノデアリマス、見學シタ結果ト致シマシテ、成程是ナラヤレルト云フヤウナ自信ヲ初メテ得タト云フヤウナ實情デアリマス、私共ト致シマシテハ之ヲ關係者ニ能ク徹底サセ、同時ニ又傷痍軍人ノ結核療養所等ニ於テ體験ヲ持ツテ居ル者モアリマスノデ、是等モ其ノ體験等ヲ活カシテ、サウシテ精神的ニ生活訓練

一致シテ居リマセヌ、相當區々デアリマス、今度健民修練所ヲ設ケ、ソレニ收容スル段ニナルト、其ノ判定ガ區々ニナル場合、或ハ甚ダシク誤ツタ場合ニハ此ノ目的ヲ達シ得ナイト思ヒマス、ソコデ之ニ關係スル醫者モ、從來ノ體力管理囑託醫ノ程度ノ何位カニモ相成ルコトト考ヘマスノデ、其ノ醫者ノ再教育ト云ヒマスカ、サウ云フ點ヲ御考ヘニナツテ居リマスルカドウカ、其ノ點ガ一ツ、第二ハ、此ノ判定ヲ受ケテ虛弱者ト判定ヲサレタ者、サウシテ修練所ニ收容シタイト云フヤウナコトガ明カニナツタ場合、本人ガ之ヲ承諾シナカツタ場合ニ、何等カノ強制力ヲ以テ臨ム積リデアルカドウカ、例ヘバ國民體力法ナドニ依ツテ決メラレタ所ノ強制力ガ多少アルト思ヒマス、ソレヲ

○武井總政府委員 第一ノ管理醫ノ再教育ノ點デアリマスガ、御承知ノ通り國民體力法ノ施行後日尙ホ淺イノデアリマス、十五年、十六年等ニ於ケル體力検査ノ結果等ヲ集計シテ見マス、色々ト教ヘラレル點ガアルノデアリマス、詰リ御話ニモアリマシタヤウニ、管理醫ノヤリ方如何ニ依ツテ妙ナ結果ガ出テ來ル場合ガ屢、アルノデアリマス、是ハ體力検査ニ付キマシテ體力管理醫ノ指導教育ト云フコトヲ根本カラヤラナケレバイカヌ譯デアリマス、御承知ノ通り今日國民體力管理ニ付キマシテハ、短時日ノ間ニ現在ノ開業醫ノ總動員シテヤルト云フ

骨ヲ折ラウ、サウスレバ必ズ法律ノ規定ヲ俟タズデモ入ツテ來ルコトニナルダラウト云フノデ、法律ノ規定ハ傳家ノ寶刀トシテ

等ヲ活カシテ、サウシテ精神的ニ生活訓練

所ノ強制力ガ多少アルト思ヒマス、ソレヲ

間ニ現在ノ開業醫ノ總動員シテヤルト云フ

骨ヲ折ラウ、サウスレバ必ズ法律ノ規定ヲ俟タズデモ入ツテ來ルコトニナルダラウト云フノデ、法律ノ規定ハ傳家ノ寶刀トシテ

置カウト云フ考ヘデ居リマス、第三ハ之ニ付テハ相當産業ニ從事シテ居ル青少年ヲ目當テニシテ居ルノデ、多數ノ勞務者等ヲ收容シテ居リマス工場事業場等ニ於テハ、單獨ニ修練所ヲ作ルコトガ出來ヤウト思ヒマスガ、少數ノ所デハ聯合スルコトモ必要ト思ヒマス、ソコデ御話ニモアリマシタヤウニ左様ナ場合ニ於テ、左様ナ大キナ工場ハ大都市ニアルノガ普通デスガ、果シテサウ云フコトガ出來ル場所ガアルカドウカト云フコトニナレバ實際問題トシテ困難ダラウト思ヒマス、ソコデ是等ニ付テハ具體的ニ其ノ場所々々ニ付テ研究シテ見テ計畫ヲ立テルヨリ外ナイ、大凡何事デモサウデス、健民ガ修練ニ付テハ中々原則通りニ參ラナイノデ、現地ニ即スルヤウニヤツテ行キタイト考ヘテ居リマス、此ノ點ハ能ク注意シテ居リマスガ、ソレニシテモ産業従業員ニ付テハ事業主ノ諒解ヲ得ルコトガ最モ大切デアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ色々内輪デハ話合ツテ居リマスガ、是ハ私共トシテハ今日マデ病氣ノ人間ヲ其ノ儘工場働カセルト云フコトハ、本人ノ不幸ノミナラズ、事業主トシテモ國ニ對シテ不忠ノコトト思ヒマス、ソコデヤハリ政府及ビ關係者ガ熱意ヲ以テ左様ノ利己的ナ者ガアレバ十分諒解ヲスルマデ談話メ談判ヲスル以外ニナイ、ソレガ一番良イ方法ト思ヒマス、斯様ニシテ談話メ談判デ行ツタナラバ事業主ニ對シテ別ニ金錢負擔ヲ掛ケヨウト云フノデハナイノダ、唯弱イ人間ヲ丈夫ニシテ、能率ガ上ルヤウニシテヤラウ、三時間シカ働ケナイ者ヲ十時間働カセルコトハイケナイノデ、唯一箇月間假ヲヤツテ呉レ、サウスルコトニ依ツテ更ニ七時間、八時間モ働クコトノ

出來ルヤウナ丈夫ノ體ニシテ返スト云フコトデヤツタナラバ、必ズ理解シテ呉レルダラウト思ヒマス、併シナガラ初メニ申上ゲマシタヤウニ、先ツ實績ヲ擧ゲナケレバ事業主モ理解ヲシナイト思ヒマスノデ、關係者ハ第一ニ其ノ實績ヲ擧ゲルコトニ努メルコトガ最モ必要ダト思ヒマス、サウシテ事業主モ諒解シテ呉レルコトニナリマスレバ、是ハ事業主ノ爲ニモ利益ニナルコトデアリマス、勿論國家ノ爲ニ考ヘテモ此ノ位有利ナ戦力増力ハナイト私共深ク信ジテ居リマス、私ハ熱意ヲ以テ實績サヘ擧ゲルナラバ必ズ事業主モ諒解シテ呉レルモノト確信シテ居リマス

併シナガラ休ンデモ結局將來其ノ埋合セハ出來マスノデ今文部當局ト協議中デアリマス

○竹内委員 次ニ女子ノ體力問題ニ付テ伺ヒマス、今日國民體力法ハ勅令ニ於テ其ノ適用範圍ヲ限定シテ女子ヲ除外シテ居リマスガ、申上ゲルマデモナク、民族體力ノ増強ノ方策カラ考ヘテ、女子ノ體位向上ハ人口ノ問題カラ考ヘテモ、國民生活ノ面カラ考ヘテモ、女ダケヲ特ニ體力法ノ外ニ置ク譯ニ行カス、是ハ國民體力法ノ勅令ヲ改正シテ、女子ヲ國民體力法ノ對象トシテ、何等カ女子ニ相應シイ所ノ體力檢定法デモ設ケテ、女子ノ體力向上ニ積極的ニ、國策トシテ一定ノ纏ツク方向ヲ持ツテ行クト云フコトノ御考ヘガナイカドウカト云フ、其ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

結核浸潤ノ有様ガ洵ニ憂フベキ状態ニナツテ居リマス、斯ウ云フコトモ考ヘ合セテ、私ハ抑、體育行政其ノモノガ文部省ト厚生省ト分レテ居ルコト自體ガイケナイコトダト考ヘテ居ルノデアリマスガ、此ノ國民學校乃至ハ中等學校低學年ノ筋骨薄弱者デアル虚弱者ニ對シテ、厚生省トシテ何等カ特別ノ御考ヘヲ持ツテ居リ、或ハ又文部省トサウ云フ問題ニ付テ折衝デモ致シテ居ラレルコトガアリマスカドウカ、特別ナ施策ガ必要デアラウカト考ヘルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テ伺ヒタイノデアリマス

○竹内委員 只今次官ノ力強イ御答辯ヲ得マシテ満足致シマス、何卒其ノ意氣ヲ以テ、或ハ國民體力法十一條ヲ發動シテマデモ、職場ニ居ツテ體力ガ弱イ爲ニ満足ナル戦力増強ノ御奉公ガ出來ナイ多クノ青年ニ、二箇月ノ修練ニ依ツテ直接戦力増強ニ御奉公出來ルヤウニ御指導願ヒタイト思ヒマス、ソコデ此ノ事業ハ最初ノ御説明ニ依レバ學生ニモ及ブ譯デアリマスガ、學生ノ場合、學校ノ生活ト修練所ノ生活トノ調和ヲ考ヘナケレバナラスト思ヒマス、特ニ青年學校トノ調和モ考ヘナケレバナラスト思ヒマスガ、學生、生徒ト修練生ノ修練ノ場合ト如何様ニ御考ヘナリマスカ

○武井(總)政府委員 御話ノ通り青年學生ニ對シテモ此ノ仕事ハ及ボシタイト思ツテ居リマス、ソコデ學生トノ關係ガ出テ參リマス、是モ今日ノ實情ニ於テハ相當學校ノ程度ガ高クナル程病人ガ多イト云フヤウナ實情デアリマスノデ、此ノ點ニ付テハ文部當局ト折角打合セ中デアリマシテ、ソレハ學業ヲ或ル期間休ムコトモ必要ト思ヒマス、

○小泉國務大臣 今日ハ女子ニハ體力檢査ヲ實施致シテ居リマセスガ、仰セノ通り將來事態ノ推移ニ鑑ミマシテ、其ノ範圍ヲ擴大シテ行クヤウニナリハシナイカト考ヘテ居リマス、又體力檢定ハ十八年度ニ之ヲ實施スルト云フコトニ致シテ居リマス

○小泉國務大臣 國民學校生徒、又ハ中等學校低學級ノ生徒ニ對シマスル體力向上ニ對シマシテハ、是ハ御承知ノ通り體力檢査ノ實施モ文部省ガ擔當致シテヤツテ居リマス、此ノ體力向上ノ最モ重大ナ核心的ノモノガ、申上ゲルマデモナク結核デアリマスルノデ、今回政府ト致シマシテ、之ヲ厚生行政分野ハ勿論、教育、産業、凡ニル行政分野ニ於テ之ヲ取上ゲルト云フコトニ致シマシテ、厚生省ト致シマシテモ此ノ線ニ沿ヒマシテ如何ニ之ヲヤツテ行クカト云フコトニ對シマシテ、具體的ニ研究ヲ進メテ居リマス、尙ホ之ニ關係ノアリマスル教職員ノ問題ニ對シマシテモ併セテ研究ヲ致シテ居リマス

○竹内委員 只今ノコトニ付テ考ヘラレルコトハ、是ハ屢々問題ニナツテ居ルコトデアリマスガ、體育行政ガ厚生省ト文部省ノ二ツニ分レテ二元的ニナツテ居ル、是カラ來ル色々不便、不都合、弊害ガアルト私ハ考ヘマス、生レル前カラ、胎兒ノ時カラ學校ニ入ルマデハ厚生省、學校ニ上ルト文部省ニ移ツテ、學校ヲ出ルト厚生省ニ國民

如何様ニ御考ヘナリマスカ

○竹内委員 只今ノコトニ付テ考ヘラレルコトハ、是ハ屢々問題ニナツテ居ルコトデアリマスガ、體育行政ガ厚生省ト文部省ノ二ツニ分レテ二元的ニナツテ居ル、是カラ來ル色々不便、不都合、弊害ガアルト私ハ考ヘマス、生レル前カラ、胎兒ノ時カラ學校ニ入ルマデハ厚生省、學校ニ上ルト文部省ニ移ツテ、學校ヲ出ルト厚生省ニ國民

如何様ニ御考ヘナリマスカ

體育ノ司掌ガ移ルノデアリマスガ、最モ重要ナル成長期ガ文部省ニ移ツテ居ル、ソコニ私ハ日本ノ體育行政ノ一貫性ガ何等カ巧ク行ツテ居ナイ問題ガアルノデヤナイカ、勿論學校ト云フ特別ノ環境ガアルノデアリマスカラ、文部省ガ全然體育カラ手ヲ引カナケレバナラヌト云フコトハアリマセス、ヤツテ宜イニハ宜イノデアリマスガ、體育其ノモノノ健民政策其ノモノノ企畫ナリ、指導ノ一貫性ハ厚生省ガ一貫シテ持ツテ居ナケレバナラヌト思ヒマス、所ガソレガサウデナクテ、今申上ゲタ如ク最モ大切ナ成長期ガ文部省ノ手ニ移ツテ居ル爲ニ、具體的ニ言ヘバソコニ色々不都合ガアルト思ヒマスガ、サウ云フ不都合ガアルト云フコトニ付テ厚生大臣ハドウ御考ヘニナツテ居ルカ、是ハ體育行政ヲ一元化スル必要アリト御考ヘニナツテ、何等カ具體策ヲ御持チニナリマスカドウカ、其ノ點ヲ伺ヒマス

○小泉國務大臣 國民ノ體力厚生ニ關スル行政ハ厚生大臣一元デアリマス、而シテ體方法ニ基キマス身體検査法ト云フモノニ付キマシテハ、厚生省ガ身體検査ヲ行ツテ居ル、斯ウ云フコトデアリマス、次ニ體育ニ關シマシテハ、是ハ國民ノ體育ハ厚生省ガ擔當シテ居リマスガ、唯學校ニ於ケル體育ノミハ文部大臣所管——是ハ德育、智育、體育、此ノ三育ノ不可分ノ關係カラ、學校ニ於ケル體育ノミハ文部省ノ所管ト致シテ居リマス、隨ヒマシテ言葉ガ逆ニナリマスガ、學校外ニ於ケル體育ハ當然厚生大臣ガ擔當シテ居ル次第デアリマス、唯其ノ間ニ於テ從來何カ二元的ニナツテ、兩方デ争ツテ居ル、體育ノ施設ノコトニ付テ争ツテ居ルト云フヤウナ傾キガナイデモナイト考ヘ

マシテ、今般大日本體育會ト云フモノガ出來マシテ、内閣總理大臣ガ會長トナツテ、是ガ新シク出來マシタ時ニ於テ、從來所謂國民全般ノ體育機關ト、學校ノ體育機關ガ對立シテ居ツタノヲ、此ノ中ニ包攝ヲ致シテ行クト云フコトデ、今後ノ文部當局ノ學校ニ於ケル體育モ、厚生省ノ全般ノ體育モ同ジ線ニ沿ウテ行カケレバナラヌ、斯ウ云フ風ニ指導スル積リデアリマス

○竹内委員 只今ノ大臣ノ御答辯ハ洵ニ御尤モデアリマスガ、實際ニ現ハレテ居ル體育指導ハ、其ノモノニ依ツテハ二元的ニ出テ參ツテ居リマス、ソレガ爲ニ受ケル方ガ可ナリ苦痛ヲ感ジテ居ル問題モアリマス、例ヘバ體力管理法ニ依ルト、學校デ「ツベルク」ノ檢定ヲスルコトニナツテ居リマスガ、文部省ハ之ヲ正式ニ指示シテ居ナイ爲ニ、特別ニ學校ハヤツテ居リマスガ、一般ニハヤラナクテモ宜イコトニナツテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ所ニモ私ハ全體ノ結核對策ナラバ結核對策ヲ見テモ一貫性ガナイ、斯ウ云フコトヲ厚生大臣ノ方デ一貫シテヤラレルナラバ、私ハ體育行政ノ面カラ國民體位ヲ向上セシムル效果ガ多カラウト思ヒマス、今時間ガアリマセヌノデ、一々ノ事例ヲ引イテ居ル譯ニハ行キマセヌガ、次ニ二元的ノコトデ伺ヒタイモウツノ例ハ、是ハ厚生省所管デアリマスガ、保健婦ノ問題デアリマス、地方ニ行キマスト、保健婦ハ或ル村ニ依ツテハ——無醫村デアリマスガ、無醫村配置ノ保健婦、國民健康保險組合ノ保健婦、役場デ雇ツテ居ル保健婦ノ居ル村ガアル、所ガ隣村ニ行ケバ無醫村デアツテモ一人モ居ナイト云フ村ガアリマス、ソレハ村當局ノ熱意ノアルナシニモ依ルノデアリマスガ、全

體カラ眺メルト非常ニ不都合デアリマス、ソコデ而モ其ノ國民保險組合デ雇ツテ居ル保健婦ハ、縣廳ノ所管カラ行ケバ社會課デアリマス、無醫村配置ハ衛生課デアリマス、一村ニ居ル保健婦ニ對シテ指示ガ二元的ニ來テ居ル、例ヘバ講習會ヲ開ク場合ハ、無醫村配置ノ者ノ會合ノ場合ハ、無醫村配置ノ者ダケガ行ク、國民健康保險組合ノ會合ノアル場合ニソレダケ行ク、ソレハ指示ヲ貰ツテ來テ居ル、本部ノ方カラ歸ツテ來ルト直グ保健婦ガ三人居ルノデス、是ハ具體的ニ例ヲ申上ゲマス、青森縣南津輕郡五郷村ニ三人居ル、一人ハ役場ノ保健婦、一人ハ無醫村配置ノ保健婦、一人ハ健康保險組合ノ保健婦、此ノ三人ガ居ツテ、實際ハ別々ニ仕事ヲシテ居ルト云フコトニ相成ツテ居ル、斯ウ云フ面ヲモツト整理シナケレバナラヌ、而モ憐リニハ一人モ保健婦ガ居ナイ、保健婦ノ配置分布ノ狀態ガ厚生省ノ御意圖ガ徹底シテ居ナイヤウデアリマスガ、此ノ點現況ヲドウ見テ居リ、ドウ云フ計畫デ之ニ臨ム積リデアリマスカ、伺ヒタイト思ヒマス

○武井(群)政府委員 保健婦ニ付キマシテハ此ノ職業ト申シマスカ、此ノ職種ハ最近ノコトデアリマスノデ、諒解サレナイ向キモアリマスガ、押シナベテ申セバ非常ニ各地ニ於キマシテ保健婦ノ仕事ニ付キマシテハ歡迎サレテ居ルヤウニ聞イテ居リマス、而シテ此ノ保健婦ノ設置及ビ指導等ニ付キマシテハ、厚生省ニ於テモ非常ニ關心ヲ持ツテ居ツタノデアリマスガ、有體ニ申シマス、今御話ニナツタヤウナコトハ、會テノ厚生省ニハ局ヲ異ニシテ居ツタノデアリマス、或ル局ニ於テハ保健婦ノ設置獎勵ヲスル、又他ノ局ニ於テ

モ俺ノ方デヤラウト云フコトガ實ハアツタノデアリマス、其ノ結果地方モ歸趨ニ迷ツタト云フコトモアルノデアリマス、是ハ懺悔話ヲスルヤウデアリマスガ、一昨年夏厚生省令ヲ以テ保健婦規定ヲ制定致シマシタ時ニ、厚生省ニ於キマシテハ一局デヤル、サウシテ全省ヲ舉ゲテ同ジ方針デ出サウト云フコトニナリマシテ、只今デハ左様ナ方針ノ下ニ厚生省カラ出ル保健婦ノ設置及ビ其ノ助成、其ノ外ノ指導等モ一途ニ出テ居ルノデアリマス、其ノ結果ト致シマシテ、昨年ノ初メニハ全日本保健婦協會ナドモ生レタヤウナ譯デアリマシテ、政府ト致シマシテハ、此ノ指導等ガ一元化サレテ居ル譯デアリマスガ、是ガ漸ク一昨年乃至昨年ノコトデアリマスノデ、地方ニ於キマシテハマダ色々ト部内ノ課ニ依ツテ色々ナ指導方針ヲ違ハシテ居ルト云フコトヲ往々ニシテ耳ニ致シマス、青森縣ノコトハ聞キマセヌデシタケレドモ、方々デ左様ナコトヲ開イテ居リマス、實ハ昨年ノ暮ニ内政部長ノ會議ナドガアリマシタ際ニ於キマシテモ、今御話ノヤウナコトヲ聽キマシタノデ、私共ソレハイカヌ、政府デハ斯様ニシテ居ルカラ、懸デモ能ク一途ニシテヤレ、君達デモヤツテ吳レト云フコトヲ話シタノデアリマシテ、マダソコニ徹底シナイ所ガアルヤウデアリマスガ、御話ノヤウニ一村デ三人モ置クト云フヤウナ不經濟ナコト、又不見識ナコトガアツテハナラヌノデアリマス、具體的ナ御話モアツタコトデアリマスカラ、左様ナコトニ付キマシテハ、即刻注意致シマシテ善處致シタイト思ヒマス

○竹内委員 最後ニ一點御伺ヒシタイコトハ、只今健民修練所ニモ、又結核豫防ニモ關係

マシテ、今般大日本體育會ト云フモノガ出來マシテ、内閣總理大臣ガ會長トナツテ、是ガ新シク出來マシタ時ニ於テ、從來所謂國民全般ノ體育機關ト、學校ノ體育機關ガ對立シテ居ツタノヲ、此ノ中ニ包攝ヲ致シテ行クト云フコトデ、今後ノ文部當局ノ學校ニ於ケル體育モ、厚生省ノ全般ノ體育モ同ジ線ニ沿ウテ行カケレバナラヌ、斯ウ云フ風ニ指導スル積リデアリマス

○竹内委員 只今ノ大臣ノ御答辯ハ洵ニ御尤モデアリマスガ、實際ニ現ハレテ居ル體育指導ハ、其ノモノニ依ツテハ二元的ニ出テ參ツテ居リマス、ソレガ爲ニ受ケル方ガ可ナリ苦痛ヲ感ジテ居ル問題モアリマス、例ヘバ體力管理法ニ依ルト、學校デ「ツベルク」ノ檢定ヲスルコトニナツテ居リマスガ、文部省ハ之ヲ正式ニ指示シテ居ナイ爲ニ、特別ニ學校ハヤツテ居リマスガ、一般ニハヤラナクテモ宜イコトニナツテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ所ニモ私ハ全體ノ結核對策ナラバ結核對策ヲ見テモ一貫性ガナイ、斯ウ云フコトヲ厚生大臣ノ方デ一貫シテヤラレルナラバ、私ハ體育行政ノ面カラ國民體位ヲ向上セシムル效果ガ多カラウト思ヒマス、今時間ガアリマセヌノデ、一々ノ事例ヲ引イテ居ル譯ニハ行キマセヌガ、次ニ二元的ノコトデ伺ヒタイモウツノ例ハ、是ハ厚生省所管デアリマスガ、保健婦ノ問題デアリマス、地方ニ行キマスト、保健婦ハ或ル村ニ依ツテハ——無醫村デアリマスガ、無醫村配置ノ保健婦、國民健康保險組合ノ保健婦、役場デ雇ツテ居ル保健婦ノ居ル村ガアル、所ガ隣村ニ行ケバ無醫村デアツテモ一人モ居ナイト云フ村ガアリマス、ソレハ村當局ノ熱意ノアルナシニモ依ルノデアリマスガ、全

體カラ眺メルト非常ニ不都合デアリマス、ソコデ而モ其ノ國民保險組合デ雇ツテ居ル保健婦ハ、縣廳ノ所管カラ行ケバ社會課デアリマス、無醫村配置ハ衛生課デアリマス、一村ニ居ル保健婦ニ對シテ指示ガ二元的ニ來テ居ル、例ヘバ講習會ヲ開ク場合ハ、無醫村配置ノ者ノ會合ノ場合ハ、無醫村配置ノ者ダケガ行ク、國民健康保險組合ノ會合ノアル場合ニソレダケ行ク、ソレハ指示ヲ貰ツテ來テ居ル、本部ノ方カラ歸ツテ來ルト直グ保健婦ガ三人居ルノデス、是ハ具體的ニ例ヲ申上ゲマス、青森縣南津輕郡五郷村ニ三人居ル、一人ハ役場ノ保健婦、一人ハ無醫村配置ノ保健婦、一人ハ健康保險組合ノ保健婦、此ノ三人ガ居ツテ、實際ハ別々ニ仕事ヲシテ居ルト云フコトニ相成ツテ居ル、斯ウ云フ面ヲモツト整理シナケレバナラヌ、而モ憐リニハ一人モ保健婦ガ居ナイ、保健婦ノ配置分布ノ狀態ガ厚生省ノ御意圖ガ徹底シテ居ナイヤウデアリマスガ、此ノ點現況ヲドウ見テ居リ、ドウ云フ計畫デ之ニ臨ム積リデアリマスカ、伺ヒタイト思ヒマス

○竹内委員 最後ニ一點御伺ヒシタイコトハ、只今健民修練所ニモ、又結核豫防ニモ關係

スルコトデアリマスガ、體力檢定ノ科學的
ナ方法トシテ「レントゲン」ノ必要デアルコト
ハ申上グルマデモアリマセヌガ、其ノ「レント
ゲン」ガ非常ニ少イ、是ハ生産其ノモノガ少
イノデアリマセウガ、モツト潤澤ニ配置シ
テ呉レナケレバ、事業遂行上ニモ相當影響
ガアラウト思ヒマスノデ、醫療器械ノ中特
ニ「レントゲン」ノ生産ヲ今少シク増強スル方
針ヲ執ツテ欲シイ、是ガ一ツ、ソレニ關聯
シテ「レントゲン」ノ操作ヲスル技術者、是

ガ從來何等カノ試験ニ依ル資格、其ノ他ニ依
ツテ選定シテ居ルノカドウカ、私ノ見テ居
ル所デハ、其ノ操作ヲ誤ツタ爲ニ可ナリ患
者ニ影響ヲ與ヘタト云フ例ヲ聞イテ居リマ
ス、而モ其ノ影響ガ可ナリ人命ニ影響スル
モノデアルト云フコトデアリマス、ソレデ
此ノ技術者ノ資格ヲ何等カ決メル必要ガナ
イカト云フコトガ一點、モウ一ツハ斯ウ云フ
科學檢定ノ益、必要ニナツタ場合ニ、厚生
省ハ此ノ「レントゲン」ノ技術者ノ養成ヲドウ
御考ヘニナツテ居リマスカ、現在何モシテ
居リマセヌ、京都ニ何カ私立デーヅノ養成
所ガアルヤウデアリマスガ、國家トシテハ何
モシテ居ナイ、而モ非常ニ是ハ大切ナモノ
デアツテ、近代醫學ニ於テハ「レントゲン」

ヲ切離シテ考ヘルコトハ出來ナイ、其ノ「レ
ントゲン」ヲ扱ツテ居ル技術者ハ、是ハ非常
ニ高壓ナ電氣ヲ扱ヒマスノデ、相當ナ習練
ト技術ヲ持ツテ居ナケレバナラヌモノデア
ルコトハ明瞭デアリマス、然ルニ別ニ制定
モナシ、又之ヲ國家ガ養成シテ居ルト云フ
譯デモナイノデアリマス、斯ウ云フコトデ
アツテハ健民修練所ノ事業ヲ遂行スル上ニ
モ、結核豫防ノ科學的ニ體力ヲ檢定スル上
ニ於テモ、色々ノ支障ガアラウカト考ヘマ

ス、其ノ點ニ付テ當局ノ御所信ヲ承リタイ
○武井(群)政府委員 「レントゲン」ノ裝置
及ビ其ノ操縦等ニ付キマシテノ實體竝ニ現狀
等ハ今御話ノ通りデアリマス、「レントゲン」
ノ機械裝置及ビ其ノ操作等ヨリ生ズル危険
ノ防止ト云フヤウナコトノ大事ナコトハ仰
セノ通りデアリマスノデ、此ノ點ニ付キマ
シテハ先年省令ヲ以テ「レントゲン」ノ操作
ノ取締ニ關スル規則ヲ拵ヘテ居ル譯デアリ
マス

第二段ニ之ヲ操作スル人ノ資格檢定ト云
フヤウナコトニ付キマシテハ、御話ノヤウ
ニマダ完備シタモノハナイト思ヒマス、私
共體力檢査ヲ致シマス場合ニ於キマシテ、
アノ間接撮影ヲ致シマシタ「フィルム」ガ果シ
テ本當ニ讀メルダラウカドウカト云フコト
ニ付キマシテモ、素人ナガラ疑問ヲ持ツコ
トモアルノデアリマス、御説ノ點ニ付キマ
シテハ仰セノ通りト思ヒマスノデ、更ニ一層
研究シテ適當ナル處置ヲ執リタイト考ヘマ
ス

○清水委員長 本日ハ此ノ程度デ散會致シ
マス、明日ハ午前十時ヨリ第九委員室デ開
會致シマス

午後五時二十五分散會

昭和十八年二月二十四日印刷

昭和十八年二月二十五日發行

衆議院事務局

印刷者 內閣印刷局